2023年度

島根県

学科・学校紹介誌

高等学校・特別支援学校［高等部］

島根県・島根県教育委員会

高等学校・特別支援学校 配置図

〈高校区分〉
- 県立高校
- 市立高校
- 私立高校
- 特別支援学校

〈地域区分〉
- 松江地域
- 雲南・出雲地域
- 県央・浜田・益田地域
- 隠岐地域

公立

1 安来高等学校
2 情報科学高等学校
3 松江北高等学校(寮)
4 松江南高等学校(寮)
5 松江東高等学校
6 松江工業高等学校(寮)
7 松江商業高等学校
8 松江農林高等学校
9 宍道高等学校
10 大東高等学校
11 横田高等学校(寮)
12 三刀屋高等学校(寮)
13 三刀屋高等学校掛合分校(寮)
14 飯南高等学校(寮)
15 平田高等学校
16 出雲高等学校
17 出雲工業高等学校(寮)
18 出雲商業高等学校
19 出雲農林高等学校(寮)
20 大社高等学校(寮)
21 大田高等学校(寮)
22 邇摩高等学校(寮)
23 島根中央高等学校(寮)
24 矢上高等学校(寮)
25 江津高等学校(寮)
26 江津工業高等学校(寮)
27 浜田高等学校(寮)
28 浜田商業高等学校
29 浜田水産高等学校(寮)
30 益田高等学校(寮)
31 益田翔陽高等学校(寮)
32 吉賀高等学校(寮※)
33 津和野高等学校(寮)
34 隠岐高等学校(寮)
35 隠岐島前高等学校(寮)
36 隠岐水産高等学校(寮)
37 松江市立皆美が丘女子高等学校

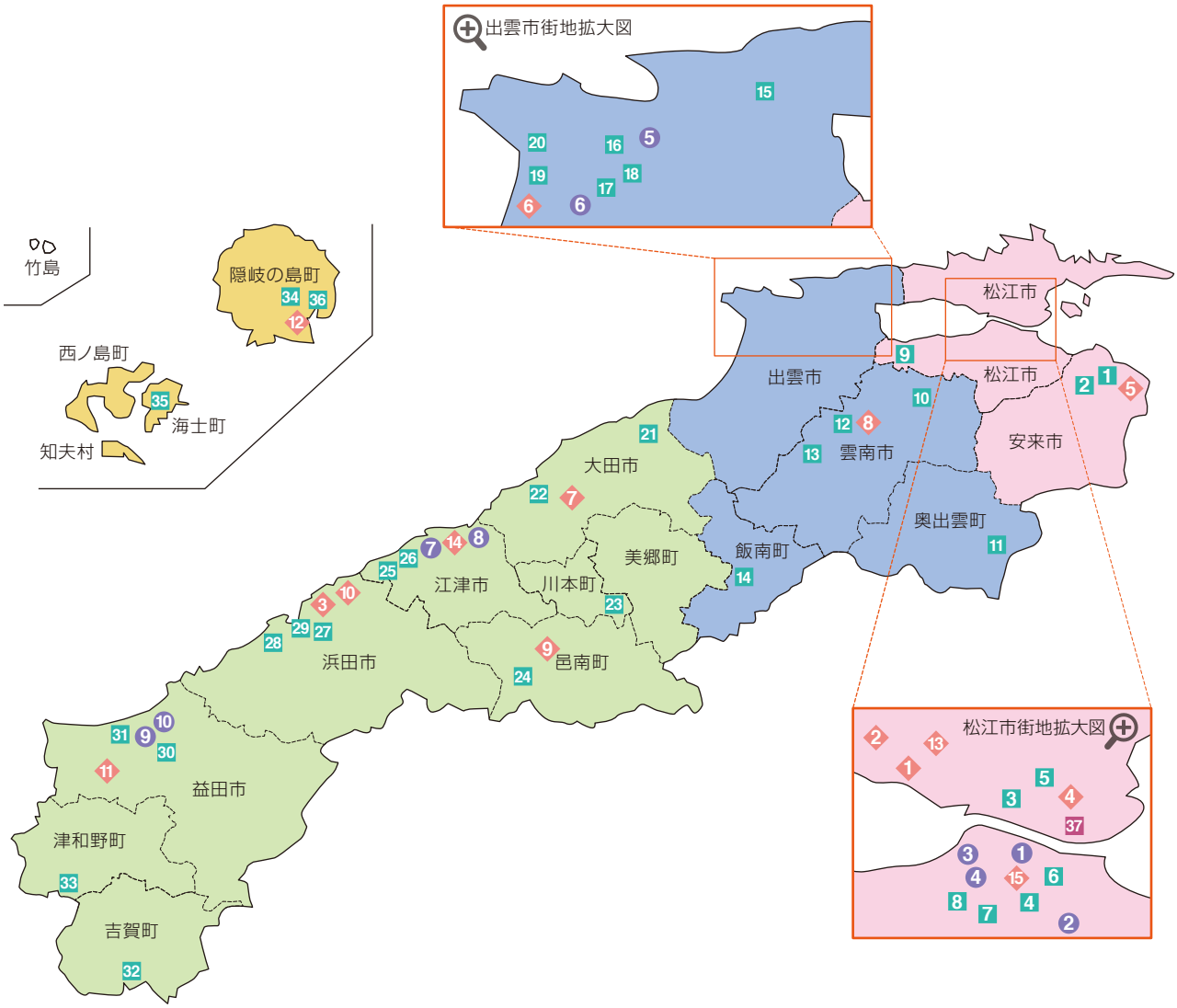
私立

1 開星高等学校
2 立正大学淞南高等学校(寮)
3 松徳学院高等学校
4 松江西高等学校
5 出雲北陵高等学校
6 出雲西高等学校
7 石見智翠館高等学校(寮)
8 キリスト教愛真高等学校(寮)
9 明誠高等学校(寮)
10 益田東高等学校(寮)

特別支援学校

1 盲学校(寮)
2 松江ろう学校(寮)
3 浜田ろう学校(寮)
4 松江養護学校(寮)
5 松江養護学校安来分教室
6 出雲養護学校(寮)
7 出雲養護学校邇摩分教室
8 出雲養護学校雲南分教室
9 石見養護学校(寮)
10 浜田養護学校(寮)
11 益田養護学校(寮)
12 隠岐養護学校
13 松江清心養護学校
14 江津清和養護学校
15 松江緑が丘養護学校

(寮)＝寄宿舎のある学校
※吉賀高校は町の施設を利用



はじめに

この本は、県内の高等学校・特別支援学校高等部及び設置している学科の種類や内容についてよく理解してもらうために作られたものです。

自分の長所や興味・関心をもとにして、目標に合った学校及び学科を選び、楽しく有意義な高校生活を送りましょう。

目次 contents

進路を選ぶに当たって …… P2

学科一覧 …… P8

学科紹介

普通 …… P10
- 地域共創 …… P11

専門
- 農業 …… P12
- 工業 …… P17
- 商業 …… P22
- 水産 …… P26
- 福祉 …… P29
- 理数 …… P30
- 探究 …… P31
- 体育 …… P32
- 国際関係 …… P33

総合 …… P34

定時制課程 …… P38

通信制課程 …… P39

特別支援学校(高等部) …… P40

学校紹介 …… P42

部活動(同好会)一覧 …… P108

この本の内容は、島根県教育庁学校企画課のホームページにも掲載していますのでご覧ください。

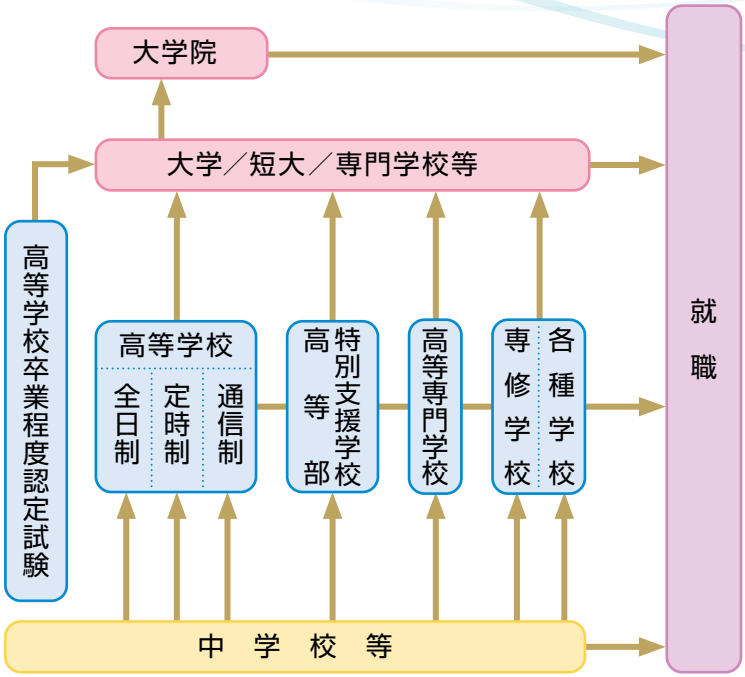
島根県　学科・学校紹介

進路を選ぶに当たって

（県立高校魅力化ビジョンより）

グローバル化の進展や人口の減少、絶え間ない技術革新等により、社会は急速に変化しています。これからは、先行きを見通すことが一層難しい時代となっています。このような時代にあって、一人一人が持続可能な社会の担い手として、その多様性をもとに、新たな価値を生み出していくことが期待されています。

中学校を卒業していずれの進路を目指すかは、一人一人が主体的に判断すべき選択です。自らの個性、適性、志向性を見つめ、将来のなりたい自分に向かって夢を叶える大切な一歩となる学びの場を選択し、踏み出していきましょう。



高等学校へ進学するに当たって

興味・関心や優先したいことなどを整理

具体的な高校生活をイメージ（オープンハイスクール）

高校でやりたいことや達成目標を列挙

学科・学校の情報を収集

条件の確認

選択・決定

◆自分の能力や適性、興味・関心などを踏まえ、将来のありたい自分の姿や、優先したいことなどを整理してみましょう。

◆どんな高校生活を送りたいか、イメージを膨らませてみましょう。

◆高校でやりたいことや達成したい目標を列挙しましょう。

◆学科や学校の情報を集め、自分の学びの場として候補となる選択肢を挙げてみましょう。

◆入学者選抜方法や必要な費用、通学手段等の条件についても確認しておきましょう。

◆主体的な選択により、志願先を決め、受検準備をしっかりしていきましょう。

高等学校とは

高等学校では、いろいろな教科・科目の学習のほか、総合的な探究の時間、特別活動（ホームルーム活動･生徒会活動･学校行事）、文化部、運動部、地域系等の部活動など全ての教育活動を通じて、「生きて働く**知識・技能**の習得」「未知の状況にも対応できる**思考力・判断力・表現力等**の育成」「学びを人生や社会に生かそうとする**学びに向かう力・人間性等**の涵養（かんよう）」をめざします。

右図のように、高等学校には、学習する時間帯の区別により、全日制、定時制、通信制の異なる課程があります。また、特色ある教科・科目の設定により、大きく分けて普通科、専門学科、総合学科の３つの学科があります。さらに、学年毎に習得すべき教科・科目がある程度定められている学年制と、学年の枠を定めていない単位制とがあります。

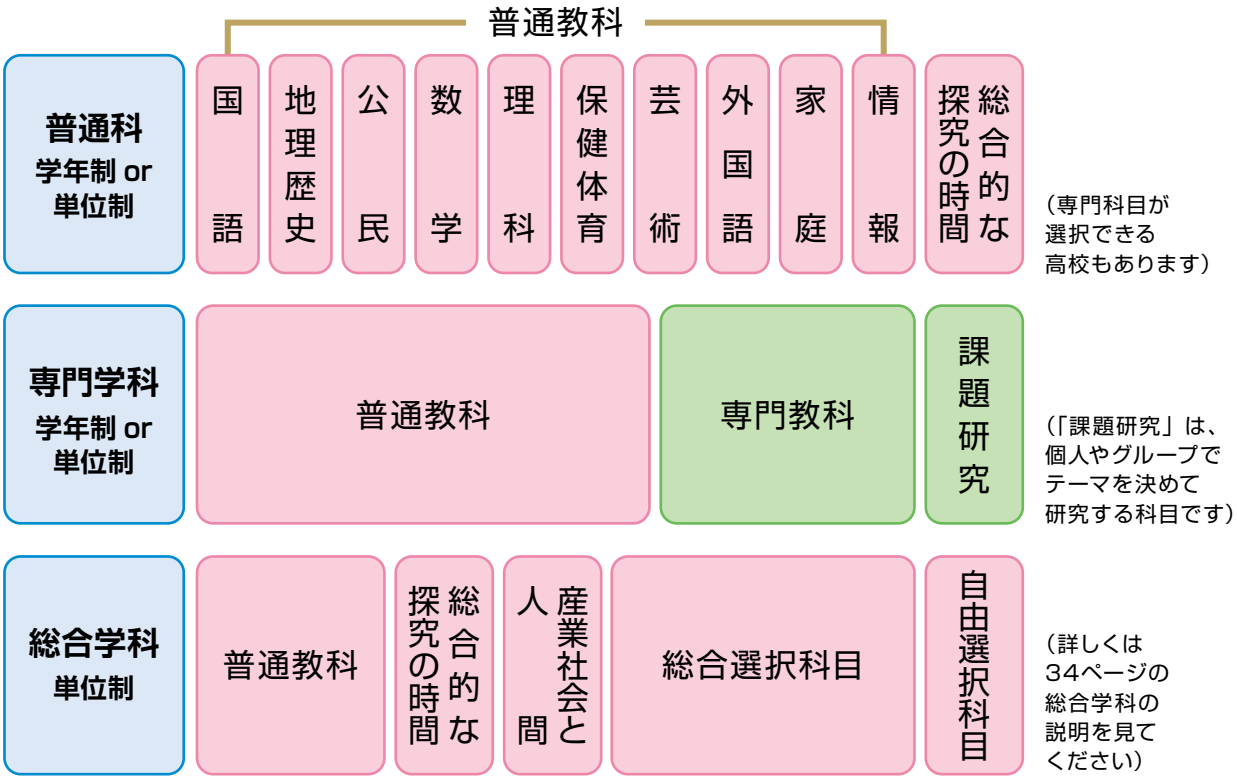
普通科、専門学科及び総合学科において学ぶ教科・科目は、およそ次の図のようになっています。

課程の種類

- **全日制**
- **定時制**
- **通信制**

学科の分類

- ◆普通科　**地域共創**
- ◆専門学科　**工業**　**農業**　**水産**　**商業**　**理数**　**福祉**　**探究**　**体育**　**国際関係**
- ◆総合学科



どんなことを学ぶか、どこで学ぶか、どのように学ぶか
これらを決めることが進路選択です。
先生や家族と相談したり、また、助言を受けたりしてください。
あなた自身が納得して、勇気を持って、決心することが一番大切です。

●島根県は、2020 年代の県立高校における教育の基本的な方向性と具体的な取組を、「県立高校魅力化ビジョン」（本書では「ビジョン」と呼びます）として策定しました。

●島根県が目指している「魅力ある高校づくり」とは、このビジョンの中では、次のように記しています。

Q 島根県における高校魅力化とは何ですか？

A 生徒一人一人に、自らの人生と地域や社会の未来を切り拓くために必要となる「生きる力」を育むことを目指した、地域社会との協働による魅力ある高校づくりのことです。

これは、「社会に開かれた教育課程」の実現を通して、資質・能力の三つの柱の育成を目指す、学習指導要領と同じ方向性を持つものです。

Q 誰にとっての魅力ですか？

A ここでいう魅力とは、なにより、生徒たちにとっての魅力です。

また、その生徒たちの保護者、教職員、そして生徒や学校を支える地域社会の人々にとっても魅力ある高校づくりを目指します。

Q 高校魅力化の目的とは何ですか？

A 生徒一人一人に、自らの人生と地域や社会の未来を切り拓くために必要となる「生きる力」を育むことです。

また、それを通して、子供を含む若い世代が、この地域で「学びたい」「生きたい」「子供を育てたい」と思う、魅力ある地域づくりを推進していくことです。

Q 島根らしい高校魅力化とは何ですか？

A

1. 豊かな自然、歴史・伝統、文化といった地域それぞれの魅力や教育資源（ひと・もの・こと）を生かす、地域社会に開かれた高校づくりです。
2. 少人数ならではのメリットを生かし、生徒一人一人の魅力や個性を伸ばし、自己実現を支援する、主体性と多様性を尊重する高校づくりです。
3. 温かな人のつながりや勤勉で粘り強い県民性を生かし、生徒も大人も共に学び続ける、対話的・探究的な高校づくりです。

●このビジョンは、以下のような構成となっています。

第1章 「生きる力」を育む魅力ある高校と地域づくりの推進

1．地域協働スクールの実現
2．地域資源を活用した特色ある教育課程の構築
3．多様な学びの保障
4．「学びの成果」の捉え方・示し方の開発と、学校評価の改善
5．「しまね留学」の推進

第2章 生徒自らが選び、学び、夢を叶える高校づくりの推進 P6参照

1．「求める生徒像」の確立と入学者選抜方法の改善
2．特色ある学科・コースの設置による、主体的な学びの推進
3．生徒の主体性が発揮される高校づくりの推進
4．学びのセーフティネットの構築
5．インクルーシブ教育システムの構築の推進
6．ICT を活用した授業改善の推進

第3章 将来を見通した教育環境の整備 P7参照

1．地域別の高校の在り方
2．教員の働き方、教員の確保と育成

●6ページ、7ページは、ビジョンの中から、**高校進学を目指す皆さんに特に知っておいてもらいたい**ことを載せています。是非ご覧頂き、皆さんの進路選択の参考にしてください。

県立高校魅力化ビジョンは島根県教育委員会のホームページに載っています！

県立高校魅力化ビジョン

第2章 生徒自らが選び、学び、夢を叶える高校づくりの推進

― 主体的な学習を促し、個性、適性、志向性に応じた多様な学びを生徒一人一人が追求できる、魅力ある高校づくりを進める ―

①「求める生徒像」の確立と入学者選抜方法の改善

◆各高校では、「求める生徒像」の確立と中学生等への情報発信、「求める生徒像」を踏まえた選抜方法を検討します。

◆この紹介誌でも各学校の「求める生徒像」を載せていますので、皆さんはこれを参考に、主体的に自分の進路を決めましょう。

②特色ある学科・コースの設置による、主体的な学びの推進

◆新たな学科・コースの設置や学校設定教科・科目の検討を行っています。
◆現在の学科・コースの詳細は、この紹介誌をご覧ください。

普通科高校では、文理融合型の探究的な学習を行うことができる教育課程を持つ学科・コース、多様な選択科目を開設できる単位制を導入しています。

専門高校では、６次産業等について実践的に学ぶことのできる協働課題研究、ＡＩ技術等に関する授業の共同開講等、近隣高校との連携による新たな魅力ある取組を研究します。

総合学科高校では、学びたい科目を自分で選択し、学ぶことの楽しさや成就感を体験できる多様な教育課程が特徴で、今後も、社会に貢献する基盤を培うためのキャリア教育を一層推進します。

定時制・通信制高校では、皆さんのニーズに対応した多様な学習スタイルを可能とする、きめ細やかな教育活動を推進します。

中高一貫教育校では、地域の歴史や文化、自然、産業を活かした学びや地域人材の活用など、地域資源を活用した学びを６年間の一貫した軸に据えて展開します。

③生徒の主体性が発揮される高校づくりの推進

◆一人一人が社会参画を理解・実践するために必要な知識や価値観等を学び、皆さん自身がよりよい高校づくりに参画できる活動を支援します。

④学びのセーフティネットの構築

◆高校入学後、学習内容と皆さんの適性や能力との間にミスマッチが判明したり、途中で進路希望の変更が生じたりした場合、学科変更や他校への転学に柔軟に対応できる転科・転学システムを検討します。

⑤インクルーシブ教育システムの構築の推進

◆合理的配慮の提供や通級による指導など、必要な支援と適切な指導を行い、多様で柔軟な学びの場を充実させることで、障がいの有無にかかわらず共に学ぶインクルーシブ教育システムの構築を推進します。

⑥ＩＣＴを活用した授業改善の推進

◆ＩＣＴとは、情報通信技術（Information and Communication Technology）のことであり、プロジェクタ、実物投影機、スクリーン、タブレットといったＩＣＴ機器を活用した授業改善を研究していきます。

第３章 将来を見通した教育環境の整備

― 将来を見通した各高校・指導の在り方の実現に向けた環境整備を推進する ―

①地域別の高校の在り方

【松江市内普通科３校と通学区】

◆松江北、松江南、松江東の３校それぞれの特色を具体化・明確化しています。

◆2021 年度入学者選抜（2021 年３月実施）から通学区を撤廃しました。

【地域外入学制限】

＜現在の対象校＞　松江北、松江南、松江東、出雲の普通科

◆大田・浜田・益田の普通科において、2020 年度入学者選抜（2020 年３月実施）から地域外入学制限を撤廃しました。これにより、地域外からの入学定員の１０％を超える人数の受入れが可能となりました。

◆上記３校は、県外からの入学制限（４名以内）の対象からも除外され、県外からの受入れについて、各校において４名を超える人数を設定することが可能となりました。

2023 年度

高等学校・特別支援学校（高等部）学科一覧

◆ 公立高等学校全日制課程

学　校　名	大学科名	小学科名
安来高等学校	普　通	
情報科学高等学校	商　業	情報処理
		情報システム
		マルチメディア
松江北高等学校	普　通	
	理　数	
松江南高等学校（単位制）	普　通	
	理　数	探究科学
松江東高等学校（単位制）	普　通	
松江工業高等学校	工　業	機械
		電子機械
		電気
		電子
		情報技術
		建築都市工学
松江商業高等学校	商　業	商業
		情報処理
		国際ビジネス
松江農林高等学校 ※総合学科のみ単位制	農　業	生物生産
		環境土木
	総　合	
大東高等学校	普　通	
横田高等学校	普　通	
三刀屋高等学校（単位制）	総　合	
掛合分校	普　通	
飯南高等学校	普　通	
平田高等学校	普　通	
出雲高等学校	普　通	
	理　数	
出雲工業高等学校	工　業	機械
		電気
		電子機械
		建築
出雲商業高等学校	商　業	商業
		情報処理
出雲農林高等学校	農　業	植物科学
		環境科学
		食品科学
		動物科学
大社高等学校	普　通	
	体　育	
大田高等学校	普　通	
	理　数	
邇摩高等学校（単位制）	総　合	
島根中央高等学校	普　通	
矢上高等学校	普　通	
	農　業	産業技術
江津高等学校	普　通	
江津工業高等学校	工　業	機械・ロボット
		建築・電気
浜田高等学校	普　通	
	理　数	
浜田商業高等学校	商　業	商業
		情報処理
浜田水産高等学校	水　産	海洋技術
		食品流通
益田高等学校（単位制）	普　通	
	理　数	
益田翔陽高等学校 ※総合学科のみ単位制	工　業	電子機械
		電気
	農　業	生物環境工学
	総　合	

◆ 公立高等学校全日制課程

学　校　名	大学科名	小学科名
吉賀高等学校	普　通	
津和野高等学校	普　通	
隠岐高等学校	普　通	
	商　業	商業
隠岐島前高等学校	普　通	普通
		地域共創
隠岐水産高等学校	水　産	海洋システム
		海洋生産
松江市立 皆美が丘女子高等学校	普　通	
	国際関係	国際コミュニケーション

◆ 私立高等学校全日制課程

学　校　名	大学科名	小学科名
開星高等学校	普　通	
立正大学淞南高等学校	普　通	
松徳学院高等学校	普　通	
松江西高等学校	普　通	
	商　業	総合ビジネス
出雲北陵高等学校	普　通	
出雲西高等学校	普　通	
石見智翠館高等学校	普　通	
キリスト教愛真高等学校	普　通	
明誠高等学校	普　通	
	福　祉	福祉
益田東高等学校	普　通	

◆ 高等学校定時制課程

学　校　名	大学科名	小学科名
松江工業高等学校［夜］	工　業	機械
		電気
		建築
宍道高等学校 ［午前・午後・夜］（単位制）	普　通	
浜田高等学校 ［昼・夜］（単位制）	普　通	

◆ 高等学校通信制課程

学　校　名	大学科名	小学科名
宍道高等学校（単位制）	普　通	
浜田高等学校（単位制）	普　通	
明誠高等学校（単位制）	普　通	

◆ 特別支援学校（高等部）

学　校　名	学　科　名
盲学校	普通
	保健理療
松江ろう学校	普通
	産業技術
浜田ろう学校	美術工芸
	被服
松江養護学校	普通
安来分教室	普通
出雲養護学校	普通
雲南分教室	普通
邇摩分教室	普通
石見養護学校	普通
浜田養護学校	普通
益田養護学校	普通
隠岐養護学校	普通
松江清心養護学校	普通
江津清和養護学校	普通
松江緑が丘養護学校	普通

学科紹介

普通 …… P10
- 普通科
- 地域共創科

農業 …… P12
- 植物科学科
- 環境科学科
- 食品科学科
- 動物科学科
- 生物生産科
- 環境土木科
- 生物環境工学科
- 産業技術科

工業 …… P17
- 機械科
- 電子機械科
- 電気科
- 電子科
- 情報技術科
- 機械・ロボット科
- 建築科
- 建築・電気科
- 建築都市工学科

商業 …… P22
- 商業科
- 情報処理科
- 国際ビジネス科
- 情報システム科
- マルチメディア科
- 総合ビジネス科

水産 …… P26
- 海洋システム科
- 海洋技術科
- 海洋生産科
- 食品流通科

福祉 …… P29
- 福祉科

理数 …… P30
- 理数科
- 探究科学科

体育 …… P32
- 体育科

国際関係 … P33
- 国際コミュニケーション科

総合学科 … P34

定時制課程 … P38

通信制課程 … P39

特別支援学校 …… P40

普通

普通科での学びにおいては、大学等の高等教育につながる基礎的・基本的な内容の定着を図りながら、学習内容を人生や社会の在り方と結びつけて深く理解し、自らの将来を主体的に描いていくことを目指していきます。そのために、各高校においては、教科学習に加えて、各校の地理的・歴史的特色を活かした地域課題解決型学習など、特色ある学びも展開されています。

普通科

学科の特色

普通科では、中学校までに学んだことをさらに深化させ、国語・地理歴史・公民・数学・保健体育・芸術・外国語・家庭・情報といった「普通教育に関する各教科」を中心に学習し、大学、短大、専門学校や社会で必要とされる資質・能力を身につけます。

多くの学校では、１年次では全員がほぼ同じ教科・科目を幅広く学習しながら、基礎的・基本的な知識・技能を身につけ、自らの能力・適性、興味・関心について考えを深めます。２年次からは自分の希望する進路に合わせて、例えば進学を目指す人・就職を目指す人、理科系を目指す人・文科系を目指す人・国際系を目指す人・体育芸術系を目指す人など、個別に教科・科目を選択して学習することが多くなります。

そのために、各高校においては、生徒一人一人の進路や適性に合わせた充実した学習ができるよう、クラス編成や科目選択、授業内容などが工夫されています。

普通科の特色化・魅力化の取組例

○多様な進路希望に対応したコース制の実施

○興味・関心や進路希望に応じた科目選択や、異学年同士の学び合いを可能とする単位制の導入

○大学等の高等教育機関や研究施設、地元企業等と連携した先進的・実践的な学習

○地域課題の解決に取り組むなど、「総合的な探究の時間」を軸とした体験的・探究的な学習活動

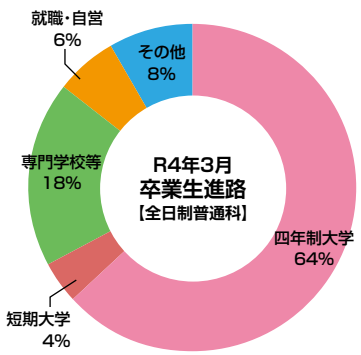
○学校独自の教科・科目（「学校設定教科・科目」）の設置による特色ある学習の推進

※国の制度改正により、令和４年度からは、従来の普通科を「普通科」以外の名称に変更して、各校が特色ある学習活動をさらに推進することも可能になりました。

進路

卒業後の進路は、大学・短大などへ進学し、さらに専門的で深い教育を受ける人や、資格取得を目指して専門学校等に進学する人、就職して実社会に踏み出していく人など様々です。

ＩＣＴ活用授業風景



〔Ｒ４年度島根県教育委員会調べ〕

拓こう君の未来を

地域共創科

教科学習や「総合的な探究の時間」による探究的な学びとあわせて、地域でのより実践的・実際的な学びを展開することで、「地域・社会と共にある学び」を提供します。

地域共創科

この学科のある学校　隠岐島前高等学校…P80

学科の特色

地域共創科における2年次の「地域未来共創」と3年次の「グローカル未来共創」の授業は、それぞれ週6時間分あります。時には1日をつかって地域に飛び出し、地域のリアルな現場で実践的・探究的に学びます。

「地域共創DAY」について

地域共創 DAY では、地域の伝統文化の体験や様々な事業所での探究的実践など、地域を共創する一人として実社会の中で学びます。その際、しっかりと振り返りの機会を設けることで、より主体的に、より自律的に考え、行動できる資質を養います。

①実践から得る想いを共有し、振り返りを次の活動に活かす
②教室の中だけでは実感できない達成感
③手を動かすことで見えてくる課題の本質に迫る
④単なる体験に留めない一次産業分野での貢献
⑤振り返りと共有から、もう一度、実践へつなげる

地域共創科のカリキュラムで伸ばしたい資質・能力

地域共創科では、よりよい未来を共に創っていくために、特に4つの観点を大切にしていきます。
これらの資質・能力はこれからの人生で宝物となることを想定し、高校時代に基礎を築くものです。

①主体性：未知なる物事に対して一歩踏み出す・踏み込むことができる
②協働性：自分を活かしながら、多様な人と協働することができる
③探究性：適切に問い続けることができる、適切に振り返ることができる
④社会性：小さな行動・小さな越境を粘り強く続け、周囲に貢献することができる

進路

国公私立4年制大学　など

― 地域共創DAYのイメージ ―

「地域共創DAY」について

地域共創 DAY では、隠岐島前地域ならではの伝統文化の体験や様々な事業所での探究的実践など、地域を共創する一人として実社会の中で学びます。その際、しっかりと振り返りの機会を設けることで、より主体的に、より自律的に考え、行動することができるように高校・隠岐國学習センターでサポートします。

拓こう君の未来を

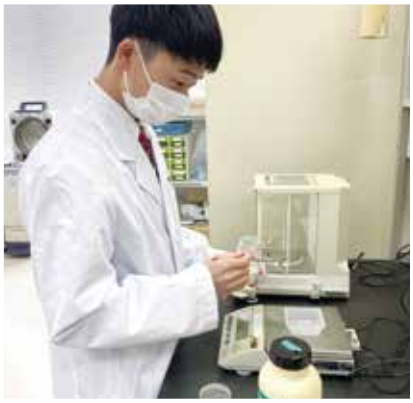
農業

農業教育では、食料・環境・バイオテクノロジー・ヒューマンサービスの各分野を得意とする社会人・職業人を育成します。

農業教育は次の目標と方法を掲げて展開しています

食料・環境の将来のスペシャリストの育成

①農業各分野の将来のスペシャリストを育成します。
②「食料」・「環境」に関して広い視野を有する社会人を育成します。
③農業学習を通じて個人の人格を形成します。



(1)共に学ぶ実験・実習

教室での授業だけでなく、農場での実習、無菌室等での実験、学園祭での発表、農業クラブでの活動を通して総合的に農業を学びます。

(2)自ら学ぶプロジェクト学習

自らテーマを設定し、計画、実践、評価、改善を行うプロジェクト学習を通して、主体性を身に付けます。

(3)地域で学ぶインターンシップ

自分で学びたいことを学校外の試験場、先進農家、企業で体験するインターンシップや先進地研修を通して学びを深めます。

拓こう君の未来を

植物科学科

この学科のある学校　出雲農林高等学校…P62

学科の特色

植物の栽培やバイオテクノロジーについて主に実験・実習やプロジェクト学習を通して学びます。植物の生命力を活用し、安全な食料の生産と豊かな生活の実現を目指し、植物の栽培、活用、経営ができる人を育てる学科です。

◆園芸装飾コース

草花栽培、バイオテクノロジーやフラワーデザインなどについて学習します。

◆食料生産コース

イネや野菜・果樹の栽培・加工や大型機械の運転操作などについて学習します。

◆学習内容

3年 2年 1年　特別活動・総合的な探究の時間

課題研究（3年間のまとめの学習）

専門教科
草花・作物・植物バイオテクノロジー
フラワーデザイン
野菜・果樹
農業と情報
農業機械　など
（植物を活用する専門学習）

総合実習（繰り返し学習）
課題研究（テーマ学習）

普通教科
国語・地歴・公民・
数学・理科・外国語・
家庭・保健体育・
芸術
（教養を高める学習）

農業と環境（植物を育てたり、活用したりする体験学習）

令和3年度卒業生の進路状況
- 進学 20 名（大学 2 名：短大 4 名：農林大学校 2 名：専門学校等 12 名）
- 就職 18 名（製造業 9 名：販売 3 名：サービス 1 名：その他 5 名）

環境科学科

この学科のある学校　出雲農林高等学校…P62

学科の特色

環境の調査や測量、造園について主に実験・実習やプロジェクト学習を通して学びます。土木技術や緑化植物を活用し、快適な環境づくりと豊かな生活の実現を目指し、測量、設計・デザイン、施工ができる人を育てる学科です。

◆土木・設計コース

土木技術の測量、設計、施工について学習します。

◆造園・森林コース

造園のデザイン、施工や緑化植物の育成について学習します。

◆学習内容

3年 2年 1年　特別活動・総合的な探究の時間

課題研究（3年間のまとめの学習）

専門教科
測量・農業土木設計
農業土木施工
造園計画
造園技術
森林科学　など
（環境を創る専門学習）

総合実習（繰り返し学習）
課題研究（テーマ学習）

普通教科
国語・地歴・公民・
数学・理科・外国語・
家庭・保健体育・
芸術
（教養を高める学習）

農業と環境（樹木の調査や苗木を育てる体験学習）

令和3年度卒業生の進路状況
- 進学 7 名（大学 3 名：専門学校等 4 名）
- 就職 24 名（製造業 4 名：公務員 5 名：土木・技術 14 名：その他 1 名）

食品科学科

この学科のある学校 出雲農林高等学校…P62

学科の特色

食品の製造や分析について主に実験・実習を通して学びます。食材や微生物を活用し、安全な食品の製造と豊かな生活の実現を目指し、食品の加工、流通ができる人を育てる学科です。

◆食品加工コース

地域の農畜産物を利用した加工食品の製造や製菓製パン、商品開発および食品流通について学習します。

◆食品栄養コース

人々の生活を健康で豊かにするために食品の栄養や調理、食品分析および微生物利用について学習します。

◆学習内容

3年 2年 1年

特別活動・総合的な探究の時間

課題研究（3年間のまとめの学習）

専門教科
食品製造・食品化学
地域資源活用・製菓・製パン
食品微生物・
栄養・フードデザイン
農業と情報
（食品をつくる専門学習）

総合実習（繰り返し学習）

課題研究（テーマ学習）

普通教科
国語・地歴・公民・
数学・理科・外国語・
家庭・保健体育・
芸術
（教養を高める学習）

農業と環境（食品や食品材料を作ったり育てたりする体験学習）

令和3年度卒業生の進路状況

- 進学 26 名（大学 8 名：短大 2 名：専門学校等 16 名）
- 就職 11 名（製造業 5 名：事務 1 名：営業販売 1 名：その他4名）

動物科学科

この学科のある学校 出雲農林高等学校…P62

学科の特色

動物の飼育方法やバイオテクノロジー技術について主に実習やプロジェクト学習を通して学びます。動物のもつ生産力や癒す力を活用し、安全な食料の生産と豊かな生活の実現を目指し、動物の飼育、活用、経営ができる人を育てる学科です。

◆産業動物コース

乳牛・和牛など産業動物の飼育や繁殖、ヨーグルトやハムなど畜産加工について学習します。

◆社会動物コース

イヌなど社会動物の適正飼育・終生飼養・動物バイオテクノロジー等について学習します。

◆学習内容

3年 2年 1年

特別活動・総合的な探究の時間

課題研究（3年間のまとめの学習）

専門教科
畜産・食品製造
動物バイオテクノロジー
アニマルケア
動物セラピー
動物生理生態　など
（動物を活用する専門学習）

総合実習（繰り返し学習）

課題研究（テーマ学習）

普通教科
国語・地歴・公民・
数学・理科・外国語・
家庭・保健体育・
芸術
（教養を高める学習）

農業と環境（動植物を育てたり畜産物を加工したりする体験学習）

令和3年度卒業生の進路状況

- 進学 15 名（大学 3 名：専門学校等 12 名）
- 就職 10 名（乳業 2 名：養鶏・食肉加工 3 名：製造業 3 名：サービス 1 名：その他 1 名）

拓こう君の未来を

生物生産科

この学科のある学校 松江農林高等学校…P50

学科の特色

- 植物栽培・活用技術を習得し、主体的な研究活動を実践できる人材の育成を目指します。
- 農業技術者など将来のスペシャリスト育成を目指します。
- 進学・就職など進路に適した選択科目を開設しています。

◆草花コース
鉢花・苗物生産を中心とした栽培技術を学習します。

◆野菜コース
施設野菜、苗物生産を中心とした栽培技術を学習します。

◆植物バイオコース
植物の組織培養による育種などのバイオテクノロジー技術を学習します。

◆作物コース
イネを中心とした栽培技術とエンジンなど原動機や大型農業機械の操作技術の学習をします。

◆学習内容

共通教科・特別活動

探究的学習【課題研究など】

2年
コース制学習【草花・野菜・植物バイオテクノロジー・作物など】

1年
基礎的学習【農業と環境】

体験的学習【総合実習】

令和3年度卒業生の進路状況

- ◆進学 29 名
  （大学 8 名：短期大学 4 名：農林大学校 9 名：専門学校等 8 名）
- ◆就職 10 名
  （製造業 1 名：販売 1 名：農業関係 5 名：サービス他 3 名）

環境土木科

この学科のある学校 松江農林高等学校…P50

学科の特色

- 都市や農村関係の整備に関する計画・測量設計・施工管理を学習します。
- 環境保全や景観美化などを学習し、安全で快適な生活環境を作り出す人材の育成を目指します。
- コース別専門学習により、土木および造園分野の技術者など将来のスペシャリストを目指します。

◆土木コース
土木施工技術者・測量設計技術者の育成

◆造園コース
造園施工技術者・和風庭園や西洋ガーデニング技術者の育成

◆学習内容

共通教科・特別活動

探究的学習【課題研究など】

2年
コース制学習【農業土木設計・造園計画など】

1年
基礎的学習【農業と環境、測量】

体験的学習【総合実習】

令和3年度卒業生の進路状況

- ◆進学 15 名（大学 7 名：専門学校等 8 名）
- ◆就職 22 名（土木 3 名：造園 3 名：製造 4 名：建設 1 名：公務員 5 名：その他 6 名）

生物環境工学科

この学科のある学校 益田翔陽高等学校…P76

学科の特色

食料生産・環境創造・環境保全・バイオテクノロジーに関する必要な技術と知識を習得し、21世紀を担う地域の農業および関連技術者としての能力と態度を身に付けた起業家精神を持った人材の育成を目指します。

- 1年次は、農業と環境や草花・測量などの教科を全員で学習します。
- 2年次から3つのコースに分かれ、より詳しい専門学習をします。

専門科目

食料生産コース
野菜・果樹・作物・食品製造・栽培と環境・農業経営・農業機械など

フラワーバイオコース
草花・生物活用・フラワー装飾・栽培と環境・地域資源活用など

環境土木コース
農業土木設計・農業土木施工・測量・水循環・造園施工管理など

◆食料生産コース
デラウェア収穫実習

◆フラワーバイオコース
石見空港花壇の整備

◆環境土木コース
コンクリート実習

令和3年度卒業生の進路状況

- 進学 22 名（農林大学校 4 名：専門学校 18 名）
- 就職 17 名（農業法人 1 名：製造 3 名：サービス 5 名：建設 2 名：公務員 6 名）

産業技術科

この学科のある学校 矢上高等学校…P67

学科の特色

1 年次は「農業と環境」で植物栽培・動物飼育の基礎的な学習と「生産技術」で工業の基礎的な学習を行います。2年次からは各コース（植物、動物、工業）に分かれて専門的な学習を行うとともに、農業について幅広く学び、様々な知識と技術をもった産業人を育成する学科です。

- **植物コース**
  野菜や草花等の植物栽培全般と農産加工技術について学習します。ブドウの新品種や地域の農業についても地域と連携しながら学習します。
- **動物コース**
  動物飼育を通して動物の特性・生理生態を学習します。和牛の調教や受精卵移植、ニワトリの飼育管理についても学習します。
- **工業コース**
  木材加工や電気回路、環境技術など工業に関する幅広い内容を学習し、主体的に取り組む姿勢と、創造的な能力の向上を目指します。
- **主な専門科目**
  農業と情報、農業経営、食品製造、野菜、畜産、栽培と環境、工業技術基礎、工業環境技術、総合実習、課題研究など

1年 共通科目

産業技術科は農業を基本としながら幅広い知識を身に付けることを目標としており、資格を取って、地域の産業の発展に貢献できる人材の育成に努めています。本人の興味・関心に応じて植物・動物・工業の各コースが選択できます。

2年 共通科目
- 植物コース
- 動物コース
- 工業コース

3年 共通科目 選択科目
- 植物コース
- 動物コース
- 工業コース

令和3年度卒業生の進路状況

- 進学 13 名（大学 3 名：農林大学校2名：専門学校等 8 名）
- 就職 14 名（農業系（総合職）1名：建設土木5名：塗装業1名：サービス 2 名：漁業2名：製造業1名：警備職1名：自衛隊1名）

拓こう君の未来を

工業

未来を創る工業教育～ものづくりで人づくり～

工業の各分野に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得し、現代社会における工業の意義や役割を理解し、環境に配慮しつつ、工業技術の諸問題を主体的・合理的に解決し、社会の発展を図る創造的な能力と実践的な態度を育成します。

高校生ものづくりコンテスト

旋盤作業

木材加工

電子回路組立

高校生ロボット相撲全国大会

平成 26 年度全国優勝　　提供富士ソフト

高校生ロボット競技島根県大会

機械科

この学科のある学校

- 松江工業高等学校(全日制) ……P47
- 松江工業高等学校(定時制) ……P48　※進路状況は「定時制課程」のページを見てください。
- 出雲工業高等学校(専門コース、進学コース) P60

学科の特色

機械技術者は、工業のあらゆる分野で必要とされています。工業にはいろいろな種類の機械があります。これらの機械を設計、製作、操作するのは全て機械技術者の役割です。機械科では、機械の基本を実習を通して分かりやすく勉強します。

旋盤加工実習

５軸マシニングセンタ実習

令和３年度卒業生の進路状況

松江工業高校
- ◆ 進学11名(大学3名:専門学校等8名)
- ◆ 就職25名(製造業17名:営業･販売業6名:サービス業1名:公務員1名)

出雲工業高校
- ◆ 進学13名(大学6名:専門学校等7名)
- ◆ 就職23名(製造業15名:建設業1名:飲食店･宿泊業1名:卸売･小売業2名:サービス業1名:公務員3名)

拓こう君の未来を

電子機械科

この学科のある学校
- 松江工業高等学校（全日制）……P47
- 出雲工業高等学校（専門コース、進学コース）……P60
- 益田翔陽高等学校（制御コース、機械コース）……P76

学科の特色

私たちの身の回りの自動車をはじめ、工場で使用されている工作機械は、コンピュータと機械・制御技術が手を結びあった電子機械技術によって作られています。そんな最先端の生産システムに対応できる技術者を養成することを目的としています。

３年生の課題研究では、機械と制御技術が盛り込まれた作品の製作に取り組んでいます。

マシニングセンタ実習

ロボット実習

令和３年度卒業生の進路状況

松江工業高校 ◆進学５名（大学３名：専門学校等２名）◆就職 19 名（建設業１名：製造業９名：電気・ガス・水道業１名：運輸業１名：卸売・小売業１名：サービス業４名：公務員2名）
出雲工業高校 ◆進学17名（大学8名：専門学校等9名）◆就職18名（製造業14名：建設業3名：不動産・物品貸借業1名）
益田翔陽高校 ◆進学12名（大学3名：専門学校等9名）◆就職19名（製造業12名：建設業2名：サービス業3名：金融業1名：福祉業1名）

電気科

この学科のある学校
- 松江工業高等学校（全日制）……P47
- 松江工業高等学校（定時制）……P48 ※進路状況は「定時制課程」のページを見てください。
- 出雲工業高等学校（専門コース、進学コース）……P60
- 益田翔陽高等学校（電力技術コース、コンピュータ技術コース）P76

学科の特色

現代社会においては電気のない生活は考えられません。その大切な電気を作り出し、家庭や工場に送るのに、数多くの電気技術者が働いています。また、その電気を使っていろいろな製品が生み出されるときにも、電気の知識を持った技術者が必要です。

これらの技術者を育てることを目的としているのが電気科です。

電気工事実習

自動制御実習

令和３年度卒業生の進路状況

松江工業高校 ◆進学4名（大学1名：専門学校等3名）◆就職23名（建設業18名：製造業1名：電気・ガス・水道業3名：サービス業1名）
出雲工業高校 ◆進学7名（大学4名：専門学校等3名）◆就職24名（製造業6名：建設業14名：電気・ガス業3名：サービス業1名）
益田翔陽高校 ◆進学8名（大学5名：専門学校等3名）◆就職22名（製造業6名：建設業6名：電気・ガス業5名：サービス業3名：医療業1名：飲食業1名）

拓こう君の未来を

電子科

この学科のある学校　松江工業高等学校（全日制）…P47

学科の特色

コンピュータ、スマートフォン、ゲーム機など電子技術の進歩はめざましいものがあります。これらの機器は電子回路なしでは成り立ちません。近年、これらの機器がインターネットにつながり遠隔操作ができるようになりなりました。これを IoT 技術といいます。電子科では電子回路はもちろんのこと、IoT などの最先端の情報通信技術についても広く学習します。

電子回路実習

生徒が製作した電子制御イルミネーション

令和３年度卒業生の進路状況

- 進学 9 名（大学 4 名：専門学校等 5 名）
- 就職 18 名（建設業 6 名：製造業 8 名：卸売・小売業 2 名：情報通信業 1 名：運輸業 1 名）

情報技術科

この学科のある学校　松江工業高等学校（全日制）…P47

学科の特色

インターネットに代表されるネットワーク技術、音声・映像を加工するマルチメディア技術、３D映像などのコンピュータグラフィックなど、コンピュータは様々な応用分野を持っています。情報技術科では、このコンピュータを自在に操ることのできる技術者の育成を目指しています。

パソコン組立実習

３Dグラフィック実習

令和３年度卒業生の進路状況

- 進学 19 名（大学 10 名：専門学校等 9 名）
- 就職 6 名（製造業 1 名：情報通信業 3 名：運輸業 1 名：サービス業 1 名）

機械・ロボット科

この学科のある学校　江津工業高等学校（機械コース、ロボット制御コース）…P69

学科の特色

専門科目では、３年間を通じて材料の性質や機械の仕組み、加工方法等について学習します。２年次から機械コースとロボット制御コースに分かれて学習する科目もあります。機械コースではエンジンやポンプ、自動車など、ロボット制御コースではコンピュータ制御の機械やその応用技術などについて学習します。少人数での学習による丁寧な学習支援で、広い視野とより高い専門性をもった技術者に成長することができます。

機械コース：ガス溶接実習

ロボット制御コース：ロボット制御実習

令和３年度卒業生の進路状況

- 進学３名（専門学校等３名）
- 就職18名（製造業15名：運輸業1名：卸売・小売業2名）

建築科

この学科のある学校　松江工業高等学校（定時制）……P48 ※進路状況は「定時制課程」のページを見てください。
出雲工業高等学校（建築コース、インテリアコース、進学コース）……P60

学科の特色

建築技術は、豊かな生活空間を創造し、様々な人間生活を包み込む「建築物」を造り出す『夢のある』役割を担っています。そこで、建築科は、個性を活かせる創造的な人材を育成します。

木材加工実習

３次元 CAD（パソコン製図）実習

令和３年度卒業生の進路状況

出雲工業高校
- 進学２０名(大学12名:短大1名:専門学校等7名)
- 就職19名(建設業13名:製造業2名:専門技術サービス業1名:公務員3名)

建築・電気科

この学科のある学校　江津工業高等学校（建築コース、電気コース）…P69

学科の特色

専門科目は建築コースと電気コースに分かれて学習します。少人数での学習による丁寧な学習支援で、広い視野とより高い専門性をもった技術者に成長することができます。建築コースでは、住宅から超高層建築物までの計画・設計・施工を共通で学習するとともに、選択科目でインテリアデザインの学習もできます。電気コースでは、人々の生活になくてはならない電気エネルギーを安全に活用するための技術や電子回路の技術等を学習します。

建築コース：スラブ配筋実習

電気コース：プリント基板設計実習

令和3年度卒業生の進路状況

◆ 進学6名（大学3名：専門学校等3名）
◆ 就職21名（製造業4名：建設業14名：電気・ガス・水道業1名：サービス業1名：公務員1名）

建築都市工学科

この学科のある学校　松江工業高等学校（全日制：建築コース、都市工学コース）…P47

学科の特色

建築と土木について学ぶことができ、両コースで建築士受験資格を取得することができる県内での唯一の学科です。世界に一つだけの建築物（建設物）を創り出す仕事であり、同じものは2つとありません。したがって建築コースでは、住宅、店舗、学校、美術館、図書館、劇場等の各種建築物の設計・施工を中心に、インテリア・デザイン領域も含めた学習をします。また都市工学コースでは地図に残る仕事として、都市づくり・街づくりに必要な設計、施工、測量の学習をします。

都市工学コース：水理実習

建築コース：インテリア実習

令和3年度卒業生の進路状況

◆ 進学10名（大学4名：専門学校等6名）　◆ 就職28名（建設業21名：製造業1名：福祉業1名：公務員5名）

商業

「現在（いま）」を学習します。
「豊かな人間性」を育成します。

Ⅰ 商業教育は次のような人材を育成します。

1 現在の社会に対応できる人材の育成

現在の社会情勢を把握し、科学技術の進展（ＡＩ）、情報化、サービス経済化、グローバル化、という社会の変化に対応したビジネスの諸活動に関する知識や技術を取得した人材を育成します。

～課題を見つけ、それを解決できる力をもった人間を育てます～

2 豊かな人間力を持った人材の育成

自己実現を目指し、主体的に学習し続ける人間を育成します。
国際的な相互理解を深め、国際社会で活躍できる人間を育成します。

～ＥＳＤ（持続可能な開発のための教育）を目指します～

3 高度な知識を持った人材の育成

「経済」・「ＩＴ」・「会計」等の各分野でのスペシャリストを目指す人材を育成します。

Ⅱ 商業関連行事

1 商業教育に関する知識・技術を競う競技大会

◆簿記競技大会　◆ワープロ競技大会　◆生徒商業研究発表大会　◆商業教育実技競技大会
◆情報処理競技大会　◆英語スピーチコンテスト　◆ビジネス計算競技大会

2 特色ある体験的学習

◆松商だんだんフェスタ（松江商業高校）
◆出商デパート（出雲商業高校）
◆浜商デパート（浜田商業高校）
◆情報ＩＴフェア（情報科学高校）
◆邇摩高フェア（邇摩高校）

3 地域と連携した諸活動

◆地元企業と連携した商品開発（松江商業高校・出雲商業高校）
◆学校開放講座（情報科学高校）
◆地元公民館との連携授業（浜田商業高校）

特色ある体験的学習
キッズビジネススクール

拓こう君の未来を

商業科

この学科のある学校

- 松江商業高等学校…P49
- 出雲商業高等学校…P61
- 浜田商業高等学校…P73
- 隠岐高等学校……P79

学科の特色

商業活動（ビジネス）における商品の販売・流通をはじめ、IT、サービスの諸分野を幅広く学習します。また、企業経営に必要な基礎的・実務的な知識・技術を学び、商業の役割や機能を理解します。体験学習や探究的な学習にも積極的に取組み、学びのフィールドを学校の中だけでなく地域に広げた取組みも特色です。

将来ビジネスの世界で活躍するために必要な実践的力を身に付け、地域社会の発展に貢献する人材の育成を目標とします。

総合実践の授業風景

販売実習の風景

令和3年度卒業生の進路状況

- 進学153名（大学30名：短大18名：専門学校等105名）
- 就職84名（専門・技術業9名：事務業21名：販売業11名：サービス業20名：公務員7名：その他16名）

情報処理科

この学科のある学校

- 情報科学高等学校…P43
- 松江商業高等学校…P49
- 出雲商業高等学校…P61
- 浜田商業高等学校…P73

学科の特色

コンピュータプログラムの作成や、画像や音声を利用したマルチメディア作品の制作、インターネットを活用した情報収集や発信方法を学習し、将来ＩＴプロフェッショナルとして活躍できる人材を育成します。

情報処理科の授業風景

令和3年度卒業生の進路状況

- 進学78名（大学29名：短大5名：専門学校等44名）
- 就職67名（専門・技術業15名：事務業27名：販売業5名：サービス業7名 公務員7名：その他6名）

国際ビジネス科

この学科のある学校 松江商業高等学校…P49

学科の特色

経済の国際化、グローバルな社会情勢の動きに対して、ビジネスの世界で必要な簿記会計、企業の経営および我が国や世界の経済について学ぶとともに、外国語によるコミュニケーション力を育成し、将来的に国際社会で活躍できる基礎力を育成します。

英語セミナーの風景

国際交流体験学習（修学旅行）

令和３年度卒業生の進路状況

◆ 進学32名(大学20名:短大1名:専門学校11名) ◆ 就職8名(事務業7名:サービス業1名)

情報システム科

この学科のある学校 情報科学高等学校…P43

学科の特色

コンピュータに関して、ハードウェアとソフトウェアの両面から理解を深め、プログラミングの知識・技術を習得するとともにソフトウェア開発の基礎を学びます。また、データベースやネットワークの構築・設定などの実習を通して、情報通信ネットワークの利用・管理について学習し、ＩＴ関係の業務で活躍できる人材を育成します。

プログラミングの授業風景

令和３年度卒業生の進路状況

◆ 進学17名
(大学5名:短大1名:
専門学校等11名)
◆ 就職16名
(専門・技術業12名:事務業1名
販売業2名:サービス業1名)

マルチメディア科

この学科のある学校　情報科学高等学校…P43

学科の特色

コンピュータに関して、主にソフトウェア面の理解を深め、コンピュータグラフィックス・アニメーション・ホームページなどの制作を通して、コンピュータによるデザインや画像の処理などに関する知識・技術を習得します。

また、プレゼンテーション力を身に付け、マルチメディア（文字・音声・画像等のメディアを電子的に統合したもの）を効果的に活用できる人材を育成します。

3D デザインの授業風景

令和3年度卒業生の進路状況

- 進学13名
  （大学1名:専門学校等12名）
- 就職12名
  （専門:技術業6名:販売業4名:
  サービス業2名）

総合ビジネス科

この学科のある学校　松江西高等学校　…P87

学科の特色

経済社会全体のビジネスにおける諸活動において、知識と技術を幅広く学習し、コンピュータやタブレット等を使用した授業や多くの実習を行っています。

２年次より多彩な選択科目の中から希望する科目を学習し、ビジネスのスキルアップを図り、ビジネス関係の資格及び介護職員初任者研修資格の取得も可能です。ビジネスに関するやりたいことや取り組みたいことに挑戦できるカリキュラムを組んでいます。

これらの活動を通して、地域社会はもちろんのことビジネス社会全体で活躍できる人材を育成します。

課題研究の授業風景

令和3年度卒業生の進路状況

- 進学29名（大学4名:短大4名:専門学校等21名）
- 就職19名（専門:技術業9名:販売業1名:サービス業6名:
  保安運輸業2名:公務員1名）

水産

21 世紀の重要な課題である環境問題、食料問題を解決する上で、海洋環境を守り豊かな海洋資源を有効活用することが重要です。そのような役割を果たせる人材を育成することを目指しています。

大型練習船「神海丸」

本科及び専攻科の生徒が乗船し、
ハワイ・太平洋及び日本海で実習します。

航海実習・ハワイ

マグロ漁業実習

小型練習船「みこしま」「あわしま」

沿岸漁業実習や小型船舶免許取得の
実技講習などを行います。

練習船あわしま

水産食品製造実習

スクーバダイビング講習

操船シミュレーター実習

拓こう君の未来を

海洋システム科

この学科のある学校 隠岐水産高等学校…P81

学科の特色

◆ 海洋テクノコース

海洋や海洋生物に関すること、船舶の運航や漁業生産に関する知識・技術を学び、あらゆる船舶の職員、漁業生産技術者及び陸上関連企業従事者を育成します。

令和３年度卒業生の進路状況

◆ 進学７名(専攻科７名)
◆ 就職７名(旅客船･商船･取締船５名:小売業･飲食店１名:その他１名)

操船実習

◆ エンジニアコース

船の機関装置の運転や整備などの知識・技術を学び、船の機関部及び陸上産業部門のエンジン･機械等関連機器の運転・操作に従事する技術者を育成します。

令和３年度卒業生の進路状況

◆ 進学４名(専攻科４名)
◆ 就職８名(旅客船･商船･取締船５名:電気２名:建設業１名)

溶接実習

海洋技術科

この学科のある学校 浜田水産高等学校…P74

学科の特色

◆ 海洋コース

船舶の運航、海洋生産に関する学習や実習を行います。海技士（航海）の資格取得を目指し、船舶職員（船長・航海士）や漁業後継者、海洋のスペシャリストを育成します。

令和３年度卒業生の進路状況

◆ 進学7名(専攻科6名:専門学校１名)
◆ 就職７名(漁船2名:商船3名:サービス1名､建設1名)

海洋コース

◆ 機関コース

船舶機関に関する学習や実習を行います。海技士（機関）の資格取得を目指し、船舶職員（機関長・機関士）や幅広くエンジニアとして活躍するスペシャリストを育成します。

令和３年度卒業生の進路状況

◆ 進学５名(専攻科５名)
◆ 就職８名(商船３名:公務２名:製造３名)

アーク溶接

拓こう君の未来を

海洋生産科

この学科のある学校 隠岐水産高等学校…P81

学科の特色

◆食品生産コース

水産物の利用、加工及び食品全般にわたる基礎技術を学び食品製造や経営に従事する技術者を育成します。

令和３年度卒業生の進路状況

◆進学３名(専門学校等３名)
◆就職１０名(建設業１名、製造業４名、卸売･小売業･飲食店１名、医療･福祉１名、宿泊･サービス業２名、運輸業･郵便業１名)

新巻鮭実習

◆資源生産コース

魚介類の養殖、海洋環境や海洋生物、資源増殖に関する知識技術を学び、栽培漁業生産の技術者、経営者を育成します。

令和３年度卒業生の進路状況

◆進学２名(大学１名、専門学校等１名)
◆就職３名(製造業１名、農林･漁業１名、公務１名)

ワカメ種糸巻き作業

食品流通科

この学科のある学校 浜田水産高等学校…P74

学科の特色

水産食品の製造、流通及び食品の品質管理や安全管理に関する基礎的な知識と技術について学習し、幅広く食品関連産業の発展に寄与する人材を育成します。

校外販売（市役所）

幼稚園児出迎え授業

令和３年度卒業生の進路状況

◆進学７名(大学１名、短大２名、専門学校等４名)　◆就職７名(製造等５名、福祉２名)

福祉

「福祉」とは、自分のことだけでなく、周りの人も大切に思い、一人一人それぞれの考え方、生き方を尊重し、「ともに生きる力」を培うことです。福祉教育では、年少者も高齢者も、障がいのある人もない人も、国籍や言葉の異なる人も、全ての人々がこの社会の中で、誇りをもって、心豊かで幸せな生活を送ることができるようにすることを目指しています。

福祉科

この学科のある学校　明誠高等学校…P92

学科の特色

福祉に関する基礎的・基本的な知識や技術を学び、「時代のニーズに応える福祉人」を育成します。

◆専門科目の主な学習内容

介護	コミュニケーション技術	コミュニケーションに関する基礎的な知識と技術を学習し、介護福祉援助活動等で活用できる能力を育てます。
	介護実習	介護に関する体験的な学習を多様な介護の場において行い、知識と技術と実践力を学習します。
	介護総合演習	介護演習や事例研究などの学習を通して、専門的な知識や技術の深化、総合化を図る学習をします。
	介護福祉基礎	介護を適切に行う能力と態度を学習します。
	介護過程	介護過程の意義と役割を理解し、介護過程が展開できる能力と態度を学習します。
	生活支援技術（医療的ケアを含む）	基礎的な介護の知識と技術を学習します。
こころとからだのしくみ	こころとからだの理解	自立生活を支援するために必要なこころとからだの基礎的知識を習得させ、介護実践に適切に活用できる力の学習をします。
人間と社会	社会福祉基礎	社会福祉全般に関する基礎的な学習をします。

進路

専門知識を生かしての福祉施設・病院等への就職、福祉・医療・看護・保育等への進学が可能です。

令和３年度卒業生の進路状況

◆進学 15 名（大学２名：短大１名：専門学校等 12 名）　◆就職 12 名（福祉 10 名：その他２名）

拓こう君の未来を

理数

理数科は、理科や数学の学習を中心にした専門教育を行い、将来、科学技術・医学分野で活躍する人材を育てることを目標にしています。

理数科

この学科のある学校

- 松江北高等学校…P44
- 出雲高等学校……P59
- 大田高等学校……P64
- 浜田高等学校…P70
- 益田高等学校…P75

学科の特色

2020 年度から新しい大学入試制度がはじまりました。この入試制度は試験による一点刻みの得点だけではなく、探究する力を生徒に求めています。探究とは自ら設定した仮説を証明するための実験を行い、うまくいかなかった実験結果と経験の積み重ねをもとに誰も思いつかなかった方法の手がかりをつかむ感性を育むことです。この力をみるために「課題研究」の発表の場としての日本学生科学賞・ＪＳＥＣなどの科学コンテスト、物理・化学・生物・地学・数学・情報・科学地理の分野を持つ科学オリンピックへの参加や実績がより考慮されるようになります。これらの変化に迅速に対応できるのは、理数科が行っている理科や数学を発展的に学習している「理数数学」、「理数物理」、「理数化学」、「理数生物」、「理数探究」などの授業です。１年時から物理・化学・生物の理科３科目の履修をはじめる学校や、大学や研究機関と連携して深化した校外学習を行っている学校があります。

理数科課題研究においては、毎年３月に県下の理数科生が集まり研究成果発表会が開催されます。優秀な研究は、学会や全国の科学コンテストに参加します。また、各学校とも、関東・関西地区の大学や、つくば研究学園都市などへの研修旅行を実施しています。最先端の研究に触れることで、科学への興味と関心を深めるとともに、将来の進路決定の参考にもなっています。

海外研修旅行

学会での発表

大学での実験研修

ＪＡＸＡ研修旅行

進路

理学部、工学部、農学部、さらに医学部・薬学部・看護学部をはじめとする医療系の学部などに進学する生徒が多くいます。

令和３年度卒業生の進路状況

◆進学149名
（大学144名〈医学部医学科21名:医学部医学科以外5名:歯学部3名:薬学部6名: 理学部20名:工学部39名:農学部13名:その他学部37名〉:専門学校等5名）
◆その他（浪人等）45名

拓こう君の未来を

探究科学科

理数科を文理融合型に進化・発展させ、確かな知識および技能を習得できる教科学習と多様で高度な探究型学習とで、これからの時代に求められる力と新しい大学入試制度に対応した総合的かつ高い学力を育てます。

探究科学科とは…

この学科のある学校　松江南高等学校…P45

学科の特色

～探究科学科の学び～

探究科学科では、基礎的な知識・技能から応用・発展的な学習内容へと系統的に学べるカリキュラムが組まれています。より高い教科学力が習得できるとともに、スーパーサイエンスハイスクール（SSH）事業の魅力的な探究プログラムを通じて知識・技能を様々なかたちで活用することができます。それにより学びに向かう意欲が高まり、教科の内容をより深く理解する力が伸びるという「学びの好循環」を作ります。

※探究型学習とは…授業等で身に付けた基礎的な知識・技能を活用して、自ら設定した課題や発見した課題の解決に向けて、主体的に、また他者と協働して取り組むことで、深く思考・判断・表現する力を身に付けようとする学習です。
※文理融合とは…「文系」「理系」という区分にとらわれず、幅広い知識と豊かな発想力を身に付けられるこれからの時代に求められる学びです。大学等でも「文理融合」の学部が増えています。

探究科学科のコース

「探究科学科」では、1年次には全員が共通の科目を学びます。
2年次からは、「理数科学」、「人文社会科学」のどちらかのコースを選択します。

1年次
探究科学科（定員80名）
両学科で共通の科目を学習
2年次 3年次

理数科学
数学、理科などの理系分野および英語の学習に重点を置く。

人文社会科学
英語、国語、地歴・公民などの文系分野の学習に重点を置く。

２年次に選択する「理数科学」「人文社会科学」の２つのコースには、それぞれ人数制限はありません。興味・関心、進路の希望にあわせて選択できます。

予想される進路先

国公立４年制大学　など

体育

体育の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、主体的、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、健やかな心身の育成に資するとともに、生涯を通してスポーツの推進及び発展に寄与する資質・能力を育てます。

体育科

この学科のある学校　大社高等学校…P63

学科の特色

体育における実技・理論を学習できます。専攻する競技を履修科目の中で深めることができます。

◆専攻競技

男　子	野球、体操競技、陸上競技、剣道、サッカー
女　子	体操競技、陸上競技、剣道、バレーボール

◆専門科目の主な学習内容

スポーツ概論	・スポーツの文化的特性や現代におけるスポーツの発展 ・スポーツの効果的な学習の仕方 ・豊かなスポーツライフの設計の仕方 ・スポーツの多様な指導法と健康・安全 ・スポーツの企画と運営
スポーツⅠ	体操競技、陸上競技
スポーツⅡ	バレーボール、サッカー、バスケットボール ソフトボール、卓球、バドミントン
スポーツⅢ	剣道
スポーツⅤ	キャンプ、水泳、スキー、スケート
スポーツⅥ	体つくり運動
スポーツ総合演習	（以下から選択） ・スポーツの多様な理論や実践に関する課題研究 ・スポーツの多様な指導や企画と運営に関する課題研究 ・スポーツを通した多様な社会参画に関する課題研究

◆専攻競技、部活動と連動した実技および実習

1年キャンプ実習

2年スキー実習

3年スケート実習

進路

進路に関しては、上級学校への進学が多数を占めます。体育系大学に限らず、個人の専門性（部活動）、興味・関心を生かすことのできる様々な分野の大学・短大・専門学校への進学が可能です。高校時代に取り組んできた競技をさらに高いレベルで続けていく人も多くいます。

将来目指す職業としては、教員・スポーツインストラクター・警察官・消防士・自衛官・看護師・理学療法士・介護士・保育士・栄養士などがあります。

令和3年度卒業生の進路状況　◆進学31名　◆就職2名

拓こう君の未来を

国際関係

郷土を知り、異文化についての理解を深め、国際社会で活躍できる人間の育成を目指します。

国際コミュニケーション科

この学科のある学校 松江市立皆美が丘女子高等学校…P82

学科の特色

- 語学系統・国際関係系統を中心とした上級学校への進学を目指す学科です。実践的な英語力を高めるとともに、中国語・韓国語を選択して学び、語学検定取得を目指します。
- ALT が 2 名派遣されており、生の英語に触れる機会が多くあります。また、松江市内の ALT を集めて、小グループで英語劇を作って発表する等の活動を行う「イングリッシュデイ」では実践的な英語を楽しみながら学ぶことができます。
- 松江市から国際交流員を招き、「異文化交流」を体験します。
- 松江市の姉妹都市である、杭州（中国）にある、杭州第十四中学との交流を行い、アジア圏の文化について学びます。
- 松江市の支援（予定）で留学のサポートを行います。
- 留学生等との交流事業を推進しています。
- 外国語学部のある大学で語学講座の受講を予定しています。
- 海外研修旅行（台湾研修）を 2 年生秋に実施予定。

想定される進路の例

1. 国際系・外国語系の大学・短大・専門学校へ進学
   ➡グローバルに展開している企業へ就職。
   語学を必要とするキャビンアテンダント、空港職員、国際関係の公務員、NPO、NGO 職員に
2. 語学の学び（資格）を生かして進学
   ➡教育系学部・学科➡教員・保育士等
   看護学部、医療系➡看護師、臨床検査技師等
3. 語学の学びを生かして就職 ➡ホテル、観光業等

◆専門科目の主な学習内容

総合英語	英語を聞き、話し、読み、書く技能を総合的に学習し、英語の基礎力を養う。
エッセイライティング	書くことの力、論理的な思考力や表現力を育成する。
異文化理解	英語を通して外国の事情や異文化についての理解を深める。
ディベート・ディスカッション	話すことの力、論理的な思考力や表現力を育成する。
第２外国語	アジア地域の言語（中国語、韓国語）のうち１言語を選択して学習する。

令和３年度「国際文化観光科」卒業生の進路状況

◆ 進学14名（大学2名：短大1名：専門学校11名）
◆ 就職1名（サービス1名）

杭州第十四中学とのオンライン交流会の様子

「イングリッシュデイ」市内 ALT の皆さんとの交流の様子

拓こう君の未来を

総合学科

総合学科は、普通科・専門学科に並ぶ学科です。
将来の進路を考え、共通教科の他に、普通教科から専門教科にわたる幅広い選択科目の中から自分で科目を選んで学ぶ学科です。各自の個性を生かした主体的な学習、自己の進路志望を深める学習を重視し、学ぶことの楽しさや、成就感を体験しようとするものです。

総合学科とは…

◆主な学習内容

必履修科目	全員が学ばなければならない科目で、共通教科や総合的な探究の時間などがあります。
産業社会と人間	原則履修科目で将来の進路選択や社会生活に必要な能力・態度を育成します。
総合選択科目	将来の進路や興味関心によって選択して学ぶ科目です。
自由選択科目	

◆産業社会と人間

「産業社会と人間」とは１年次に原則履修する総合学科の特徴的な科目です。「職業と人間」、「産業発展と社会の変化」、「進路と自己実現」等に関して学習し、自己の在り方や生き方について認識を深め、将来の職業選択や職業生活に必要な能力・態度を育てることをねらいとしています。体験学習、調査、研究などの内容をティームティーチング、社会人講師による講話、発表などの学習形態により学習します。

ものづくりマイスターによる御簾垣（みすがき）作り体験

上級学校見学

職業インタビュー「多様な大人の生き方に触れる」

拓こう君の未来を

普通科系教科・科目を主として学ぶ総合学科

この学科のある学校　三刀屋高等学校
（人文社会探究系列、情報・ビジネス探究系列、健康・福祉探究系列、生活・芸術探究系列、理数科学探究系列）…P55

令和３年度卒業生の進路状況

◆ 進学 122 名（大学 67 名：短大 3 名：専門学校等 52 名）
◆ 就職 17 名（施工管理 3 名：事務 1 名：販売 1 名：サービス 2 名：生産工程 4 名：土木作業 2 名：公務員 4 名）

三刀屋高校には自らの興味関心・問題意識を探究することを通じて、自分の未来と、地域・社会の未来を創造していく「未来創造探究」があります。主な内容は、生徒が希望するテーマごとに分かれ、専門家の方による講座やフィールドワークなどを通じて課題設定を行い実践する課題研究です。１年から２年へとチームを変えながら探究する力を養成していきます。また、台湾研修旅行や、大学の授業を受けるキャリアデザインプログラムなど「普通科」の要素をあわせもつ「体験的なキャリア教育」を行っていきます。

人文社会探究系列

政治・経済・文化・歴史や、言語に関する科目を学び、文学・語学・法学・教育系への大学進学のための学習をします。

情報・ビジネス探究系列

政治・経済・文化・歴史・言語・自然科学など幅広い知識と、コンピュータの活用に関する科目を学び、文系の進学・就職のための学習をします。

健康・福祉探究系列

文化・歴史・言語・自然科学などの科目に加えて、保育・福祉・スポーツ系への進学・就職のための学習をします。

生活・芸術探究系列

文化・歴史・言語・自然科学などの科目に加えて、フード・芸術に関する理論や実技科目を学び、栄養系・芸術系への進学や就職のための学習をします。

理数科学探究系列

理科・数学など自然科学への興味を深める理数系全般の幅広い分野を学び、理学、工学、医・歯・薬学、農学系への大学進学のための学習をします。

未来創造探究

フレッシャーズセミナー（１年）

図書館からはじまる「学び」のガイド（１年）

フィールドワーク（２年）

課題研究発表会（２年）

拓こう君の未来を

専門系教科・科目を主として学ぶ総合学科

この学科のある学校
松江農林高等学校（食品系列、福祉系列、地域系列）……P50
邇摩高等学校（みらいビジネス系列、食とこども系列、ひとと福祉系列、農業とくらし系列）……P65
益田翔陽高等学校（食品科学系列、生活文化・福祉系列）……P76

令和３年度卒業生の進路状況

松江農林高校	◆進学67名（大学22名：短大8名：専門学校等37名）
	◆就職11名（製造業5名：営業・販売1名：サービス3名：介護・福祉2名）
邇摩高校	◆進学46名（大学6名：短大4名：専門学校等36名）
	◆就職26名（製造業10名：事務6名：営業・販売4名：サービス3名：介護・福祉3名）
益田翔陽高校	◆進学28名（大学6名：短大9名：専門学校等13名）
	◆就職12名（製造業6名：営業・販売2名：サービス2名：介護・福祉2名）

総合学科では科目を選択する目安として系列を設けています。系列とは系統的な学習を可能にするための教科、科目のまとまりのことです。例えば、コンピュータのソフトウエアやその活用について学習する系列としては情報系列などがあります。

島根県の高校では以下のような系列を設けています。

食品系列（松江農林）

食品科学系列（益田翔陽）

◀いちごのヘタ取り（イチゴジャム実習）

みらいビジネス系列（邇摩）

「情報処理」授業風景▶

拓こう君の未来を

福祉系列（松江農林）

車いす介助～校内のスロープ～

地域系列（松江農林）

キノコ種菌接種

生活文化・福祉系列（益田翔陽）

介護技術コンテスト練習

農業とくらし系列（邇摩）

「ごいせジャム」の加工風景

ひとと福祉系列（邇摩）

介助時のコミュニケーション実習

食とこども系列（邇摩）

「フードデザイン」調理実習

定時制課程

高校の教育課程のひとつで、働きながら学びたい人のために設置されています。近年は、自分のペースや興味・関心にあわせて学びたい人など、様々な学習動機を持つ生徒たちが増えてきています。修業年限は３年以上で、卒業の資格は、全日制課程と同じです。

定時制課程とは…

この学科のある学校

- 松江工業高等学校（夜間）……P48
- 宍道高等学校（午前・午後・夜間）…P51
- 浜田高等学校（昼間・夜間）……P71

学科の特色

学校名	学習時間帯	学科	特色
松江工業高校	夜間	機械科 電気科 建築科	県内唯一の、夜間の定時制工業高校です。４年間で卒業することができます。授業は座学のほかに、ものづくりを中心とした工業実習があります。取得可能な資格は二級ボイラー技士、第二種電気工事士、乙種危険物取扱者、二級建築施工管理技術検定などがあり、就職に有利となります。二級建築士は、建築科卒業後、すぐに受験することができます。
宍道高校	午前 午後 夜間	普通科	自分の興味・関心、進路希望等を考えて学習する科目を選択し、学んでいきます。（単位制）自分の生活スタイルに合わせて午前・午後・夜間の３つの時間帯から学習する時間帯を選べます。４年で卒業することが基本ですが、他の時間帯の授業を併せて受けることにより３年で卒業することも可能です。
浜田高校	昼間 夜間	普通科	県西部で唯一の定時制課程で、昼間部（午後）・夜間部のどちらかの時間帯に所属して学習を進めていきます。全日制課程と比べて自分の時間を多くとることができ、自分の学びと生活との両立が実現しやすいカリキュラムになっています。４年で卒業することが基本ですが、学習状況が良好な場合には、通信制課程の一部を併修することで３年で卒業することも可能です。

◆学習内容

定時制課程で学習する教科・科目は、全日制課程と同じで、国語、地理歴史、公民、数学、理科、保健体育、芸術、外国語、家庭、情報があります。宍道高校では専門教科として商業や家庭などの科目や、学校設定科目として中学校での学びなおしをする科目もあります。また、松江工業高校では、機械、電気、建築のそれぞれの学科の専門教科・科目も学習します。

◆その他

教科書代金は、年間 90 日以上就業し、前年度に規定以上の単位を修得していれば、申請により、その年度については無償で供与されます。また、『定時制課程等修学奨励資金』等の定時制と通信制の生徒のみを対象とした奨学金制度もあります。

全国高等学校定時制通信制体育大会

全国高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会

令和３年度卒業生の進路状況

松江工業高校 ◆進学１名（各種学校） ◆就職４名（公務員２名：サービス業１名：製造業１名）
宍道高校 ◆進学16名（短大１名：各種学校11名：技術校４名） ◆就職11名
浜田高校 ◆進学５名（大学１名：専門学校４名） ◆就職6名（生産・労務作業3名：サービス業１名：建設業1名：公務員１名）

拓こう君の未来を

通信制課程

通信制課程は、仕事やその他の事情で毎日通学することができない人のために設置されています。自宅で勉強してレポートを作成し、その添削指導を受けることを中心にして学習を進めます。１週間に１回程度登校して面接指導（スクーリング）を受けます。

通信制課程とは…

この学科のある学校
宍道高等学校…P52
浜田高等学校…P72
明誠高等学校…P93

全日制課程と同じ３年間でも卒業できますが、それ以上かかってもかまいません。単位制ですからマイペースで勉強して少しずつ卒業の条件を積み重ねることもできます。県内の公立高校では宍道高等学校と浜田高等学校、私立高校では明誠高等学校に設置されており、学科は以下のとおりです。

◆ 通信制課程の学校と学科

学　校　名	学　科	入学対象者
宍道高等学校	普通科	中学卒業者または 令和５年３月卒業見込み者
浜田高等学校	普通科	
明誠高等学校	普通科	

◆ 学習の進め方

⑴添削指導（レポート）

授業を受け、自分で教科書・学習書（教科書説明書）を読み、またＮＨＫの高校講座なども参考にして勉強し、レポートを提出します。提出すべき内容・回数は、科目ごとに決められています。

⑵面接指導（スクーリング）

登校して、普通科目の授業や実習及び実験、体育や芸術の実技、個別指導等を受けます。出席すべき時間数は、科目ごとに決められています。

⑶試験

科目ごとに、年1～2回です。

⑷卒業資格

３年以上在籍し、上記⑴～⑶により規定の単位を修得し、かつ特別活動に規定時間数参加していれば卒業できます。

⑸その他

教科書代金は、年間 90 日以上就業し、前年度に規定以上の単位を修得していれば、申請により、その年度については無償で供与されます。また、『定時制課程等修学奨励資金』等の定時制と通信制の生徒のみを対象とした奨学金制度もあります。

浜田高等学校校舎

宍道高等学校

スクーリングの種別		授業時間	スクーリング会場	実施回数
本　校	日曜スクーリング	1日（6時間）	本　校	各20回程度
	月曜スクーリング			
	木曜スクーリング			
協力校	隠岐スクーリング	日曜日 1日(6時間)	隠岐高校（予定）	16回程度

浜田高等学校

スクーリングの種別		授業時間	スクーリング会場	実施回数
本　校	日曜スクーリング	1日（6時間）	本　校	各20回程度
	火曜スクーリング			
協力校	大田スクーリング	日曜日 1日(6時間)	大田高校(予定)	各校20回程度
	益田スクーリング		益田翔陽高校(予定)	

明誠高等学校

スクーリング会場		スクーリング形態	内　容　等
本校（益田）	本校	定期	原則土曜日午前で半期に10回程度
松江SHIP	県認可施設	短期集中	半期に6～7日

令和３年度卒業生の進路状況

宍道高校
◆ 進学55名
（大学11名:短大7名:各種学校36名:技術校1名）
◆ 新規就職者16名

浜田高校
◆ 進学12名
（大学3名:短大1名:専門学校7名:その他1名）
◆ 就職26名
（新規8名:既就職者2名:アルバイト9名:その他7名）

明誠高校
◆ 進学18名（大学3名:短大3名:専門学校12名）
◆ 就職1名(サービス1名)

拓こう君の未来を

特別支援学校

特別支援学校は、視覚障がい者、聴覚障がい者、知的障がい者、肢体不自由者または病弱者（身体虚弱者を含む）に対して、幼稚園、小学校、中学校または高等学校に準ずる教育を施すとともに、障がいによる学習上または生活上の困難を克服し、自立を図るために必要な知識・技能を授けることを目的としています。

特別支援学校とは…

特別支援学校高等部では、高等学校に準ずる教育を行うとともに、個々の生徒が自立を目指し、障がいによる学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服するために、「自立活動」という特別の指導領域が設けられています。また、生徒の障がいの状態等に応じた弾力的な教育課程が編成できるようになっています。

なお、知的障がい者を教育する特別支援学校については、知的障がいの特徴や学習上の特性などを踏まえた独自の教科及びその目標や内容に基づき、教育課程を編成しています。

※分教室に寄宿舎はありません。

教育の区分	学校名	学科	関連する施設等	寄宿舎の有無
視覚障がい教育を行う学校	盲学校	普通科 保健理療科		○
聴覚障がい教育を行う学校	松江ろう学校	普通科 産業技術科		○
	浜田ろう学校	美術工芸科 被服科		○
知的障がい教育を行う学校	松江養護学校 安来分教室	普通科	松江学園	○ ※
	出雲養護学校 邇摩分教室 雲南分教室	普通科	さざなみ学園	○ ※
	石見養護学校	普通科	くるみ邑美園児童部	○
	浜田養護学校	普通科	こくぶ学園	○
	益田養護学校	普通科		○
	隠岐養護学校	普通科	仁万の里児童部	
肢体不自由教育を行う学校	出雲養護学校	普通科	さざなみ学園	○
	益田養護学校	普通科		○
	松江清心養護学校	普通科	東部島根医療福祉センター	
	江津清和養護学校	普通科	西部島根医療福祉センター	
病弱教育を行う学校	江津清和養護学校	普通科	西部島根医療福祉センター	
	松江緑が丘養護学校	普通科	国立病院機構松江医療センター	

◆ 専攻科

「盲学校」「松江ろう学校」には、専攻科が設けられています。高等部卒業後、より高い技能・技術を身に付けることができます。

◆ 特別支援教育就学奨励費

教育の機会均等の趣旨に則り、特別支援学校又は小・中学校の特別支援学級や通常の学級に在籍する障がいのある児童生徒等の保護者等の経済的負担を軽減するため、その負担能力の程度に応じ、これらの学校への就学のための必要な経費について、国及び地方公共団体がその経費の全部又は一部を補助します。

補助対象費目

◆教科用図書購入費　◆学校給食費　◆交通費　◆学校附設の寄宿舎居住に伴う経費
◆修学旅行費　◆学用品･通学用品購入費　◆新入学児童生徒学用品･通学用品購入費
◆オンライン学習通信費

拓こう君の未来を

公立高等学校

全日制課程

定時制課程

通信制課程

松江地域

安来高等学校……P42
情報科学高等学校……P43
松江北高等学校……P44
松江南高等学校……P45
松江東高等学校……P46
松江工業高等学校……P47
松江工業高等学校(定時制)……P48
松江商業高等学校……P49
松江農林高等学校……P50
宍道高等学校(定時制)……P51
宍道高等学校(通信制)……P52

雲南・出雲地域

大東高等学校……P53
横田高等学校……P54
三刀屋高等学校……P55
三刀屋高等学校掛合分校……P56
飯南高等学校……P57
平田高等学校……P58
出雲高等学校……P59
出雲工業高等学校……P60
出雲商業高等学校……P61
出雲農林高等学校……P62
大社高等学校……P63

県央・浜田・益田地域

大田高等学校……P64
邇摩高等学校……P65
島根中央高等学校……P66
矢上高等学校……P67
江津高等学校……P68
江津工業高等学校……P69
浜田高等学校……P70
浜田高等学校(定時制)……P71
浜田高等学校(通信制)……P72
浜田商業高等学校……P73
浜田水産高等学校……P74
益田高等学校……P75
益田翔陽高等学校……P76
吉賀高等学校……P77
津和野高等学校……P78

隠岐地域

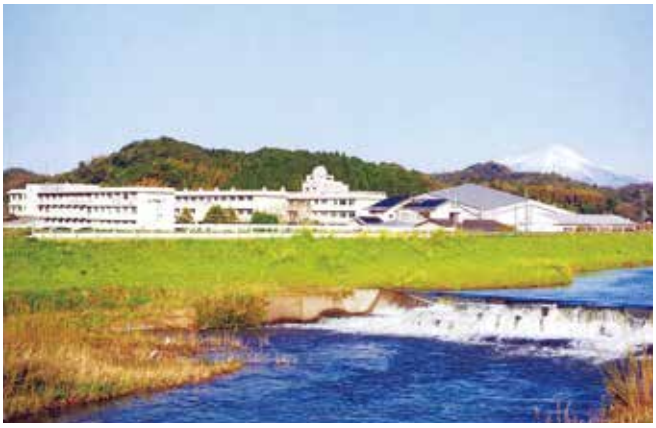
隠岐高等学校……P79
隠岐島前高等学校……P80
隠岐水産高等学校……P81

松江地域

松江市立皆美が丘女子高等学校……P82

島根県立 安来高等学校

所　在　地：〒692-0031　安来市佐久保町115
電 話 番 号：(0854) 22-2840
FAX 番 号：(0854) 22-3612
E メ ー ル：yasugi-koko@pref.shimane.lg.jp
HPアドレス：http://www.yasugi-hs.ed.jp/



設置学科　学級数

各40人定員

◆普通科　　4学級

全校生徒数　392名(R4.5.1現在)

育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

教育目標「きびしく　高く　美しく」のもと
きびしく自らを律し　目標と信念を高く持ち
美しく豊かに生きる 時代の青年の育成を目指す

1. きびしく ～態　度～ 自分と向き合う力
よりよい（地域）社会の創り手として、自分自身を律し責任ある行動がとれる生徒

2. 高　　く ～スキル～ 課題と向き合う力
新たな価値の創造のために高い理想を持ちその実現に向けて行動し学び(探究)し続けることのできる生徒

3. 美 し く ～価　値～ 他者と向き合う力
地域への愛着を基盤に多様な価値観を認め合う共生社会を生き抜くことができる生徒

求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

「きびしく・高く・美しく」を追求できる生徒
◆自ら学ぶ意欲と姿勢を持ち努力し続けることができる生徒
◆学業と諸活動に積極的に取り組み文武両立を目指そうとする生徒
◆他者と協調して豊かな情操を身につけようとする生徒

学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

全ての教育活動を通じて以下の実践を図る
◆確かな基礎学力を培い、主体的な学習者を育てる授業・行事の実践
◆生涯を見通したキャリアデザイン力を育み、レジリエンスを醸成する活動の実践
◆地域や社会での活動等を通して、他者尊重・自己肯定感・有用感の醸成を図る活動の実践

R3　1年「総合的な探究の時間」発表会の様子【安来節演芸館にて】

学校の特色

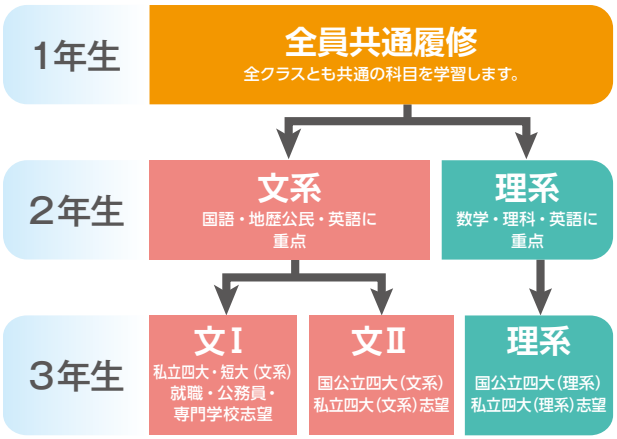
【学校の歴史】

本校は、明治 34 年(1901年)に開校した伝統校です。2020 年に、創立 120 周年を迎えました。卒業生は 24,000 名を優に超えています。

【学習活動】

学習効果をあげるため、各学年とも習熟度別の学習を取り入れています。また、多様な進路希望に対応するため、多くの選択科目を開講し、少人数指導や添削指導にも力を入れています。総合的な探究の時間では、地元安来市をフィールドに探究活動を行い、自己理解・他者理解を深め、課題発見解決力や協働する力を高めます。

下の図は3 年間の学習の流れです。



【部活動】

体育系 9 部、文化系 10 部の部活動があります。入部率（兼部を含む）は、約 87%となっており、各部とも高い目標を掲げ、日々精進しています。

体育系では、重点指定校であるフェンシング部（平成 23 年度全国総体男子フルーレ団体優勝、平成 28 年度全国高校選抜女子フルーレ、サーブル 3 位、平成 30 年度全国高校選抜男子エペ団体 3 位、令和 3 年全国総体男子フルーレ団体 5 位同じく女子フルーレ団体 5 位)、男女バレーボール部 (男子：令和元年度全国高校総体ベスト 16 女子：ベスト 32) に加え、男子ソフトボール部、女子ソフトテニス部、社会体育（水泳・スキー）も全国大会出場を果たしています。

文化系では、吹奏楽、弦楽、演劇、美術、写真、新聞、書道の各部が近年の全国大会・中国大会に出場・出展を遂げています。

【学校行事】

遠足、校内球技大会（年 2 回）、学園祭（蒼輝祭･文化祭）、ロードレース大会、スキー研修（1 年）、芸術鑑賞等、多くの学校行事を通して、お互いの友情やクラスの団結を深め合い、笑顔溢れる充実した生活を送っています。

島根県立
情報科学高等学校

所　在　地：〒692-8500　安来市能義町310
電 話 番 号：(0854) 23-2700
FAX 番 号：(0854) 22-2933
E メ ー ル：jyohokagakukoko@pref.shimane.lg.jp
HPアドレス：http://johokoko.ed.jp/

設置学科　学級数

各40人定員

◆情報システム科　1学級
◆マルチメディア科　1学級
◆情報処理科　1学級

※1年生はくくり募集のため、同じカリキュラムで学習し、2年次に3学科から選択します。

全校生徒数　278名(R4.5.1現在)

育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

Ⅰ 目指す生徒像

～地域との協働を通じたデジタルイノベーション創出人材の育成～

Ⅱ 情報科学高校生に身につけさせたい資質・能力

①地域の課題や動向に関心を持ち、主体的に取り組む能力(主体性)
- 自己変革につながる目標設定力
- 「なぜ？」を深堀りする探究力

②他者と円滑な人間関係を構築する能力・協働する能力(協働性)
- 社会で通用する自己表現力・発信力
- 他者の意見や価値観を受容する力
- チームで協働し実践する力

③デジタルテクノロジーを活用し新たな価値を創造する能力(創造性)
- 新たな価値を創造しようとする気概
- 課題解決のためにITを活用する力

求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

- 中学校段階までの基礎学力を身につけた生徒
- 情報・ビジネスに関する学習に対して興味・関心がある生徒
- 地域から学び、地域に貢献しようとする意欲を持った生徒

※推薦入試では、「未来探究推薦」としてプログラミングやパソコンに関する知識・技能の資格や各種コンクール等において成果を上げた者又は同等の能力を持つ者等、IT に関する知識や技能を習得し、自己実現したい者を求める。

学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

①普通教育ならびに情報・ビジネスに関する専門教育を実施する。
②学校設定教科「地域探究」を通じて、以下の学習を実施する。
- 地域の魅力や課題を学ぶ
- 学びと課題を結びつけ解決する学習を実施する
- 自分が取り組むべきと認識した課題解決型学習の実施

③教科・科目や分野を超えた教育の展開
- 持続的な授業改善
- 複数教科の連携による教科横断的な授業展開
- 全校体制での探究型学習の実施

学校の特色

(1) 情報科学高校ならではの特徴

◆情報教育の先進校
中国地方トップクラスの充実した学習環境で、IT の知識・技術を存分に高められる学校

◆Ruby を全員が学べる
島根で生まれ世界に広がったプログラム言語の「Ruby」を 1 年生から学ぶ唯一の学校

(2) 文部科学省「地域との協働による高等学校教育改革推進事業」指定校

令和 2 年度「プロフェッショナル型」として全国 4 校が指定された中での 1 校となり、地域との協働を通じて、デジタルイノベーション創出人材の育成を目指します。

島根県立 松江北高等学校

所　在　地：〒690-0872　松江市奥谷町164
電 話 番 号：(0852) 21-4888
FAX 番 号：(0852) 21-4977
E メ ー ル：info@matsuekita.ed.jp
HPアドレス：http://www.matsuekita.ed.jp/

設置学科　学級数

各40人定員

◆普通科　6学級
◆理数科　1学級

全校生徒数　754名(R4.5.1現在)

スクールポリシー「世界の人たれ」

育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

(1) 道徳性、社会性を備え、豊かな人間関係を築く事ができる生徒（人間関係構築力）
(2) 知的好奇心のもとに、自ら考え、学び続けることができる生徒（知的探究力）
(3) 学習をはじめとして様々な活動に取り組み、将来の可能性を広げることができる生徒（自己開拓力）
(4) 社会で活躍することができる生徒（社会貢献力）

求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

(1) 多様な価値観を認め、豊かな人間関係をつくる生徒
(2) 高い目標に向かって、自ら学ぶ意欲を持つ生徒
(3) 学習だけでなく、いろいろな活動に積極的に取り組む生徒
(4) 社会で活躍することを目指す生徒

学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

(1) 高度な学びへ向かう知的好奇心を高める授業
・進学を意識した教育課程、「総合的な探究の時間」の活性化、授業第一の実践、学び方を学ぶ授業
(2) 主体性、他者と協働する力（非認知能力）を育む活動
・学校行事の充実、生徒会活動の活性化、部活動の奨励、科学オリンピック等の参加推奨、ボランティア活動の推奨
(3) 社会で活躍する人材育成プログラム
・社会人講話、世界の人たれ講演会、普通科2年近畿研修、エンパワーメントプログラム、グローバルリーダー養成プログラム
(4) 特色ある理数科カリキュラム
・理数系科目を強化したカリキュラム、課題研究、高大接続、 1年隠岐島前研修、 2年関東地区研修

学校の特色

課題研究Ⅰ・Ⅱ（普通科１・２年）・課題研究Ⅲ（３年生）

身近な課題を知り、それを高校生の視点から自分たちでできることを考え探究します。既習の学習内容を活用して取り組み、ポスターセッション等によって発表します。１年次には、基礎となる知識やスキルを身につけ、課題を設定し、２年次には、チームで協働して研究・活動に取り組みます。３年次には、時事的な問題からテーマを設定しクラス単位でページェント（野外創作劇）として発表します。

理数探究・理数科課題研究（理数科１・２年）

理数系分野で課題を設定し、実験等により研究した成果を発表します。代表は県大会や中国四国九州大会に出場します。１年次にはミニ探究により基礎力をつけ、２年次に課題研究に取り組みます。

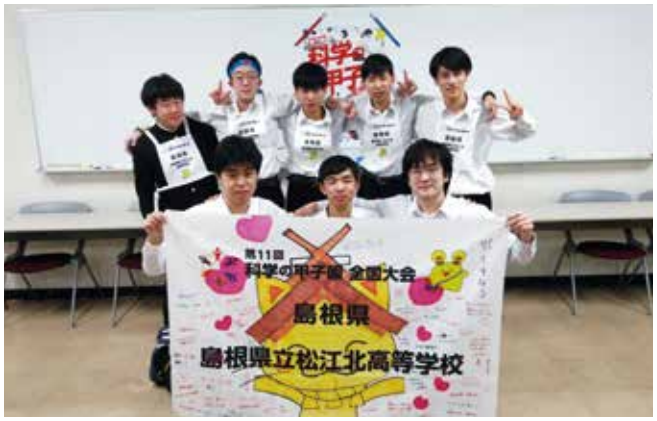
各種研修旅行

１年生理数科　隠岐島前研修
２年生普通科　津和野研修（希望者）
２年生普通科　近畿研修（令和４年度より）
２年生理数科　関東地区研修

【部活動】

体育系１７部、文化系２０部と多数の部活動があります。
加入率約 88％で、多くの生徒が学習と部活動との両立をめざし、意欲的に取り組んでいます。令和４年度夏の全国大会に出場した部活動は、以下の通りです。

◆弓道　◆登山　◆ボート　◆囲碁・将棋
◆美術　◆百人一首かるた



第11回科学の甲子園全国大会 物理分野全国1位表彰

島根県立 松江南高等学校

SSH Super Science Highschool

所　在　地：〒690-8519　松江市八雲台1-1-1
電 話 番 号：(0852) 21-6329
FAX 番 号：(0852) 21-1975
HPアドレス：https://www.matsue-minami.ed.jp/

※HP更新中。ぜひご覧ください。

設置学科　学級数

各40人定員

◆普通科　　5学級
◆探究科学科　2学級

※探究科学科は、1年次は共通のカリキュラムで学習し、2年次に理数科学又は人文社会科学のコースを選択します。

全校生徒数　781名(R4.5.1現在)

育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

◆心身ともに自立し、知識・技能を習得・活用してより深い学びを主体的に実践する生徒
◆課題の解決や新たな価値の創造に、他者と切磋琢磨し協働して取り組む生徒
◆学びを通じて自らのフィールドを見出し、気概をもって挑戦する生徒

求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

◆互いを認め、高め合って協働し、切磋琢磨しながら成長しようとする生徒
◆自らの在り方や生き方を探究し、主体的に学び、考え、行動する生徒
◆部活動や生徒会、地域の活動等に積極的に取り組み、勉学との両立に努力する生徒

学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

自立した学び・個別最適化した学び・
多様な他者と協働する学び

～**二つの学びの循環**で一人ひとりのワクワクとWILL（意志・未来）を拓く～

◇**知る学び**…教科の基礎的な知識・技能の確実な習得と、それらを自在に応用できる総合的かつ高い学力を育む
◇**創る学び**…ＳＳＨ事業を活用した探究型学習と多様な教育プログラムにより、「新たな価値を創造する力」「学びを発展的に活用する力」を育む

育てたい力

＊読解力…情報を正しく読み取り、解釈し、理解する力
＊思考力…グローカルで幅広な視野と文理融合で柔軟に考える力
＊主体性…自らの意志で目標を決めて取り組む力

重点的な取組

＊ＳＳＨを柱とした、全校体制での教育魅力化・特色化
＊授業改善の推進
　～探究的な学びの推進、ＩＣＴ・学校図書館活用
＊部活動・生徒会・地域活動等をとおした人間力・社会力の育成
＊安心・安全な学びの環境づくり

学校の特色

【学習活動】

「主体的な学び」の目標のもと、ほどよい緊張感と落ち着いた雰囲気の中で授業が展開されています。進路実現のために、個に応じたきめ細かい指導が行われており、進路講演会、大学出張講座など、多彩な機会が用意されています。

一昨年から本校は、スーパーサイエンスハイスクール（ＳＳＨ）に指定されています。最先端の科学技術に触れることができる多様な学びやデータサイエンスの手法を用いた探究活動が特色です。地域に出かけてのフィールドワークや大学の先生方との研究、朱雀サイエンスセミナーなどをとおして、楽しみながら学びを深めていくことができます。

【部活動】

全校生徒の８９％以上が部活動に加入し、勉学との両立をモットーにがんばっています。令和４年度県高校総体では、男女総合優勝、女子総合優勝、男子総合４位と素晴らしい成績を上げました。

（参考）過去３年間の全国大会出場実績
全国高校総合体育大会、全国高校選手権・選抜大会
　空手道部、ソフトテニス部、ハンドボール部、
　卓球部、水泳部、柔道部
全国高校総合文化祭
　箏曲部、文芸部、新聞部、書道部、囲碁･将棋部、写真部、
　放送部、JRC 部、科学部
ＮＨＫ全国高校放送コンテスト
　放送部

SSH研究成果発表会

島根県立 松江東高等学校

所　在　地：〒690-0823　松江市西川津町510
電 話 番 号：(0852) 27-3700
FAX 番 号：(0852) 27-3703
E メ ー ル：matsuehigashikoko@pref.shimane.lg.jp
HPアドレス：https://www.matsuehigashi.ed.jp/

設置学科　学級数

各40人定員

◆普通科　　5学級

全校生徒数　556名(R4.5.1現在)

育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

◆自分らしいライフデザインの実現をめざす生徒
◆持続可能な社会を創造する「地域共創人」

求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

自分の持つ可能性を拡げるために、様々な活動に挑戦する志を持つ生徒

学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

◆**人とつながって生きる力を育てる学び**
～さまざまな人と協働する基礎力を育てる～
多様な人とつながる力を育てる教育活動
◆**自己の未来を切り拓いていく力を育てる学び**
～「問い」を生み出す挑戦～
生徒の「知」の獲得に対する内発的な動機付けを促す授業
◆**地域社会の「今」と「未来」に関わる力を育てる学び**
～「未来」につながる「出会い」を創る～
生徒の人生の「ロールモデル」としての魅力ある「大人」との出会いの創出

学校の特色

生徒の皆さんが自身の可能性を拡げるために学習･部活動･課題探究などさまざまなことに挑戦することを一所懸命応援する学校です。

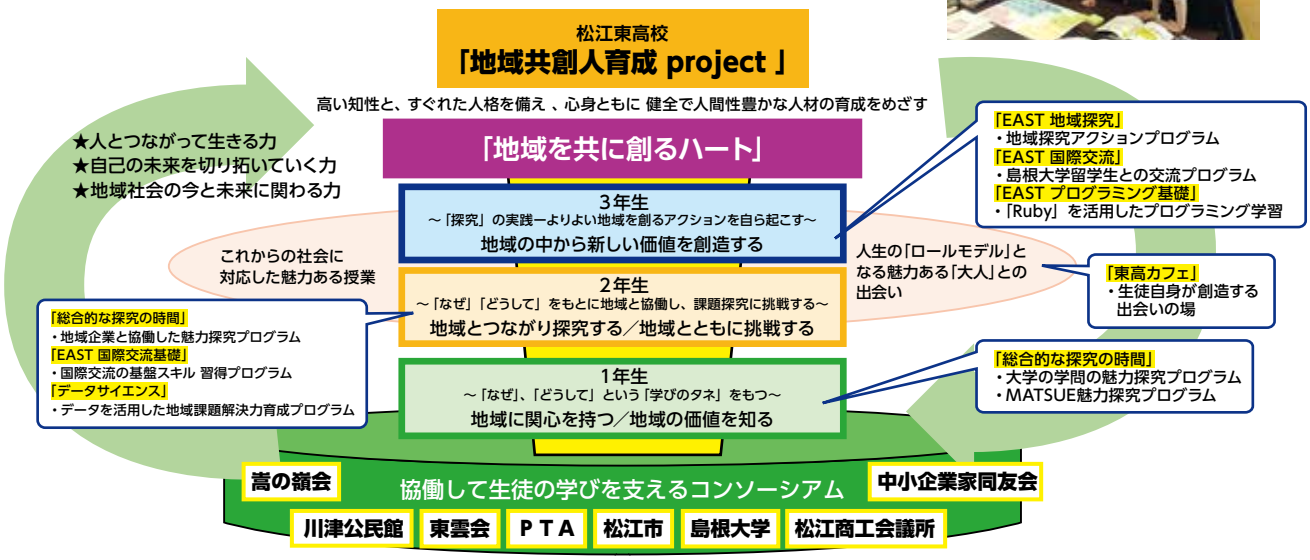
・文武両道を実践しながらも、自由な雰囲気のあふれる学校です。
・「師弟同行」をモットーとし、生徒、教員が一緒になって「心の通った切磋琢磨」を行っています。
・松江市や地域で企業を経営されている方、島根大学の先生方と、通常の授業では体験できないような深い学びを追究する学校です。

【部活動】

◆(体育系 14 部) インターハイの常連であるボート、アーチェリー、県内屈指の強豪である男女バスケットボールを始め、多くの部が中国・全国大会で活躍
◆(文化系 10 部) 書道パフォーマンス甲子園に出場する書道部や文化創造部（放送、演劇、文芸、写真部門）が毎年のように全国大会に出場
◆その他の部も充実した活動を行っています。

【入学者選抜】

一般選抜、推薦選抜（体育系部活動)、スポーツ特別推薦（男子バスケットボール、女子ボート）を実施します。



島根県立
松江工業高等学校
全日制課程

所　在　地：〒690-8528　松江市古志原4丁目1番10号
電 話 番 号：(0852)67-2121
FAX 番 号：(0852)67-2122
E メ ー ル：matsuko-hs@edu.pref.shimane.jp
HPアドレス：http://www.matsue-th.ed.jp

設置学科　学級数

各40人定員

◆機械科	1学級	◆電子機械科	1学級
◆電気科	1学級	◆電子科	1学級
◆情報技術科	1学級	◆建築都市工学科	1学級

全校生徒数　534名(R4.5.1現在)

育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

ー 地域産業を担う工業のスペシャリスト ー

◆豊かな人間性を有する生徒
◆他者と協働し問題解決にあたることのできる生徒

求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

◆ものづくり等の工業分野に興味・関心を持ち、何事にも努力を惜しまず確実にやり遂げることができる人
◆高校生活に明確な目標を持ち、学習をはじめ資格取得等にも意欲的に取り組むことができる人

学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

○工業技術者として必要な基礎学力や高度な専門知識と技術が身につくよう、共通科目と専門科目をバランスよく編成・実施します。
○実習と座学の連携、専門科目と共通科目の横断的な学びで学習内容を深化させます。
○課題研究や地域交流活動等での探究学習を通して、自らの課題に主体的・協働的に取り組み、よりよい社会を実現しようとする態度を養います。
○ホームルーム活動や学校行事、部活動等を通して、自律的な態度と、相手を思いやる心を育てます。

学校の特色

希望の就職先
就職求人状況（昨年度の実績）
◆県内 271 社 545 人　◆県外 631 社 1,147 人

希望の進学先
本校を指定校とする学校
◆四年制大学 50 校　◆短期大学 20 校
◆専門学校等 72 校

夢実現への道
職業資格取得に有利なカリキュラム
◆各種技能士　◆二級ボイラー技士　◆電気工事士
◆工事担任者◆ IT パスポート　◆基本情報技術者
◆２級施工管理技術検定　◆乙種危険物取扱者など

ものづくりへの道
体験型学習「実習・課題研究」
◆最新の実習設備による実習
◆少人数指導での体験学習
◆地元企業でのインターンシップ
◆ものづくりコンテストへの参加

文武両道への道
◆運動系１４部　◆文化系１０部
◆部活動加入率　82.9%
どの部活動も充実した環境・設備で日々活動しています。

地域に根ざした「交流活動」
吹奏楽演奏会、幼稚園等との交流、老人ホーム清掃活動、ものづくり教室等地域との交流活動

◆地域産業を担うスペシャリストの育成
◆キャリア教育の推進

教育方針
すぐれた知性【知】
高い品性【徳】
健全な心身【体】

入学者選抜

一般選抜は、全日制課程６学科と定時制課程３学科の中から第４志望まで志願することができます。このほかに、推薦による選抜（スポーツ特別推薦、一般推薦）を実施しています。

プラバホール
クリスマスイルミネーション

島根県立
松江工業高等学校
定時制課程

所　在　地：〒690-8528　松江市古志原4丁目1番10号
電 話 番 号：(0852)67-2118
FAX 番 号：(0852)67-2128
E メ ー ル：matsuko-ht@edu.pref.shimane.jp
HPアドレス：http://www.shimanet.ed.jp/matsue-tht/

設置学科　学級数

各40人定員

◆機械科　1学級　◆電気科　1学級
◆建築科　1学級

全校生徒数　36名(R4.5.1現在)

育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

社会とのつながり（就労）と、ものづくりの学びを通じて、自らライフプラン（人生設計）を描き、自己実現できる生徒

求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

◆「工業」（機械、電気、建築）の内容に関心をもち、ものづくりや資格取得に興味のある生徒
◆欠席や遅刻をしないという強い意志を持ち、体験的な学習や部活動を通して自分自身を高め、自らの生き方・在り方を考えようとする生徒
◆働きながら学ぶことに誇りをもてる、意欲のある生徒
◆学校のルールやマナーを守り、周囲の人々とよい人間関係を保ち、他人に対する思いやりのある生徒

学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

本校は「学びながら働きたい」と考えている人に最適な夜間定時制の工業高校です。学校は夕方５時過ぎから始まり、1日４時間の授業を受け４年間で卒業できます。

機械・電気・建築の３つの学科があり、どの科も基礎的な知識・技能を習得することができます。

「わかりやすい授業」をモットーに、教職員が丁寧に寄り添いながら学習指導・支援を行います。共通教科では、学び直しの機会を設け、少人数のクラスで丁寧に指導します。工業の専門教科では、できるだけ複数の教員できめ細やかな指導を行います。教えあい学び合う授業や様々な体験学習、実習・課題研究等では、課題に主体的に取り組み、他の生徒や地域の方と協力して取り組み課題を解決していきます。個々の作業スピードに合わせて、ものづくりをゆっくりじっくり楽しく学ぶことができます。

学校の特色

【入学について】

入学する方法は次の３つがあります。

(1) 一般入学者選抜

いわゆる高校入試を受けて入学する方法で、県下一斉に行われる学力検査を受けることになります。
（国、数、社、英、理、面接試験）

(2) 一般入学者選抜二次募集

一次募集の合格発表後に、定員に欠員が生じた時に実施されます。（一般選抜学力検査結果の利用、面接試験）

(3) 特別編入

既に高校の卒業資格を有する者、または令和５年３月高校卒業見込みの者が出願できます。専門教科のみを履修し、第３学年に編入されます。
編入試験：（面接試験）

【その他】

(1) 教科書について

教科書代金について補助制度があります。そのためには年間 90 日以上の就業（アルバイトを含む）証明が必要ですが、毎年多くの生徒が利用しています。

(2) 給食について

週に１回の米飯給食と、４回のパン・牛乳やおにぎりによる補助給食があり、希望者が始業前の時間帯で利用しています。この給食にも経費補助の制度があります。

実習風景

島根県立 松江商業高等学校

所　在　地：〒690-8525　松江市浜乃木8丁目1番1号
電 話 番 号：(0852) 21-3261
FAX 番 号：(0852) 21-7046
E メ ー ル：matsuesyogyokoko@pref.shimane.lg.jp
HPアドレス：http://www.matsusho.ed.jp/

設置学科　学級数

各40人定員

◆商業科　3学級
◆情報処理科　1学級
◆国際ビジネス科　1学級

※1年生はくくり募集のため、「全科」として5学級が同じカリキュラムで学習します。

全校生徒数　572名(R4.5.1現在)

育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

⑴商業の各分野について体系的・系統的に理解し、関連する技術を身に付けている生徒
⑵ビジネスに関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を身に付けている生徒
⑶職業人として必要な豊かな人間性と、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を身につけている生徒

求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

⑴基本的な生活習慣が身についている生徒
⑵学習・資格取得・部活動等に目標を持って積極的に取り組むことができる生徒

学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

⑴「くくり募集」を実施し、１年次は全員が商業の基礎的な科目を含む共通の科目を学習し、２年次より３つの学科に分かれ学習を深めていきます。学科の特徴は以下のとおりです。
①商業科：広く商業科目を学び、地域経済を担う専門的な知識・技術を身につけ、興味関心に合わせ、幅広い進路選択に対応します。
②情報処理科：高度な情報処理技術を学び、ＩＴの急速な進化を遂げたビジネス社会で活躍するために必要な実践力を身につけます。
③国際ビジネス科：簿記会計・英語の高度な知識・能力を身につけ、グローバル化が急速に進むビジネスの世界で活躍するために必要な実践的な力を身につけます。
⑵地域を理解し、地域・企業・大学等との協働によって、専門知識・技能を活用した実践力を身に付けるために、地域に開かれた教育課程や教育活動を実践します。
・課題研究　・松商だんだんフェスタ
⑶学習意欲の向上と学習活動の理論的・体系的な理解を深めるために、資格取得を奨励し、目標達成に粘り強く挑戦する機会を設けます
・全商検定試験１級合格３種目以上
・外部検定資格取得（日商簿記２級・実用英語検定２級以上、基本情報技術者等）
⑷豊かな人間性、社会人としての倫理に基づく行動を身につけるため、あいさつをはじめとするコミュニケーションを重視した活動を学校内外に位置付けます。
・ビジネスマナー　・部活動
⑸様々な活動を通して、将来の職業と進路目標を定め、多様な進路選択に対応します。
・キャリアパスポートの活用

学校の特色

本校は、「誠実・質素・勤勉」を校訓として、「豊かな人間性をもち、高い志を掲げ、主体的に学び、自立する生徒を育成する」ことを教育目標としています。

1900 年（明治 33 年）に山陰初の商業学校として創立され、120 年を超える歴史と伝統を誇っています。広大でゆったりとした校舎にパソコン実習室、総合実践室など充実した最新の施設設備が整った教育環境の中で、専門的な知識・技能を習得することができます。

令和３年度の進路実績は、進学 65%、就職 35%となっています。進学の内訳は国公立大 11 名・私立大学 33 名・短期大学８名・専門学校 61 名です。就職の内訳は県内企業 54 名、県外企業２名、公務員６名となっています。

部活動もとても盛んで、古くから「スポーツの松商」とも呼ばれてきました。放課後の体育館やグランドは熱気にあふれ、各部活動が中国大会・全国大会への出場を目標に、お互い切磋琢磨しながら３年間存分に活動に取り組んでいます。そして運動系部活動は、島根県高校総体通算で男女総合優勝７回、女子総合優勝 29 回の結果を残しています。

また、文化系部活動では吹奏楽部、演劇部、コンピューター部等の商業系部活動の活躍はめざましく、マーチング大会、情報処理競技大会、簿記コンクール、商業研究発表大会、英語スピーチコンテストなどで、中国大会・全国大会出場への結果を残しています。

IT人材育成支援事業成果発表会

島根県立
松江農林高等学校

所　在　地：〒690-8507　松江市乃木福富町51
電 話 番 号：(0852) 21-6772
FAX 番 号：(0852) 21-6796
E メ ー ル：matsuenorinkoko@pref.shimane.lg.jp
HPアドレス：https://www.matsuno.ed.jp/

設置学科　学級数

各40人定員

◆生物生産科　1学級　40名
◆環境土木科　1学級　40名
◆総合学科　2学級　80名

全校生徒数　450名 (R4.5.1現在)

育てたい生徒像 (グラデュエーション・ポリシー)

①他者への思いやりをさりげなくできる生徒
②社会で通用するマナーを身につけた生徒
③自分を生かした社会貢献ができる生徒
④学ぶ意志を持った進路実現にチャレンジする生徒

求める生徒像 (アドミッション・ポリシー)

①学ぶ意欲を持った生徒
②社会に目を向けることができる生徒
③人との関わりを大切にする生徒

学びの特色 (カリキュラム・ポリシー)

・明治 33 年 (1900 年) 創立で、今年で創立 122 年を迎えました。
・2 年次からすべての学科でコース・系列に分かれて学習します。
　生物生産科 (4コース)
　　作物、草花、野菜、植物バイオ
　環境土木科 (2コース)
　　土木、造園
　総合学科 (3系列)
　　食品、福祉、地域
・実験と実習を通して学んだ知識の定着を図り、積極的に課題研究に取り組んでいます。
・島根大学、島根県立大学などとの「高大連携学習」を推進して、課題解決型学習の充実、双方向の学習を実施しています。
・「地域と連携した学習」を行い、体験的な活動の充実を図っています。

学校の特色

●主な学校行事

◆体育祭 (9月)
◆収穫祭 (11月)
◆松江農林高校発表会 (2 月島根県民会館で実施)

稲刈り実習

●進路状況

約7割が大学等へ進学し、3割が就職します。就職では土木・建設業、製造業、サービス業を中心に 9 割以上が地元企業で就業しています。進学では、島根大学、島根県立大学をはじめ農業系やその関連学科、看護・医療系、保育系、食物・栄養系の大学・短期大学・専門学校に多くの生徒が進学しています。また、公務員を目指す生徒も増えており、R 3年度は5人が合格しました。

●ボランティア活動

総合学科福祉系列の選択者や農業クラブ・家庭クラブ・生徒会・JRC 部などが、市内の老人ホームや障がい者施設、保育園等を積極的に訪問し、豊かな社会体験ができます。

島根県立
宍道高等学校
定時制課程

所　在　地	〒699-0492　松江市宍道町宍道1586
電 話 番 号	(0852)66-7577
FAX 番 号	(0852)66-7117
E メ ー ル	shinjikoko@pref.shimane.lg.jp
HPアドレス	https://www.shinji-h.ed.jp/

設置学科　入学定員

◆普通科
〈午前部〉80名 〈午後部〉40名 〈夜間部〉40名

全校生徒数　254名(R4.5.1現在)

育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

◆主体的に学ぶ意欲をもち、自分らしさを生かすことができる生徒
◆社会とのつながりのなかで、自ら考え行動し、協働できる生徒
◆自然や文化を愛し、自分と多様な他者をともに大切にできる生徒

求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

(1)定時制課程の特色を理解し、学習に積極的に取り組もうとする意欲と学力を有する生徒
(2)学校行事、部活動等の特別活動、地域社会での諸活動など多様な活動に意欲的に取り組もうとする生徒
(3)日々の学習や経験から得たことを生かし、自分の将来について真摯に考えようとする生徒
(4)学校や地域社会の一員として必要な規範意識、基本的な生活習慣や態度を身につけようとする生徒

学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

多様な学習履歴、学習動機をもつ生徒のニーズに対応
【教育目標】 生徒一人ひとりが『自分らしい生き方をデザイン』する力の育成
【校　　訓】 **発見・敬愛・自律**

まなびのキセキ☆発表会

学校の特色

【学習時間帯】　本校定時制には午前部・午後部・夜間部の３つの学習時間帯（３部制）があり、いずれかの部に所属して学習します。（授業は 90 分です。）

学習時間帯	学習時間
午　前　部	9:10～12:30
午　後　部	13:15～16:35
夜　間　部	17:35～20:50

【単位制】
学年による区別がなく、必履修科目以外は、自分の進路希望等を考えて科目を選択し、自分の学習ペースに即した学習計画を立てることができます。

【多様な開講科目】
基礎から応用に至る科目や、本校独自の学校設定科目（カウンセリング心理学・ガーデンライフ・ものづくり・日本語理解など）等、多様な科目を開講します。

【少人数指導】
普通教室は 20 人程度が入れる広さで、少人数指導によるきめ細かい指導を行います。

【通級による指導】
２年次生以上を対象に実施しています。

【２学期制】
前期と後期の２学期制です。学期ごとに中間試験と期末試験があります。

【学校行事】
校内スポーツ大会、遠足、生活体験発表大会、学園祭、まなびのキセキ☆発表会などの行事があります。

【柔軟な単位認定】
高等学校卒業程度認定試験合格科目や各種資格検定の取得など、学校外における学習成果を単位認定し、卒業に必要な単位数として加算します。

【修業年限３年以上】
自分が所属する「部」のみ学習することで、４年で卒業できます。さらに、自分が所属する「部」以外の科目も受けること（＝他部履修）により、３年で卒業することも可能です。

【卒業条件】
３年以上在籍し、特別活動に参加し、必履修科目を含め 74 単位以上修得すると卒業できます。

島根県立
宍道高等学校
通信制課程

所　在　地：〒699-0492　松江市宍道町宍道1586
電 話 番 号：(0852)66-7577
FAX 番 号：(0852)66-7117
E メ ー ル：shinjikoko@pref.shimane.lg.jp
HPアドレス：https://www.shinji-h.ed.jp/

設置学科　入学定員

◆普通科　　300名

全校生徒数　1,270名(R4.5.1現在)

育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

◆主体的に学ぶ意欲をもち、自分らしさを生かすことができる生徒
◆社会とのつながりのなかで、自ら考え行動し、協働できる生徒
◆自然や文化を愛し、自分と多様な他者をともに大切にできる生徒

求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

⑴通信制課程の特色を理解し、学習に積極的に取り組もうとする意欲と学力を有する生徒
⑵学校行事、部活動等の特別活動、地域社会での諸活動など多様な活動に意欲的に取り組もうとする生徒
⑶日々の学習や経験から得たことを生かし、自分の将来について真摯に考えようとする生徒
⑷学校や地域社会の一員として必要な規範意識、基本的な生活習慣や態度を身につけようとする生徒

学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

「**発見・敬愛・自律**」の校訓のもと、多様な学習履歴、学習動機をもつ生徒のニーズに対応したきめ細かな教育活動を通して、生徒一人ひとりが、自分らしい生き方を発見し、さまざまな人と関係を築く力をつけ、社会的自立を果たしていくことを目指します。

【教育目標】生徒一人ひとりが『自分らしい生き方をデザイン』する力の育成

【特色ある取り組み】

⑴多様な学習ニーズに応える・・単位制
⑵安全で安心できる環境をつくる・・全校体制での生徒の見守り(教職員、教育相談員、SC、SSW等)
⑶自己理解、自己決定の場をつくる・・キャリア教育の推進
⑷多様な人と協働する場を支援する・・地域との連携・協働

通信制課程での学習で大切な3つのポイント

◆スクーリングに出席する。
◆計画的に学習を進め、レポートを作成し、提出する。
◆試験を受ける。

【通信制課程とは】
毎日登校して学習する全日制課程や定時制課程とは異なり、自宅での自学自習を主とする課程です。

【単位制】
必履修科目以外は、自分の進路希望等を考えて科目を選択し、自分の学習ペースに即した学習計画を立てることができます。さらに、半期単位認定制により、前期と後期の半期ごとに少しずつ単位を修得することができ、スモールステップで卒業を目指すことが可能になります。

【面接指導(スクーリング)】
講義形式や自習形式の授業があり、年間指導計画で示されます。自分で計画をたてて受講します。科目の学習の他に特別活動として学校行事や生徒会活動等も行われます。

【添削指導(レポート)】
教科書等による自学自習の成果をレポート作成して学校に提出します。レポートは添削後返却されます。

【試験】
年に2回行います。規定回数のレポートの合格とスクーリングへの出席が試験を受ける条件です。

【修業年限3年以上】3年で卒業することが可能です。

【卒業条件】
3年以上在籍(前籍校を含む)し、特別活動に30単位時間以上出席し、必履修科目を含め74単位以上修得すると卒業できます。

【時間の有効活用】
全日制課程と比べ自分の時間が多くとれます。その時間を仕事や進学のための勉強、趣味を楽しんだり、特技を高めたりすることに活用できます。

宍道町内フィールドワーク

島根県立 大東高等学校

所　在　地：〒699-1251　雲南市大東町大東637	
電 話 番 号：(0854)43-2511	
FAX 番 号：(0854)43-2512	
E メ ー ル：daitokoko@pref.shimane.lg.jp	
HPアドレス：https://www.daito-h.ed.jp/	

設置学科　学級数

各40人定員

◆普通科　　3学級

全校生徒数　243名(R4.5.1現在)

求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

◆「知・徳・体　調和のとれた人」をめざし、チャレンジする人

学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

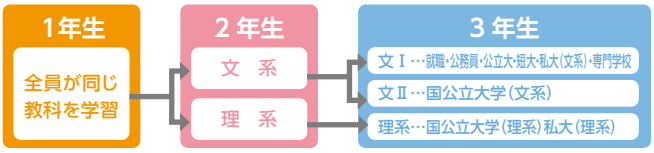
基礎学力の定着と3年次コース制で多様な進路希望に対応

【習熟度別クラス編成】普通進度2クラス、早進度1クラス

1・2年次
少人数指導を取り入れ、基礎学力の向上を目指します。

3年次
生徒一人一人の進路希望に応じたカリキュラム編成で進路実現を目指します。

【コース編成】



【心身を鍛える】

令和元年度に県総体（Bグループ）で男女総合優勝を果たし、空手道部、バドミントン部がインターハイに出場するなど輝かしい成績を残しています。令和2年度以降も、多くの部活動が中国大会、全国大会に出場する権利を得ています。特に、野球部は、甲子園を目指して学校・地域全体で盛り上がりを見せています。文化部では、写真部が令和2年度に全国総文祭へ出品しました。地域文化部や生徒会なども地域と関わりながら意欲的に活動しています。

【地域とつながる】

地域パートナーとともに学ぶ「雲南式探究学習」、地域の課題解決に主体的に取り組む「雲南スペシャルチャレンジ」、そして「ボランティア活動」など地域を舞台にさまざまな活動が用意されています。いろいろな人との出会いを通して、自分の進みたい道が見えてきます。

大東高校マスコット「おりべちゃん」

リボンは大東のDをシンボル化、校歌や制服模様を織り込んでいるほか、「元気さ」「人と人のつながり」などがイメージ化されています。

島根県立 横田高等学校

所　在　地：〒699-1821　仁多郡奥出雲町稲原2178-1
電 話 番 号：(0854)52-1511
FAX 番 号：(0854)52-1512
E メ ー ル：yokotakoko@pref.shimane.lg.jp
HPアドレス：http://www.yokota.ed.jp/

設置学科　学級数

各30人定員

◆普通科　　3学級

全校生徒数　186名(R4.5.1現在)

育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

「四方よしの心を持ち、未来を描ける人材」

「四方」とは「わたし、仲間、社会、未来」の４つです。
①自分に自信を持ち、可能性や未来を信じることができるひと
②思いやりを持ち、互いを高め合うことができるひと
③郷土、日本、世界を知り、異なる文化を受け入れることができるひと
④自分事として、社会課題解決に向けて挑戦することができるひと

求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

◆自主性を持つとともに、他者への思いやりを持つ生徒
◆自分の視野を広げ、たくましく社会で生きようとする生徒
◆学習や部活動などの様々な教育活動に主体的に励み、活力ある高校生活を送ろうとする生徒

学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

自ら未来を切り拓いていく力を持ち、地域に貢献できる人材の育成のため、多様な進路志望に応じたキャリア形成を目指す教育課程を編成する。

学校の特色

横田高校は大正８年に創立され、令和元年に創立 100 周年を迎えた伝統を誇る高校です。地域からの期待は大きく、奥出雲町と連携した横田高校魅力化事業を実施し、未来に向けての持続可能な共生社会をつくるために、「人つなぎ・人づくり」の拠点となる学校づくりを行っています。

★１年次は共通、２年次からは、進学コースか総合コースを選択

国公立大学、私立大学、医療系、各種専門学校や民間就職、公務員など、生徒の進路希望が幅広いのが、横田高校の特徴です。１年次は共通カリキュラムで学び、２年次からは進学コースと総合コースに分かれ、進路希望に応じたカリキュラムで学びます。小規模校だからできる一人一人に目が届くきめ細やかな少人数指導を通して、確かな学力と豊かな感性を備えた人づくりを目指します。

【総合コース】

多くの選択科目を設け、さまざまな進路希望に対応しています。また資格取得や職場体験にも力を入れ、実社会で生きる力の育成を目指します。

【進学コース】

国公立大への進学を中心に、文系・理系志望別の少人数指導などそれぞれの進路実現のための徹底した受験指導を行います。

★コース別にきめ細やかな進路指導

【就職】◆面接練習・作文指導など徹底した個人指導
◆地元の企業を招いてガイダンス　など

【進学】◆教員とのマンツーマンの個別添削指導
◆文系・理系志望別の少人数授業

★生徒が輝ける様々な活動

【奥出雲学】

「総合的な探究の時間」に地域課題探究と進路実現探究の２つ柱で進めている探究学習です。奥出雲町の歴史、文化、伝統、産業、現状等について理解し、地域にどのような課題があるのか発見し、課題解決のために自分に何ができるのかを考え、仮説を立てて検証していきます。地域との交流から学びを深め、情報の収集さらに整理・分析を行い、活動の成果を文章にまとめたりプレゼンテーションを行ったりします。その学びを通して自分の在り方・生き方を考え、学問や職業について知り、進路実現のために必要な力を養います。

【地域活動FUN!CLUBと地域活動クラブ】

地域活動 FUN!CLUB は令和元年度に地域活動系サークルとしてスタートしました。町内のイベントやスポーツ大会でのボランティアのほか、児童クラブで勉強を教えたり、産直市で高校生ショップを運営したりするなど、地域の方々の協力のもとで活動しています。また令和４年度からは全校生徒が所属する地域活動クラブを生徒会組織に新たに設け、横田高校生の地域活動は部活動単位だけでなく個人での活動もすべて地域活動クラブの活動と位置付けることにしました。地域活動を通して地域社会の仕組みを学び、実体験でしか得られない感動を味わってほしいと考えています。

【海外派遣・留学生受け入れの取組】

世界を舞台に活躍する人材の育成を目的に、海外留学生の受け入れに加え、海外に数名の生徒を派遣し交流しています。
（令和元年～３年　新型コロナ感染症のため中止）

島根県立 三刀屋高等学校

所　在　地	〒690-2404　雲南市三刀屋町三刀屋912-2
電 話 番 号	(0854)45-2721
FAX 番 号	(0854)45-5630
E メ ー ル	mitoya-hs@edu.pref.shimane.jp
HPアドレス	https://www.mitoya-hs.ed.jp/

設置学科　学級数

各40人定員

◆総合学科　　4学級

全校生徒数　381名(R4.5.1現在)

育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

◆勉学・勤労に主体的に取り組み、自らの可能性を広げていく生徒［学力］
◆興味・関心と健全な批判精神をもち、社会とかかわっていく生徒［社会力］
◆自他の人権を重んじ、誠実な言動で人間関係を築いていく生徒［人間力］

求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

「志をもって粘り強く努力し、自らを高めようとする生徒」
◆高等学校の学びに必要な基礎的学力を身に付けている生徒
◆他者と協働しながら、主体的に活動することができる生徒
◆自他をともに大切にし、良好な人間関係を築いていく生徒

学校の特色

平成 16 年度に普通科から総合学科に改編し、2024 年に創立 100 周年を迎える。平成 24 年度キャリア教育優良学校文部科学大臣表彰を受賞。キャリア教育の先進校として県内外から注目されている。上級学校への進学から就職まで多様な進路に対応して、少人数指導を実施し、多様な選択科目を設けている。

部活動や生徒会活動も盛んで、体育系 11、文化系 14 の部・同好会がある。ソフトボール部は全国大会の常連校。野球部も躍進中である。ＪＲＣ部の校内、地域での活動も活発で、「高文連青少年赤十字研究発表最優秀賞」「全国ボランティアスピリット賞」「全国マイプロジェクトアワード優秀賞」を連続受賞。演劇部、文芸部も全国高総文祭等に出場するなど、体育系、文化系ともに活気がある。

寮「和敬寮」も完備しており、県内外の生徒が快適な環境で学習に取り組んでいる。

緑の桜が咲く町、平和を愛する町、若者のチャレンジを応援する町にある普通科型総合学科の高校

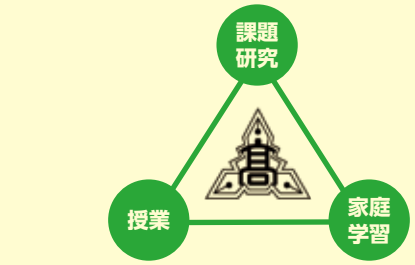
校　　訓
誠実・剛健　　礼儀・規律　　勤労・勉励

学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

1．系列別に選択できる授業を多くし、進路希望別に細かく対応できるようにしている。
2．探究学習として「未来創造探究Ⅰ、Ⅱ」を設定し、地域の魅力や課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身につけるとともに、主体的・協働的に課題解決を図ろうとする態度や意欲を養っている。
3．授業改善や学習評価の充実に加え、ＩＣＴを積極的に授業の中で用いたり、図書館の利活用を図ったりすることにより、わかりやすい授業を行っている。
　また、下図に示す三高トライアングル学習を行う上で、次の「三高生につけたい８つの力」を示し、各教科が「８つの力」のどの力を重点的に育成するかを定めて取り組んでいる。
　①広い視野(多角的な視点)　②当事者意識(主体性)
　③目標設定力(計画力)　④思考力(批判的)
　⑤実践力・実行力　⑥自己主張・自己表現
　⑦協働する力　⑧振り返る力(メタ認知)

三高トライアングル学習

課題発見力・課題解決力・プレゼンテーション力
［調べる・考える・発表する］



知識・理解＋思考力・判断力・表現力
［授業改善による充実］

知識・理解
［基礎学力の補強、定着］

演劇部「永井隆物語」中国大会１位、2022全国総文祭出場

島根県立 三刀屋高等学校 掛合分校

所　在　地：〒690-2701　雲南市掛合町掛合3601
電 話 番 号：(0854)62-0084
FAX 番 号：(0854)62-0080
E メ ー ル：kakeya-bunko@edu.pref.shimane.jp
HPアドレス：https://www.kakeko.ed.jp

設置学科　学級数

40人定員

◆普通科　　1学級

全校生徒数　75名(R4.5.1現在)

育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

⑴勉学・勤労に主体的に取り組み、自らの可能性を広げていく生徒（学力）
⑵自己管理力を身につけ、興味・関心をもって社会とかかわっていく生徒（社会力）
⑶自他の人権を重んじ、誠実な言動で人間関係を築いていく生徒（人間力）

求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

『何事にも志をもって意欲的かつ
誠実に取り組むことのできる生徒』
⑴義務教育段階における基礎的学力を有する生徒
⑵学級活動・生徒会活動・地域活動に積極的に参加する生徒
⑶人の気持ちを思いやり、良好な人間関係を築ける生徒

学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

『地域と共にある県内唯一の分校としての
魅力開拓・再発見』
⑴中学校までの学習内容を学び直しながら、徐々に高等学校での学習内容へと移行していきます。また、ICT機器を積極的に用いることにより、わかりやすい授業を行います。
⑵地域を学びの場とし、さまざまな体験学習を通して、幅広い世代の人たちとコミュニケーションをとる力や地域・社会への貢献意欲を養います。
⑶「総合的な探究の時間」、学校設定科目「地域創造」「里山の生態」を活用し、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身につけるとともに、主体的・協働的に課題解決を図ろうとする態度を養います。

学校の特色

校訓「志操堅固」

教育目標

◆ふるさとを愛し人を愛し、志をもって社会に貢献する人材の育成
◆自己の可能性に挑み、主体的に道を拓いていく人材の育成

【ICTを活用した授業】

デジタル教科書にも対応可能な人数分のタブレット端末を早くから導入し、わかりやすい授業を提供しています。これに１人１台パソコンも加わり、学びの環境は更に充実しています。

【通級による指導】

自校通級を行っています。
個々のニーズに応じ、学習上・生活上の困難を主体的に改善･克服することを目的に、週一回放課後に特別の指導を行っています。

【教科以外の活動】

①ボランティア活動

豊かな人格や感性の育成を目指し、一人ひとりの自主的なボランティア実践を推進しています。隣接する掛合小学校とは絵本の読み聞かせを毎年続けています。

②多くの体験学習

１年次	地域理解学習	地域探究学習、農業体験・農産品販売体験
２年次	地域貢献学習	地元産米 PR・販売支援、職場体験
３年次	地域創造学習	卒業研究、雲南市魅力化策提案

③海外研修旅行

国際社会に対応できる知識及び技能と、互いを認め合い、協働して課題を解決するための資質・能力及び課題解決を図ろうとする態度を養うために海外研修旅行を実施しています。

【寮について】

女子寮があります。(定員13名、土日祝日及びその前日は閉寮)

2年 地元産米PR活動

島根県立 飯南高等学校

所　在　地：〒690-3401　飯石郡飯南町野萱800	
電 話 番 号：(0854)76-2333	
FAX 番 号：(0854)76-2344	
E メ ー ル：iinankoko@pref.shimane.lg.jp	
HPアドレス：https://iinan.ed.jp/	

設置学科　学級数

各40人定員

◆普通科　2学級

全校生徒数　181名(R4.5.1現在)

目指す生徒像　(グラデュエーション・ポリシー)

1. 自ら考え、正しく判断し、連携・協働できる生徒 自律
2. 自分の大切さとともに、他の人の大切さを認めることのできる生徒 友愛
3. 着実な努力を基盤としつつ、何事にも積極的に取り組む生徒 進取
4. 地域のすばらしさを理解し、みらいを創造できる生徒 創造

求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

1. 学習や諸活動に真剣に取り組んでいる生徒
2. 自らの将来や地域のことを考えている生徒
3. 安心できる学校生活づくりに協力できる生徒

学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

自らの人生を 主体的に切り拓いていく力の育成

飯南町をフィールドとした生命地域教育を中心に、教育活動全体をとおして体系的・系統的に育成します。

【特色】

◆中高一貫教育（連携型）導入（平成 13 年度から）
頓原・赤来両中学校との連携
◆きめの細かい学習指導と進路指導
◆「生命地域教育」（主なもの）
伝統文化体験学習（1 年生）
地域医療体験学習（1 年生）
国際交流体験学習の実施（1 年生）
地元企業の視察と実習（2 年生）
郷土料理教室（2 年生）
島根県中山間地域研究センターでの体験学習（2 年生）
プロジェクト学習（3年生）
課題研究（3 年生）

学校の特色

校訓　自律･友愛･進取･創造

①教育課程の工夫
◆習熟度別少人数授業（国語・数学・英語で実施）
◆コース選択　2 年生より
Ⅰ型（就職等志望）、Ⅱ型（進学志望）を選択
◆ビジネス教育の充実　2・3 年生（Ⅰ型）
◆学校設定教科「生命地域学」2・3 年生

②中高一貫教育の実施
数学、英語を中心としたTT 授業を通して中高の教科指導の連携を行い、学力の向上を図ります。
学校行事や生徒会行事、ボランティア活動、部活動等の交流もしています。

③地域をフィールドとしたキャリア教育の充実
「生命地域学」や「総合的な探究の時間」において、活力ある社会づくりに貢献できる力を養います。

④部活動（特徴的なもの）
スキー部、ハンドボール部、報道部　など

⑤進路状況
【進学】国公立大学、私立大学、短期大学、専門学校
【就職】県内外の民間企業、公務員

⑥取得できる資格
◆漢字能力検定（3･準 2･2 級）◆英語検定（3･準 2･2 級）
◆書写検定（3・2・1 級）◆電卓実務検定（全商協会 3 級）
◆ビジネス文書実務検定（全商協会 3・2・1 級）
◆簿記検定（全商協会 3・2 級）

⑦寮（定員 56 名）
男女の寮完備

島根県立 平田高等学校

所　在　地：〒691-0001　出雲市平田町1
電 話 番 号：(0853)62-2117
FAX 番 号：(0853)62-0020
E メ ー ル：hiratakoko@pref.shimane.lg.jp
HPアドレス：http://www.hirata-h.ed.jp/

設置学科　学級数

各40人定員

◆普通科　　4学級

全校生徒数　436名(R4.5.1現在)

育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

1. 自他の人権を尊重し、差別をなくす実践力のある生徒
2. 自己管理ができ、諸活動に対して主体的に取り組む生徒
3. 「生きる力」となる学力を身に付け、たくましく自己実現を目指す生徒
4. 社会の一員であることを自覚し、よりよい社会の実現のために貢献する生徒

求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

1. 自己の目標に向かって心身の鍛錬をはかり、向学心・向上心を持つ生徒
2. 自他を認めあい、協調・協力してものごとに取り組む生徒
3. 何事にも粘り強く取り組み、やり遂げようと努力する生徒

学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

1. コース別授業（進路希望や興味・関心に応じた学び）　少人数授業・個別指導（きめ細かい指導）
2. 「地域協働学習」（地域課題解決に向けた体験的・探究的カリキュラム）　キャリア教育
3. 「地域協働学習」と連携した教科横断的な各教科の取組

学校の特色

①学校の特色

本校は 1916（大正 5）年に設立され、今年度が創立 106 年目の歴史と伝統を有する学校です。校地は出雲平野と宍道湖を一望できる愛宕山にあり、広い敷地と豊かな自然環境のもとで、生徒一人一人の学習状況や進路希望に対応した教育活動を行っています。

②学習活動

１年生は全員が共通の科目を学び、２年生から進路希望に合わせて文系と理系のコースに分かれます。３年生では進路希望に応じて必要な科目を選択して学習します。また、地域協働学習では、地域の方々の協力のもと地域にイノベーションを起こすことのできる人材の育成を目指して課題解決に取り組んでいます。キャリア教育も充実しており、研修旅行、職業人講演会、地元企業ガイダンスなど、実践的な活動を行っています。

③進路状況

卒業生の約 95％が４年制大学、短期大学、専門学校へ進学しています。特に近年、国公立４年制大学への進学者が増加しています。

④部活動

全校生徒の 90％以上が部活動に加入し、それぞれの目標に向かって意欲的に取り組んでいます。2021 年度の主な結果は、駅伝部が男女ともに全国高等学校駅伝競走大会出場（女子は 11 年連続出場）、柔道部が個人戦で全国高等学校柔道選手権大会出場、放送部が NHK 放送コンテスト出場などで、運動部・文化部ともに全国レベルの活躍が続いています。

男女駅伝部の島根県高等学校駅伝競走大会優勝
（全国高等学校駅伝競走大会出場）

島根県立 出雲高等学校

所　在　地：〒693-0001　出雲市今市町1800	
電 話 番 号：(0853) 21-0008	
FAX 番 号：(0853) 22-7855	
E メ ー ル：izumokoko@pref.shimane.lg.jp	
HPアドレス：https://www.izumo-hs.ed.jp/	

正門付近　五月には、つつじが美しく咲き誇ります

設置学科　学級数

各40人定員

◆普通科　6学級
◆理数科　1学級

全校生徒数　902名(R4.5.1現在)

育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

地域・社会のリーダーとして貢献できる人財
～国創りを牽引するイノベーション人財～
◆明確な目標を持ち、その実現に向けて努力する人
◆常に探究心を持ち続け、視野の拡大と変革を志す人
◆多様性を受容し、協働して新たな価値を創造できる人

求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

◆好奇心が旺盛で、基礎学力を有している生徒
◆感性豊かで、誠実に他者と関わることのできる生徒
◆進んで集団に貢献しようとする意欲のある生徒

学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

社会性、主体性、探究性、協働性の４つの資質を育むことを目標にしています。この４つの育成のため、出雲高校では次の４つを柱に教育活動を行っています。

1．学科・教科・授業
- 普通科：進路に合わせて選択できる多様な科目の設置
- 理数科：理科と数学を専門科目として設置
- ＩＣＴ活用による個別最適化した学習および協働的学習の推進
- 人権・道徳教育の推進
- インクルーシブ教育の推進

2．スーパーサイエンスハイスクール事業
- 科学的な探究手法を用いた課題研究の実施
- 関西先端科学研修やシンガポール・アメリカでの海外研修の実施

3．キャリア教育
- 自己理解と進路研究プログラムの提供
- マインドセッティング手法の提供

4．課外活動
- 学園の指標（右側に説明あり）の実現を支援する学校行事の実施と部活動や生徒会活動等の自主活動の支援

学校の特色

①学園の指標（昭和 24 年に生徒会が作成）

1．自主自立の精神に富み、気品高き自治の学園
2．誠実、勤勉にして、社会秩序を重んずる学園
3．教員、師弟、校友相睦み合う、友愛協和の学園

昭和 24 年の生徒会の皆さんが自主的に作成したものです。以降、70 年以上もの間、生徒・教職員により受け継がれてきました。特に自主自立、友愛協和という言葉は、出雲高校のスローガンのような存在です。

②平田植物園（明治 37 年に平田駒太郎氏が創設）

出雲高校は、植物園の中に位置する全国的にも珍しい学校です。出雲高校の校地全てと久徴園と呼ばれる裏山が平田植物園です。創設以来、多種多様な見本植物が美しく整理されて植えられてきました。出雲高校のどの教室でも、まるで森林公園の中で勉強しているかのような錯覚におちいることでしょう。久徴園の頂きには展望台もあり、勉強に疲れたときのよい散策コースとなっています。出雲高校は最高の自然環境で学ぶことができる場なのです。

③施設設備

授業で使用するほぼ全ての教室に最新の ICT 機器と冷暖房が完備されています。体育施設も体育館とグラウンドが２つずつある他、照明設備付きのテニスコート、弓道場などもあります。

④学習・進路

文部科学省のスーパーサイエンスハイスクール（SSH）に指定されており、ディベート、プレゼンテーション、グループ研究等の探究的な学習を行います。また全ての授業において、他者との意見共有や協働の機会が設けられています。３年間出雲高校で学ぶことにより、社会への発信力や論理的な思考能力を必ず伸ばすことができます。ほとんどの生徒が大学に進学し、各界のリーダーとして活躍しています。

⑤部活動

部活動入部率は毎年 90％を超えています。平成 28 年度に県立高校として久しぶりに甲子園に出場した野球部、全国大会で何度も優勝している弓道部を始め、どの部活動も高い実績を誇っています。また、県内屈指の大規模校ですので、運動部・文化部共に種類豊富な部活動が揃っています。

⑥行事等

海外研修の機会が整っています。２年理数科はシンガポール研修へ、２年普通科（希望者）はアメリカ（サンタクララ市）研修へと毎年出かけます。また、１年生は全員参加の関西先端科学研修に参加します。その他、９月初旬の学園祭（久徴祭）、春・秋２回の遠足、球技大会など、楽しい行事もたくさんあります。

SSH研究成果発表会（出雲市民会館大ホール）の様子

島根県立 出雲工業高等学校

所　在　地：〒693-0022　出雲市上塩冶町420番地
電 話 番 号：(0853) 21-3131
FAX 番 号：(0853) 21-7543
E メ ー ル：izumokogyo-hs@edu.pref.shimane.jp
HPアドレス：http://www.izumo-th.ed.jp/

設置学科　学級数

各40人定員

◆機械科　1学級　◆建築科　1学級
◆電気科　1学級　◆電子機械科　1学級

全校生徒数　422名(R4.5.1現在)

育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

育成したい８つの力

◆チャレンジ精神　◆技を極める力
◆貢献する力　◆協働する力
◆表現する力　◆問題解決の力
◆自らを律する力　◆学び続ける力

求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

ものづくりのスペシャリストの育成をめざして

◆工業の分野に関して、興味・関心を持ち、知識、技術及び技能の習得に誠実に取り組み、ものづくりを通して旺盛な探究心や積極性を発揮できる生徒
◆高校生活に明確な目標を持ち、学習や部活動等何事にも意欲的に取り組むことができる生徒

学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

学校の特色

【校　訓】「誠実」「進取」「勤勉」

【学校の PR】

出雲市街が一望できる塩冶ヶ丘にあり、快適な環境の中、充実した施設・設備で基礎基本から最先端技術まで学ぶことができます。

【進路状況】

概ね就職者が 70%、進学者が 30%の割合です。学校に対する企業の評価は高く、就職内定率は毎年 100%に達します。県内就職の割合が 7 ～ 8 割で、地元産業の発展に貢献しています。大学などに進学する生徒も増えています。

【部活動】

部活動はとても盛んで、陸上競技部・自転車競技部・アーチェリー部・弓道部・空手道部・放送部・ものづくり研究部など、全国大会に出場する部が多くあります。

【施設、設備】

5軸マシニングセンタ・VR 溶接機、レーザ基板加工機、万能材料試験機、ドローンプログラムなど最新の設備が導入されています。

【資格取得】

在学中に資格が取得できるよう力を入れています。主な取得可能な資格は次のとおりです。

・ガス溶接技能士　・機械保全などの各種技能士
・乙種危険物取扱者　・第三種電気主任技術者
・第一種電気工事士　・第二種電気工事士
・2 級建築施工管理技士　・2 級電気工事施工管理技士

【推薦入学制度】

各科定員の 40%程度を推薦入学によって募集しています。部活動や学力による推薦選抜を実施しています。

島根県立 出雲商業高等学校

所　在　地：〒693-0011　出雲市大津町2525
電 話 番 号：(0853) 21-0016
FAX 番 号：(0853) 21-0228
E メ ー ル：izumoshogyo-hs@edu.pref.shimane.jp
HPアドレス：https://www.izusho.ed.jp

設置学科　学級数

各40人定員

◆商業科　3学級
◆情報処理科　1学級

全校生徒数　458名(R4.5.1現在)

育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

「様々な課題解決力を実践し、
自己プロデュースできる自立型人間の育成」
(1) 課題発見・解決のために主体的に考え、行動できる生徒を育成します。
(2) ビジネスマナーやコミュニケーション能力を身に付け、他者と協働できる生徒を育成します。
(3) 地域や人を愛し、自己有用感、自己肯定感を抱ける生徒を育成します。

求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

「自立型人間の育成」を掲げる本校は、以下のことを入学者に求めます。
(1) 心のコップが上向きで、誰からもどんなことからも学ぼうとする生徒
(2) 自ら目標を立て、目標達成のための手立てや方法を考え、やりきることができる生徒
(3) 心身の健康と体力の向上を図ることができ、他者への思いやりの心を持ち、いつも笑顔でプラス思考な生徒

学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

(1) 基礎学力と幅広い知識や教養を身に付け、豊かな情操と他者への想像力、道徳心を持った生徒を育てることを教育活動の基盤とし、生徒一人一人の個性や資質・能力、適性に応じた、多様な進路を実現するための教育課程を編成します。
(2) 各教科・特別活動を通じて、主体的・対話的で協働的な学びを実現します。
(3) 課題研究や各教科の学びを通じて、ビジネスの視点を持った探究的な学びを実現します。
(4)「出商デパート」「課題研究」などを通じて、地域と連携した学び、地域と協働した学びを実現します。

学校の特色

【学科の特色】

商業科：
　商業に関する総合的な知識と技術を学びます。2 年次から興味・関心のあるコース（マーケティングコース、ビジネス経済コース、会計コース）を選択し、商業の学習分野を深めます。

情報処理科：
　ビジネス情報分野を中心に、実務に対応した知識と技術を学びます。1 年次からの計画的・段階的な学習により、高度な資格取得が可能です。

【進路状況】

　進学希望者は 65％で、大学・短期大学・専修学校・各種学校に進学しています。就職希望者は 35％でほとんどが県内就職です。就職内定率は、毎年ほぼ 100％を達成しています。

【部活動～近年の活躍～】

　本校は 23 の運動部と文化部、2 つの同好会が、それぞれ活発に活動しています。近年では剣道部、ソフトテニス部、陸上競技部、バドミントン部、ソフトボール部が中国大会に出場し活躍しています。文化部では、吹奏楽部がマーチングコンテストで全国大会に出場しているほか、珠算部、簿記部、ワープロ・コンピュータ部も全国大会に出場しています。

出商デパート

島根県立 出雲農林高等学校

所　在　地：〒693-0046　出雲市下横町950番地
電 話 番 号：(0853) 28-0321
FAX 番 号：(0853) 28-0355
E メ ー ル：izumonorin-hs@edu.pref.shimane.jp
HPアドレス：https://www.izuno.ed.jp/

設置学科　学級数

各40人定員

◆植物科学科　1学級　◆環境科学科　1学級
◆食品科学科　1学級　◆動物科学科　1学級

全校生徒数　431名(R4.5.1現在)

育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

①社会に通じる人間力を持った生徒
②自ら学ぶ姿勢を持ち、志をもって社会貢献する生徒

求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

①植物分野（作物・野菜・草花・果樹・バイオテクノロジーなど)、土木・造園分野（測量・施工・樹木など)、食品分野（分析･加工･微生物利用など)、動物分野（乳牛・和牛・愛玩・バイオテクノロジーなど）について本校の学習内容に興味関心を持ち、継続的に学習に取り組む生徒
②実験・実習、プロジェクト学習での計画・実践・まとめ・発表などを通して体験学習や地域の課題解決学習に意欲的に取り組む生徒
③将来、本校で学んだことを生かしてさらに大学等で専門的に深く学んだり、地域社会で農業をはじめとした産業の発展に貢献しようとする生徒

学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

①生徒の人間関係づくりを支援します。
②わかる授業、できる授業を目指し授業改善を推進します。
③地域との協働による教育改革を推進します。
④キャリア教育（キャリアプランニング）の充実から進路実現を図ります。
⑤農業教育の更なる充実を目指します。

総合的に**「日本一の農業高校」**と言える（評価される）学校を目指します。

学校の特色

(1) 校　訓　**耕魂・育命**…生命を育て、自らの魂を耕せ

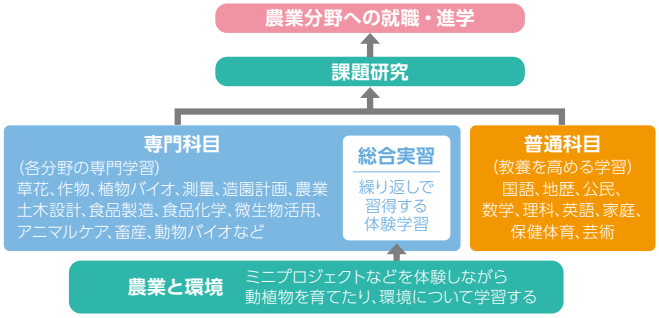
(2) 部活動

統一スローガン「見つけよう自分の力の可能性」のもと、各部が中国大会、全国大会を目指しています。(ウエイトリフティング部やカヌー部、出農太鼓部が全国大会常連です。また、女子バレーボール部、バドミントン部、陸上競技部も近年力をつけてきています。)

(3) 学校行事

例年6月に「出雲農林発表会」を開催します。 学習内容や農業クラブ活動の成果発表を行います。この他、「体育祭」を10月に出雲ドームで、また「農業祭 」を11月に本校を会場に開催します。

各学科が目指す進路と資格取得



各学科の専門に応じた進路を目指します。進学と就職の割合はほぼ半分で、進学では大学や短大、専門学校をはじめ、農林大学校へも進みます。就職では公務員も含め、県内企業がほとんどです。

学科名	資格取得
植物科学	◆初級バイオ検定◆農業技術検定 ◆小型車両建設機械◆フラワー装飾技能検定
環境科学	◆測量士補◆土木施工管理技術者◆造園技能士 ◆小型車両系建設機械、高所作業車の運転業務
食品科学	◆危険物取扱者（丙種・乙種） ◆食生活アドバイザー◆文書処理検定
動物科学	◆愛玩動物飼養管理士(二級)◆農業技術検定 ◆危険物取扱者(丙種･乙種)◆初級バイオ検定等

R3 年度の主な実績（延べ人数）

アグリマイスター顕彰制度…プラチナ２名：ゴールド６名：シルバー１６名、漢字検定…２級４名：準２級１８名：３級７０名、文書読解・作成能力検定…３級１４１名、実用数学技能検定…準２級１名：３級４名、実用英語検定…準２級７名：４級４１名、ビジネス文書実務検定…準２級２名：３級４５名、危険物取扱者…丙種１１名、乙種第４類３名、バイオ技術者認定試験…初級２６名、フラワー装飾技能士…３級５名、測量士補…７名、土木施工管理技術者…２級２４名、食生活アドバイザー…３級７名、愛玩動物飼養管理士…２級１１名、造園技能士…３級４名、日本農業技術検定…２級６名、３級１０８名、小型車両系建設機械（整地運搬等）の運転業務…２３名、高所作業車…１６名

島根県立 大社高等学校

所　在　地	〒699-0722　出雲市大社町北荒木1473
電 話 番 号	(0853)53-2002
FAX 番 号	(0853)53-2244
E メ ー ル	taisyakoko@pref.shimane.lg.jp
HPアドレス	http://www.taisha.ed.jp/

設置学科　学級数

各40人定員

◆普通科　5学級
◆体育科　1学級

全校生徒数　684名(R4.5.1現在)

育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

【普通科】
　地域の課題を見据え、その解決のために必要な資質・能力を身につけた、地域の未来を担う人材
【体育科】
　スポーツにかかわる専門的資質や能力を身につけた、島根のスポーツ界の未来を担う人材

求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

【2学科共通】
・自分で考えようとする姿勢が持てる生徒
・目標に向けて努力し続ける意欲・粘り強さのある生徒
・自他を大切にする意識・態度のある生徒
【普通科】
・知的好奇心の旺盛な生徒
【体育科】
・優れた能力と実績、意欲のある生徒

学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

【2学科共通】
・生徒の当事者意識と他者と協働する力を育む活動の推進
・目標達成に向けて計画的に粘り強く取り組む活動の推進
・生徒同士の学び合いを取り入れた授業づくり
・あらゆることに挑戦できる機会の確保
【普通科】
・課題発見と課題設定を中心とした「問い」を生む授業
・学びのプロセスを大切にする授業
【体育科】
・探究活動を通した専門的知識の習得と高度な運動技能の習得を狙う授業（運動の論理的実践）
・体育・スポーツを通じた個の力と集団の力の育成を図る授業

(1) 長い歴史と伝統

　本校は、1898年（明治31年）に簸川郡立島根県簸川尋常中学校として創立され、校名変更や女学校との統合、校舎移転等を経て、創立から120年を超える歴史と伝統ある学校です。卒業生は2万8千人を超え、日本や世界の様々な地域や分野で活躍しています。

(2) 盛んな部活動

　運動部18部、文化部12部あり、部活動加入率が92%を超え、勉学との両立を図り活動しています。令和3年度まで、県高校総体男女総合4連覇を果たし、令和4年度も男女総合2位となりました。また、サッカー部は2年連続で全国高校サッカー選手権に出場しています。文化部も放送部が全国総合文化祭に出場します。

(3) 全国に誇る体育科

　1973年（昭和48年）に設置された体育科は、島根県で唯一無二の存在で、アスリートを養成する学校体育及び社会体育の指導者を数多く輩出しています。普通教科の他に、体育・スポーツに関する専門科目があり、スポーツ理論を学ぶスポーツ総合演習や、キャンプ、スキー、スケート、水泳などの校外実習も行います。

(4) 自分を好きでいられる学校

　多様な進路希望に対応するコース制をとる普通科と特徴的な体育の専門科目が充実する体育科の2学科があり、部活動との両立を図りながら、進路実現ができる学校です。生徒も教員も様々なことにチャレンジしながら充実した学校生活を送っています。

島根県立 大田高等学校

所　在　地：〒694-0064　大田市大田町大田イ568
電 話 番 号：(0854)82-0750
FAX 番 号：(0854)82-1333
E メ ー ル：odakoko@pref.shimane.lg.jp
HPアドレス：https://ohda-hs.ed.jp/

平成 27 年 7 月に完成した新校舎

設置学科　学級数

各40人定員

◆普通科　3学級　◆理数科　1学級

全校生徒数　376名(R4.5.1現在)

育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

地域とともに未来を切り拓く生徒
～自分自身で　決める・語る・動く　ことができる生徒～

求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

自らを向上させ、目標を達成しようとする意欲ある生徒

学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

キャリア形成に向けて、地域・社会と協働して課題解決能力を高める生徒

・課題解決型学習

教科及び総合的な探究の時間等の学びを通した課題解決能力の育成

・ＩＴ教育

充実した IT 環境のもと「個別学習」や「協調学習」を取り入れた学びを通して、自ら主体的・対話的な学びを実現し創造性や個性を育む教育

・協調学習

主体的・協働的な学びを通して身につけた知識や技能を関連付け体系化し生涯にわたり活用できるよう、身につけたい資質・能力を総合的に育成

地域探究学習の一コマ

学校の特色

本校は大正 10 年に島根県立大田中学校として発足して以来、令和 3 年度 100 周年を迎えた伝統ある学校です。創立以来、本校には勉強だけでなく部活動を始めとする様々な活動に積極的に参加する気風があり、文武両道を追求する姿勢は現在も脈々と受け継がれています。

【進路状況】

生徒の多くは、4 年制大学、短期大学、専門学校といった上級学校への進学を目標としています。就職希望者も、公務員や一般企業への就職を目指して日々努力をしています。また、総合的な探究の時間などを通して自分の将来について考えるとともに、未来を切り拓く力を身に付けていくことができます。

【部活動の活躍】

全校生徒の約 9 割が部活動に加入し活躍しています。

【過去5年間の中国大会出場部】

運動部	◆剣道部◆卓球部◆男子テニス部 ◆柔道部◆陸上部
文化部	◆吹奏楽部◆囲碁将棋部 [囲碁、将棋] ◆写真部

【過去5年間の全国大会出場部】

運動部	◆弓道部◆ソフトテニス部
文化部	◆文芸・報道部 [文学部門、新聞部門] ◆写真部◆美術部◆囲碁将棋部 [囲碁、将棋]

【学校行事】

遠足、球技大会、校内ロードレース大会、寒稽古 (1 年生) と年間を通じて各種の行事があります。とりわけ、9 月初めの「大高祭」と呼ばれる学園祭は最終日の体育祭を含め 3 日間にわたって開催される一大イベントです。これらの行事を通じて、生徒たちは友情を深め団結力を育むとともに、良き思い出を心に残しています。

島根県立 邇摩高等学校

所　在　地：〒699-2301　大田市仁摩町仁万907
電 話 番 号：(0854)88-2220
FAX 番 号：(0854)88-4417
E メ ー ル：nimakoko@pref.shimane.lg.jp
HPアドレス：http://www.nima.ed.jp/

設置学科　学級数

各40人定員

◆総合学科　　3学級

全校生徒数　252名(R4.5.1現在)

育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

(1) 地域に愛着と誇りを持ち、一緒に仕事をしたいと思われる生徒
(2) 自らの課題と目標を設定し、自己実現に向けて主体的に取り組む生徒
(3) 多様性を認め、協働して問題を解決し、地域の発展に貢献できる生徒

求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

(1) 基本的な生活習慣と基礎学力が身についており、主体的に粘り強く何事にも取り組める生徒
(2) 本校の学習内容に興味・関心があり、他の生徒と協力しながら、よりよい学校生活を築いていくことができる生徒
(3) 地域に愛着と誇りを持ち、将来、地域に貢献しようとする志を持つ生徒
(4) 自他ともに尊重し、思いやりをもってより良い人間関係を築こうとする生徒

学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

(1) わかる、できたが実感できる授業の実践
・ＩＣＴ機器を活用した基礎学力の確実な定着
・ユニバーサルデザインやＳＳＴ（ソーシャルスキルトレーニング）を取り入れた授業
(2) 自分の進路や興味・関心により総合学科ならではの多様な選択ができる教育課程
・実習を重視し、検定・資格取得の学習も含めた専門的知識と技術の向上
・柔軟な科目選択による幅広い学びと多様な進路選択
(3)「産業社会と人間（総合学科原則履修科目）」「総合的な探究の時間」を柱としたキャリア教育や体験や地域連携を重視した活動の実践
・出会いと関わり合いを通して視野を広げ、自分を見つめ、多様な価値観を育成する
・地域社会や自らの課題に対し主体的に解決方法を探究し、進路実現に向け勤労観を養う
・専門的知識・技術を活用した課題解決学習（課題研究など）や邇摩高フェアの企画・運営によって地域への貢献方法を探究する
(4) 地域との協働による学校魅力化の推進
・コンソーシアムを活用して地域関係機関と連携しながら地域課題解決や地域貢献に取り組む

学校の特色

【本校総合学科の特長】

①幅広い選択制　②豊富な体験的学習活動
③少人数・専門的授業

【実習中心に学ぶ専門的４系列】

系　　列	学習内容等
農業とくらし	農業生産、食品製造の学習
みらいビジネス	情報・簿記・流通・会計の学習
食とこども	食物・保育の学習
ひとと福祉	社会福祉・介護の学習

【特色ある教育課程】

２年次より１週間に 30 時間の授業の内、次の時間を自分で選択して学習します。

学　年	総合・自由選択教科の科目	
２　年	１２時間	２９科目
３　年	２０時間	５９科目

【取得を目指す主な資格】

農業とくらし	◆危険物取扱者（乙種、丙種）◆毒物取扱者 ◆小型車輌系建設機械◆２級ボイラー技士 ◆日本農業技術検定２、３級◆食生活アドバイザー
みらいビジネス	◆全国商業高等学校協会 簿記、珠算、電卓、情報処理、商業経済、ビジネス文書１～３級 ◆日本商工会議所　簿記、珠算２～３級 ◆国家試験ＩＴパスポート
食とこども	◆全国高等学校家庭科技術検定 食物調理、被服製作、保育技術１～４級
ひとと福祉	◆介護職員初任者研修課程◆あいサポーター ◆認知症サポーター◆普通救命講習Ⅰ ◆福祉住環境コーディネーター３級

【特色ある教育活動】

①邇摩高フェア　②アンバサダー事業（出前授業）
③邇摩高校学習成果発表会　④仁摩健康公園花時計の植替え
⑤石見銀山保全活動プロジェクト　⑥邇摩高を考える会（年２回）

石見銀山保全活動プロジェクト

島根県立
島根中央高等学校

所　在　地：〒696-0001　邑智郡川本町川本222
電 話 番 号：(0855)72-0355
FAX 番 号：(0855)72-0388
E メ ー ル：shimanechuo-hs@edu.pref.shimane.jp
HPアドレス：https://www.shimane-chuo.ed.jp/

設置学科　学級数

各35人定員

◆普通科(コース制･総合選択制)　3学級

全校生徒数　215名(R4.5.1現在)

育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

◆**自らうごく**
(自分で調べ、考え、判断して行動する)生徒　**自立**
◆**共にあゆむ**
(人と対話し、知恵と思いを共有する)生徒　**共生**
◆**未来をつくる**
(最良の未来に向け、困難に立ち向かう)生徒　**挑戦**

求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

◆基礎的な学力や向学への態度が身についている生徒
◆年齢や所属を超えて多くの人との交流をもちたい生徒
◆地域の課題解決や新しいコトにチャレンジしてみたい生徒

学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

【様々な進路に対応する ＜教科･科目＞】
自然科学コース、人文科学コース、地域デザインコース

【学ぶ力を育てる ＜総合的な探究の時間＞】
1年次：探究手法習得プログラム
2年次：個人探究プログラム
3年次：進路探究プログラム

【学びに向かう力を育てる ＜課外活動＞】
進学ゼミ、部活動、生徒会活動、地域教育プロジェクト

学校の特色

学びを支える土壌

◆全国100の中学校から集まる多様な文化的背景を持った生徒たち
◆まち親制度のある寮生活
◆高大連携の推進（島根県立大学／麻布大学等）
◆年齢や所属を超えた交流の場(卒業生／大学生／社会人等)
◆各コーディネーターの配置
(探究学習／高大連携／地域協働／部活動／寮運営等)
◆教育創生コンソーシアム島根中央（川本町／美郷町）
◆ICT環境の整備
◆島根中央高校後援会
◆ユネスコスクールネットワーク
◆習熟度に合わせた少人数指導体制
◆男女の区別なく、自由に選べる制服

2年生から学ぶ3つのコースの特色

【人文科学コース】
国語や地理歴史・公民、英語を中心に学習します。文系の大学（国公立大・私立大）や短大に進学したい人、文学や言語、社会、歴史、教育、経済など、将来、人間の社会的な活動を学ぶ進路を考えている人に適しています。

【自然科学コース】
数学や理科を中心に学習します。理系の大学（国公立大・私立大）に進学したい人、将来、理・工学系、農学系、医療系への進路を考えている人に適しています。

【地域デザインコース】
「ふるさと学」、「まちごとキャンパス学習」など、地域をフィールドとして表現力・探究力を身に付けます。また、商業系科目、家庭系科目を学ぶことにより、社会人力を身に付けます。地域の文化や特色、あるいは課題を考察することを通して、地域の未来設計や自らの将来設計に向けて主体的に行動する態度を養います。

まちごとキャンパス学習の一場面

島根県立 矢上高等学校

所　在　地：〒696-0198　邑智郡邑南町矢上3921
電 話 番 号：(0855)95-1105
FAX 番 号：(0855)95-1995
E メ ー ル：yakami-hs@edu.pref.shimane.jp
HPアドレス：https://www.yakami.ed.jp/

設置学科　学級数

◆普通科　　2学級(60人定員)
◆産業技術科　1学級(35人定員)

全校生徒数 277名(R4.5.1現在)

育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

◆多様な分野でチャレンジすることができる確かな知識・技能を身に付けた人
◆地域社会の様々な課題に主体的に向き合い、地域の発展に寄与することができる人
◆思いやりの気持ちや協働する姿勢を身に付け、他者や社会との共生ができる人

求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

◆中学校段階までの基礎学力を身に付けている生徒
◆学習やその他の活動に目的意識を持って意欲的に取り組もうとする生徒
◆思いやりを持ち、様々な立場の人と協働しようとする生徒
◆農業や工業に興味・関心がある生徒（産業技術科）

学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

◆普通科２コース（探究・総合)、産業技術科３コース(植物･動物･工業)のコース制により､進路希望や興味･関心に応じた学びが可能
◆小規模校のメリットを生かした習熟度別授業・少人数指導により、生徒の学力や到達度に応じたきめ細かい指導を展開
◆地域住民・地元企業との密接な連携により、総合的な探究の時間、課題研究を中心に地域課題を題材とする探究的・協働的な学びを充実

学校の特色

【沿革】　大正３年　　矢上村立実業補習学校として創立
昭和 23 年　島根県立矢上高等学校となる

県立高校に移管されるときには地域をあげての協力があり、現在も地域に深く根ざした学校として地元の人々に愛されています。

【校訓】　「腕に覚えのある人間」
「筋金の通った人間」
「思いやりのある人間」

【教育方針】

本校は、豊かな自然の中で、生徒一人一人の「生きる力」の育成を目標に着実な成果をあげています。生徒と教職員の緊密な人間関係を基盤とした丁寧な指導により、生徒の一人一人を大切にする学校です。

【教育課程】

普通科と産業技術科を併設しています。普通科は、２年次から進路志望により２つのコースに分かれます。選択科目も多く、一人一人の進路希望に対応できる指導体制をとっています。産業技術科は、１年次は野菜・畜産・工業について幅広く学びます。２年次からは自分の興味・関心に応じて、野菜・畜産・工業の３つのコースのうち１つを選択して実習中心に専門科目を深く学びます。

【進路状況】

約 80％が進学､20％が就職しています。進学先は､国公立･私立の４年生大学･短大･専門学校･看護学校など多様です。就職は、一部は公務員、多くは民間企業です。

【部活動】

小規模校ながら部活動の種類が多く、例年９割以上の生徒が部活動に加入しています。個人でスキーや水泳に取り組む生徒もいます。神楽愛好会や食と農研究会など特色のある活動も行われています。

島根県立 江津高等学校

所　在　地：〒695-0021　江津市都野津町293
電 話 番 号：(0855)53-0553
FAX 番 号：(0855)53-0838
E メ ー ル：gotsukoko@pref.shimane.lg.jp
HPアドレス：http://www.gohtsu.ed.jp

設置学科　学級数

各40人定員

◆普通科　　2学級

全校生徒数　172名(R4.5.1現在)

育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

健康で安全な生活を実践し、持続可能な社会の創り手となるよう地域課題の当事者として自覚するとともに、自らの成長のために挑戦できる生徒

求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

健康で安全な生活を希求し、社会や地域の一員としての自覚を持ち、自らの成長のために挑戦しようとする生徒

学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

(1) 生徒が出会いを通して感動し、意欲的になる機会を準備します
- ◆地域の人々と連携した活動を通して、学びの糸口をつかませます。
- ◆自ら探究すべき課題を発見できるように支援します。
- ◆家庭学習の習慣が定着するよう授業や課題を工夫します。

(2) 生徒が自ら考え、判断し、表現する機会を準備します
- ◆生徒の「やってみたい」を支援します。
- ◆主体的・対話的で深い学びにつながる授業を推進します。
- ◆読書に親しむよう工夫し、言語活動を充実させ、言語能力を育てます。

(3) 生徒が多様性を受け入れ、協働する機会を準備します
- ◆部活動や社会活動などで、他者の価値観を尊重する態度を育てます。
- ◆地域社会の一員として自己有用感を感じられるよう支援します。
- ◆他者と協働し、答えのない問いに向かい続ける姿勢を養います。

学校の特色

◆江津高校の魅力

point1　全校生徒の出席率 99.4%

⇒毎朝、元気に登校してくる生徒が多いのは、自分のペースで、自分の個性で、高校生活を楽しめているからです！

point 2　全校生徒の部活動加入率 98%

⇒強制加入ではないのに、この高い割合！それは、やってみたい部活動・それぞれに合った活動の形があるから！

point 3　地域のイベントで、楽しみながら学べる

⇒地域では年間２０件以上のイベントが開催され、生徒は参加するだけでなく運営者としてボランティアや企画に関わり、地域に応援してもらいながら様々な経験を積むことができる！

【校　　訓】 思慮・高邁・貫徹

【学校のキャッチコピー】

地域の学びを通して輝かせる自分の原石
～自分のペースで、自分の個性で～

①地域との距離が近い学校

１・２年生は学校を飛び出し、地域をフィールドとした課題探究学習に取り組みます。

②やってみたいを支援する学校

小規模の学校でありながら県内唯一の水球部があるなど、運動部・文化部ともに多くの部活動をサポートしています。また生徒の声から修学旅行も実現しました。

③多様性を大切にする学校

少人数によるきめ細かい指導で生徒一人ひとりの個性を尊重し、就職から進学まで多様な進路を応援します。また CORE ハイスクールネットワーク構想（文部科学省研究指定事業）、NIE 実践指定を通して、よりよい学びの環境を整えます。

島根県立
江津工業高等学校

所　在　地：〒695-0011　江津市江津町1477番地
電 話 番 号：(0855)52-2120
FAX 番 号：(0855)52-2264
E メ ー ル：gotsukogyo-hs@edu.pref.shimane.jp
HPアドレス：https://www.gotsu-th.ed.jp

設置学科　学級数

各40人定員

◆機械･ロボット科　　1学級
◆建築･電気科　　1学級

全校生徒数　141名(R4.5.1現在)

育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

―地域産業を担うテクノロジストの育成―

◆教育基本法に則り、平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質を養うとともに、多様性を受け入れ、公共の精神を尊び、豊かな人間性と創造性を備えた地域産業を担うテクノロジストを育成します。

求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

◆本校の使命や教育方針を理解し、将来の目標に向かって、工業に関する学業などに積極的に取り組み、ものづくりや資格取得などに目的意識を持って取り組む意欲のある生徒や、人権尊重の精神を持ち部活動や奉仕活動などにおいて、入学後も積極的に取り組む意欲がある生徒を求めています。

学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

◆共通教科を中心とした基礎学力の定着から、工業に関する、機械、電気、建築に関する専門教科を座学だけではなく実習等の実技を通して協働的・実践的・体験的に学び、技術・技能の習得を段階的・計画的に行うことで職業観・勤労観を身につけながら、就職や進学に対応できる学力を身につけます。また、課題研究など協働型・問題解決型探究型学習を通して主体的に思考する発展的な学習を行いプレゼンテーション力、自己管理能力を育成します。技術や技能を身につけて、高度資格取得にも挑戦します。

学校の特色

【校　　訓】　「質実剛健」「不撓不屈」

【概要】

明治 35 年創立の那賀郡立蚕業講習所を前身とし、昭和 9 年に県立江津工芸学校として開校しました。令和 4 年度で開校 88 周年を迎えた伝統のある学校です。

卒業生は 1 万 3 千人余名で、地元行政、地元企業、県外企業で活躍しています。

【教育課程】

・機械・ロボット科は、2 年生から機械コースかロボット制御コースのどちらかを選択して学習を行います。
・建築・電気科は、1 年生の概ね 5 月末に建築コースか電気コースのどちらかを選択して学習を行います。

どちらの学科も自らの知識や技術を使って、地域課題などについて地元企業や大学などと共同研究を行っています。

【進路状況】

・大学でも就職でも、行きたいところへ！

企業とのつながりが強く、どんなときも多くの求人をいただいており、第一志望の就職先への内定率が高いのが特徴です。このように就職イメージの強い工業高校ですが、より高度な学びを求め、また「教員になりたい」と思い、毎年のように大学へ進学している生徒がいます。工業高校に行けば必ず工業関係に就職するということではなく、工業高校で学んだ知識や技術は、将来のどこかで必ず役に立ってくれることでしょう。

島根県立 浜田高等学校

所　在　地：〒697-0024　浜田市黒川町3749
電 話 番 号：(0855) 22-0042
FAX 番 号：(0855) 22-2457
E メ ー ル：hamada-hs@edu.pref.shimane.jp
HPアドレス：https://www.hamakou.ed.jp/

設置学科　学級数

各40人定員

◆普通科　4学級　◆理数科　1学級

全校生徒数　544名 (R4.5.1現在)

育てたい生徒像 (グラデュエーション・ポリシー)

DAViNCh Gs (ダヴィンチ・ゴールズ)

広範な知識・教養　多様な視点　柔軟な思考力

Diversity 多様性	多様な価値観・個性を尊重できる感性
Accord 主体性	自ら進んで取り組む力　of one's own accord (自発的)
Vision 先見性	広い知識と視野を持ち、自己を見つめ、将来を見通す力
Network 協働性	つながりを大切にし、他者と協働する力
Challenge 挑戦	失敗を恐れず、積極的に行動する力

求める生徒像 (アドミッション・ポリシー)

◆中学校において基礎学力を身につけ、勉学への強い関心と意欲を持っている生徒
◆自己実現に向けて誠実な努力ができ、本校での様々な活動に主体的に参加できる生徒

学びの特色 (カリキュラム・ポリシー)

普通科	理数科
【カリキュラムポリシー】	
生徒会活動・学校行事・部活動等多様な場面での他者との協働	
大学・社会でも学びを継続できる幅広い教養と主体性	
HIRAKU 地域についての課題解決学習	HIRAKU 理数科課題研究・首都圏研修
文系・理系の基盤となる学力養成	理数系に重点を置いた学力養成

学校の特色

【飛翔・石見の雄】

浜田高校は令和５年度に創立 130 周年を迎える県西部屈指の伝統校です。卒業生は４万人を超え、地域の熱い期待と支援を受け名実ともに「石見の雄」として、「高い理想と誠実な努力」という教育目標のもと、地域の活性化、21 世紀の日本・世界を舞台に活躍できる人材、ふるさとに貢献する人材の育成に努めています。

【学力の向上】

◆進路希望に合わせた学習内容
◆きめ細やかな指導体制
　習熟度別学級編制、学力補充講座、特別講座、土曜補習
◆ＩＣＴ機器や協調学習によるわかりやすい授業を展開

【部活動】

◆運動部
　硬式・軟式野球部、体操部、ソフトテニス部、弓道部、水泳部、陸上競技部など多くの部活動があり、全国・中国大会へ数多く出場するなど活躍しています。
◆文化部
　吹奏楽部、合唱部、放送部、自然科学部、美術部、書道部など多くの部活動があり、全国総文祭や各種コンクールに数多く出場するなど活躍しています。

【充実した学校行事】

◆クラス対抗合唱コンクール（ＭＦ）や東西南北４チームに分かれて競う体育祭など伝統ある学園祭（浜高祭）は地域からも注目されています。

【総合的な探究の時間「ＨＩＲＡＫＵ」】

◆普通科で地域の方と対話する「トークフォークダンス」を実施
◆県内外の職業人や大学と連携したキャリア教育や進路学習
◆教科学習と地域の課題解決を結び付ける PBL (Problem Based Learning) を実施
◆キャリアパスポートを作成し、これまでの自分を振り返り、将来の進路を拓いていきます。
◆理数科では、首都圏での先端科学技術研修や地元の研究施設や大学訪問、課題研究等の先進的な学習に取り組んでいます。

2年　HIRAKU PBL［課題解決型学習］
地域の方から課題のヒントを得るプログラム

島根県立
浜田高等学校
定時制課程

所　在　地：〒697-8789　浜田市黒川町3749
電 話 番 号：(0855) 22-0187
FAX 番 号：(0855) 22-2549
E メ ー ル：hamada-teitsu@edu.pref.shimane.jp
HPアドレス：https://teitsu.hamakou.ed.jp/

設置学科　入学定員

◆普通科＜昼間部＞　40名
◆普通科＜夜間部＞　40名

全校生徒数　67名(R4.5.1現在)

育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

DAViNCh Gs（ダヴィンチ・ゴールズ）

広範な知識・教養	多様な視点	柔軟な思考力

Diversity　多様性	多様な価値観・個性を尊重できる感性
Accord　主体性	自ら進んで取り組む力　of one's own accord(自発的)
Vision　先見性	広い知識と視野を持ち、自己を見つめ、将来を見通す力
Network　協働性	つながりを大切にし、他者と協働する力
Challenge　挑　戦	失敗を恐れず、積極的に行動する力

求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

◆多様な価値観や自他の人格を尊重できる生徒
◆高校生活で必要な生活習慣や態度が身についている生徒
◆地域社会で貢献するための基本的な知識や技能の習得をめざし、前向きに学習に取り組む生徒
◆他者とのつながりを大切にできる生徒
◆自己を見つめ、自己と社会の将来を考え努力しようとする生徒

学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

自分の学びと生活との両立が実現できるカリキュラム

生活と両立しながらの学習：二部制

◆昼間部、夜間部のいずれかに所属
◆定通併修や他部履修も可能（条件あり）

協働を通して将来を切り拓く学習

生活体験発表・生徒会活動・
グループ研修・ボランティア活動・
インターシップ・社会人基礎力講座等

学校の特色

浜田高校定時制は昭和 25 年に県西部で唯一の定時制夜間部普通科として発足しました。平成 24 年 4 月、新たに昼間部を設置し二部制となり、全日制と併用していた校舎とは別に新しく専用の校舎が建てられ、県西部の定通教育の拠点校として新たにスタートしました。

全日制課程と比べて自分の時間を多くとることができ、進学や就職のための勉強や仕事・趣味の時間に活かすことができます。

【自分の学びと生活との両立が実現できる学校】

①二部制…どちらかの学習時間帯に所属します。
　昼間部（授業時間帯 13：10 ～ 16：30）
　夜間部（授業時間帯 17：25 ～ 20：40）
②修業年限…自分の所属する部でじっくりと学習し、4 年で卒業できます。
③三修制…学習状況が良好な場合には、通信制を併修することで 3 年で卒業することも可能です。

【日課表】

	時限	時間
昼間部	1 限	13：10 ～ 13：55
	2 限	14：05 ～ 14：50
	3 限	14：55 ～ 15：40
	4 限	15：45 ～ 16：30
夜間部	5 限	17：25 ～ 18：10
	6 限	18：15 ～ 19：00
	7 限	19：05 ～ 19：50
	8 限	19：55 ～ 20：40

島根県立 浜田高等学校 通信制課程

所　在　地：〒697-8789　浜田市黒川町3749
電 話 番 号：(0855) 22-0187
FAX 番 号：(0855) 22-2549
E メ ー ル：hamada-teitsu@edu.pref.shimane.jp
HPアドレス：https://teitsu.hamakou.ed.jp/

設置学科　入学定員

◆普通科　　100名

全校生徒数　237名(R4.5.1現在)

育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

DAViNCh Gs（ダヴィンチ・ゴールズ）

広範な知識・教養　多様な視点　柔軟な思考力

Diversity 多様性	多様な価値観・個性を尊重できる感性
Accord 主体性	自ら進んで取り組む力　of one's own accord(自発的)
Vision 先見性	広い知識と視野を持ち、自己を見つめ、将来を見通す力
Network 協働性	つながりを大切にし、他者と協働する力
Challenge 挑戦	失敗を恐れず、積極的に行動する力

求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

◆多様な価値観や自他の人格を尊重できる生徒
◆生活習慣を整え、学校や社会のルールを守ることができる生徒
◆地域社会で貢献するための基本的な知識や技能の習得をめざし、前向きに学習に取り組む生徒
◆他者とのつながりを大切にできる生徒
◆自己を見つめ、自己と社会の将来を考え努力しようとする生徒

学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

自分のペースで学ぶことができるカリキュラム

自分で計画を立てる学習：単位制
◆スクーリング（面接指導）受講
◆レポート提出等

自他を大切にして将来を見通す学習
地域巡検・生活体験発表・集団研修・
生徒会活動・ボランティア活動・
健康講座・社会人基礎力講座等

学校の特色

【自分のペースで学ぶことができる学校】

①単位制
自分の学習のペースや目標に合わせ、オリジナルの「時間割」を作成し学習できます。

②スクーリング
(日曜日：年間 20 回程度、火曜日：年間 20 回程度設定)
◆全日制や定時制の授業に相当するもので、自分で計画的に登校して受講します。
◆レポートの作成に役立ち、質問もできます。

③レポート
◆教科書で自学自習した内容をもとに作成し、学校に提出します。
◆提出したレポートは添削指導を受け合格する必要があります。
◆提出数は各科目ごとに決まっています。

④修業年限　3 年以上

入学から卒業まで

入　学
(前期：4 月、後期：10 月)
↓
受講手続
↓
学習活動
レポート（科目ごとの課題）
スクーリング（授業の出席）
特別活動（生徒会活動・学校行事）
試験（前期・後期）
↓
修得単位数
1 年間で 30 単位
半期（前期・後期）で 15 単位
↓
卒業条件
74 単位以上修得
(必履修科目の履修含む)
特別活動 30 時間以上
新入生は在籍 3 年以上
↓
卒　業

島根県立
浜田商業高等学校

所　在　地：〒697-0062　浜田市熱田町675
電 話 番 号：(0855) 27-0064
FAX 番 号：(0855) 27-2841
E メ ー ル：hamadasyogyokoko@pref.shimane.lg.jp
HPアドレス：https://www.shimane-hamasho.ed.jp

設置学科　学級数

各40人定員

◆商業科　1学級　　◆情報処理科　1学級

※1年生はくくり募集のため、同じカリキュラムで学習し、2年次に2学科から選択します。

全校生徒数　211名(R4.5.1現在)

育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

ビジネス教育を通して、知徳体バランスのとれた力を育むとともに、地域の活性化に貢献する生徒を育てる
(1) 地域に信頼され、また地域から必要とされる生徒
(2) 地域の活性化に向けた取り組みができる生徒
(3) キャリア教育の推進により進路実現に努める生徒

求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

(1) 商業に関する学習に興味・関心があり、目的意識を持つ生徒
(2) 学習活動と部活動の両立に熱意と意欲を持って努力する生徒
(3) 基本的生活習慣を身につけ、規範意識を確立している生徒

学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

(1) 気持ちの良いあいさつや身だしなみなどビジネスマナーを大切にした教育を実践する。
(2) ICT 機器の活用を推進し、時代の変化や社会の変化に対応する教育を推進する。
(3) 人権意識の高揚を図り、自他を大切に思う心を育む。
(4) 基礎学力の定着と主体的で探究的な学びにつながる授業を推進し、「思考力・判断力・表現力」を育てる。
(5) 商業高校として特色ある教育課程を編成し、専門性を高める。
(6) 高度資格取得に向けて、主体的・積極的に取り組む姿勢を育む。
(7) 家庭・地域・企業・他校種学校と連携し、地域・学校の活性化を図る。
(8) 部活動や生徒会活動を通して、自らを高める意欲の向上と責任感・連帯感の涵養を図る。

学校の特色

【令和3年度進路状況】

	男子			女子			合計	%
	商業	情処	小計	商業	情処	小計		
就　職	2	9	11	3	14	17	28	46.7
進　学	11	9	20	4	8	12	32	53.3
合　計	13	18	31	7	22	29	60	100.0

【地域に開かれた学校】

地元事業所の方によるマーケティング講座やまちづくりセンター活動など、各グループで地域と共に学ぶ授業を行っています。

保育体験、看護体験等を通して、将来について考える活動も実施しています。

「浜商デパート」は、地域の皆さまと一体となり活気あるイベントとなっています。

「IT 人材育成事業」では地元 IT 企業と連携し、IT を活用したビジネスプランを創造するなど、実社会に即した授業を展開し、地域社会に貢献できる人材育成に力を入れています。

【部活動】

文化部：文芸　生活科学　郷土芸能　吹奏楽
茶道　ＩＴ商業研究　ワープロ・パソコン
郷土芸能部は紀の国わかやま総文２０２１で
『優秀賞・文化庁長官賞』（全国２位）を受賞
運動部：野球　ソフトテニス　陸上競技　サッカー
バレーボール　バスケットボール
ソフトボール　弓道　柔道　卓球
2022 バスケットボール部は県総体でベスト4
陸上競技部は男子 110mH インターハイ出場

【入学者選抜について】

部活動や学力、特別活動による推薦選抜を実施しています。推薦選抜、一般選抜ともに「一括募集（くくり募集）」です。

島根県立 浜田水産高等学校

所　在　地：〒697-0051　浜田市瀬戸ケ島町25の3
電 話 番 号：(0855) 22-3098／22-3099
FAX 番 号：(0855) 23-4811
E メ ー ル：hamadasuisan-hs@edu.pref.shimane.jp
HPアドレス：https://hamasui.ed.jp

設置学科　学級数

各40人定員

◆海洋技術科　1学級　　◆食品流通科　1学級

全校生徒数　129名(R4.5.1現在)

育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

(1) 水産・海洋関連の専門的な知識・技術とその資格を身につけた生徒
(2) 実社会で役立つ発想力・企画力・行動力を身につけた生徒
(3) 他者を思いやり、他者とのコミュニケーションを大切にする、協働力を身につけた生徒
(4) 希望の進路に向かい、それを実現しようとする未来力を身につけた生徒
(5) 身につけた力を社会や地域のために還元できる生徒

求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

(1) 中学校までの基礎的な学力や基本的生活習慣を身に付けている生徒
(2) 海・船・魚・食品に興味・関心を持ち、学ぶことに対して強い意志を持つ生徒
(3) 高校での発展的な学びに意欲的に取り組み、資格取得に積極的に取り組む生徒
(4) 高校での諸活動に積極的に取り組み、自分を高めようとする生徒

学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

海洋技術科		食品流通科
何を学ぶか どのように学ぶか	何ができるようになるか 何が身に付けられるか	何を学ぶか どのように学ぶか
専門科目の授業（教室）	専門的な知識・技術	専門科目の授業（教室）
専門的な学習	資格（手に職をつける）	専門的な学習
乗船実習(浜田沖・ハワイ沖) 漁業実習・機関実習	専門的な知識・技術 行動力・協働力	食品製造実習・食品管理実習 販売実習（浜田・広島・東京）
課題研究 （課題解決、ものづくり）	発想力・企画力・行動力	課題研究 （課題解決、新商品開発）
部活動・生徒会活動・学校行事	思いやりとコミュニケーションを大切にする協働力	部活動・生徒会活動・学校行事
基礎・基本的な学習の積み上げ （主として普通教科）	土台としての学力	基礎・基本的な学習の積み上げ （主として普通教科）

地域との協働 （HAMADA 魅力化コンソーシアム）	産官学の連携 （学校・地域の企業・漁業者・市・県・大学）

学校の特色

【学習、資格、進路について】

海洋技術科は「海・船・魚」についての学習をします。2年生からは興味・関心に応じて「海洋コース」と「機関コース」に分かれて学習をします。

食品流通科では、「食育」特に「食の安全・安心」を心掛けて、食品の製造、品質・管理、流通について学習します。

企業と共同しての商品研究や出前授業、校外販売等の地域貢献活動にも力を入れています。

本校での学習を通して取得できる主な資格は次のとおりです。

三級海技士（航海・機関）、四級海技士（航海・機関）、一級小型船舶操縦士、一級海上特殊無線技士、危険物取扱者、ガス溶接講習、アーク溶接等業務特別教育、2級ボイラー技士、潜水士、第三種冷凍機械責任者、水産食品技能検定、日検日本語ワープロ検定、日検情報処理検定、HACCP（ハサップ）検定など。

進路については、例年約60%の生徒が就職し、40%が進学しています。就職者の約半数以上が地元企業に就職し、地域産業の担い手として活躍しています。進学者は本校専攻科や4年制大学、短期大学、専門学校などに進み、海洋・食品・栄養などの専門性を更に高める学習をしています。

【専攻科（修業2年）】

海洋技術科3年間の課程を卒業後、さらに上級海技士の資格を取得するため、島根県所有の大型水産練習船で国内外への航海訓練を重ね、航海士、機関士を目指します。

【望水寮】

本校へは、水産・海洋教育を求めて日本各地から入学してきます。寮費は、土日を含め3食＋光熱費込で月額41,000円です。

新「あわしま」でトビウオ刺し網実習！

島根県立 益田高等学校

所　在　地：〒698-0017　益田市七尾町1-17
電 話 番 号：(0856) 22-0044
FAX 番 号：(0856) 22-1442
E メ ー ル：masudakoko@pref.shimane.lg.jp
HPアドレス：http://www.masuda.ed.jp

設置学科　学級数

各40人定員

◆普通科　3学級　◆理数科　1学級

全校生徒数　392名(R4.5.1現在)

育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

①行動力を持ち、自己実現に向けて自立した生徒
②確かな学力を持ち、探究心、想像力が豊かで、学んだことを表現できる生徒
③豊かな人間性を持ち、社会をたくましく生き抜く力を持つ生徒

求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

①～④は普通科・理数科共通、⑤は理数科のみ
①社会や集団の中で自分自身と他者を大切にし、自立した生活ができる生徒
②将来の在り方・生き方について考え、目標に向かって努力を継続できる生徒
③主体的かつ協働的な姿勢で学習に向かい、学力を伸ばそうとする生徒
④知的探究心を持ち、物事をよく観察して深く考えようとする生徒
⑤理科、数学及び英語に強い興味・関心を持ち、意欲的に学習する生徒

学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

◆単位制を活用し、多様な科目設定や習熟度に応じた授業展開など、個別最適な学びの環境を整えます。
◆「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業を展開し、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等」「学びに向かう力・人間性等」をバランスよく育てます。
◆ＳＳＨ事業への取組を通して掘り起こした興味・関心・疑問を研究課題に進化させ、科学リテラシーと創造性の素地を育てます。
◆身につけさせたい資質・能力やねらいを明確にした特別活動や部活動を行います。

学校の特色

島根県立益田高等学校は明治 45 年の創設以来、石西の中心校として長く石見の若者たちの学びの場として歴史を刻んできました。昭和 45 年に理数科を設置し、現在普通科 3 学級、理数科 1 学級です。平成 16 年度から文部科学省のスーパーサイエンスハイスクール (SSH) 事業に取り組んでおり、将来の地域・社会を担う科学技術系人材の育成を目指し、文系を含めた全ての生徒を対象として事業を展開しています。令和 3 年度には創立 110 年を迎え、制服も大きく変わりました。創立以来の卒業生総数は 19,260 名です。

卒業生の進路は多岐にわたりますが、約 8 割の生徒が 4 年制大学に進学しています。国公立大学の現役のべ合格率は約 4 割で、SSH 認定枠に指定され、国公立大学理系の合格率が高いのが特徴です。将来のこの地域の医療や教育を支える医・看護系統、及び教員養成系統の志望が多いという伝統があり、多くの卒業生が医療や教育現場で活躍しています。

単に知識を覚えるという授業ではなく、ICT 機器を活用し、ペア学習やグループ学習も織り交ぜた「わかる授業」そして「力がつく授業」に益高生は真剣に取り組んでいます。授業は 1 時限が 45 分、1 日 7 時限（火曜日は 8 時限）あります。家庭での予習・復習も大切にしながら、在学中に獲得した確かな学力は、未来の自分を創る土台になります。令和 3 年度から単位制に移行しました。習熟度別授業を増やし、希望進路に応じた科目を選択できます。また、理数科の課題研究や普通科の課題探究等の探究的な学習も充実したものになっています。

益田高校では部活動（体育系9部、文化系 12 部）や学校行事、生徒会活動もとても盛んです。部活動への入部率は 90%を超え、教室以外の様々な場面でもたくさんの仲間と出会い、お互いを高めていくのが益高生活の大きな魅力です。

「益田未来協働フェスタ」の様子

島根県立
益田翔陽高等学校

所　在　地：〒698-0041　益田市高津三丁目21番1号
電 話 番 号：(0856) 22-0642
FAX 番 号：(0856) 31-1043
E メ ー ル：masudashoyokoko@pref.shimane.lg.jp
HPアドレス：https://masudashoyo.jp/

設置学科　学級数

各40人定員

◆電子機械科　1クラス　◆電気科　1クラス
◆生物環境工学科 1クラス　◆総合学科　1クラス

全校生徒数　380名(R4.5.1現在)

育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

■自己管理力・・・挨拶や時間厳守等、社会で通用するマナーを身につけた生徒
■対人能力・・・自己理解を進め、他者への思いやりをさりげなくできる生徒
■自己実現力・・・基礎学力の定着や専門的な知識や技能の向上を図り、進路実現にチャレンジする生徒
■社会貢献力・・・社会との多様な関わりを通して、自分の特性を生かした社会貢献ができる生徒

求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

▼志望する学科の特色を理解し、目標をもって主体的にねばり強く自分の可能性を追求できる生徒
▼部活動・生徒会活動などを通じて、幅広く自分の可能性を見出そうとする意欲のある生徒
▼基本的な生活習慣が身につき、着実な基礎学力を有する生徒

学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

●基礎学力の定着とキャリア教育
・「翔陽スタンダード：授業の流れ方」から基礎学力の確実な習得
・農業クラブ、家庭クラブ、翔陽してぃと部活動の両立を実践し、計画性のある自立した生活
●県内唯一の複合型専門高校として、各学科の特色を活かした実習を通じた職業人の育成
・積極的な資格取得へ挑戦
・魅力ある選択科目と各学科間の課題実施
●地域を意識した活動を通じて、働くことの意義や喜びを実感し、郷土や社会を支える協働力養成
・益田市全体でライフキャリア教育の推進
・課題探究プロジェクト等で地域住民・民間企業等との連携、幼保・小・中学校及び公民館等と繋がる地域活動の展開

学校の特色

【校　　訓】 創造　敬愛　誠実

【歴　　史】 益田工業高校と益田産業高校の歴史と伝統を継承し、平成 18 年に開校した県内初の複合型専門高校

【教育目標】 ①旺盛な研究心を持とう
②互いの心を尊重しよう
③郷土を愛する心を持とう

【資格取得】

◆電子機械科
・機械保全技能検定２・３級
・技能検定旋盤２・３級
・ボイラー取扱技能講習・ガス溶接技能講習

◆電気科
・第一種電気工事士　・第二種電気工事士
・第三種電気主任技術者
・２級電気工事施工管理技士
・工事担任者
(第２級アナログ通信、第２級デジタル通信)

◆生物環境工学科
・農業技術検定　・初級バイオ技術検定
・測量士補　・２級土木施工管理技士
・小型車両系建設機械
・フラワー装飾技能検定

◆総合学科
・介護職員初任者研修
・文書処理能力検定・食生活アドバイザー
・全国高等学校家庭科技術検定

【進路状況】

卒業生の約 45%が国公立大学から専門学校まで幅広く進学しています。約 55%は専門知識や資格を生かして就職し、内定率 100%を維持しています。

地域ふれあい活動

島根県立
吉賀高等学校

所　在　地：〒699-5522　鹿足郡吉賀町七日市937
電 話 番 号：(0856)78-0029
FAX 番 号：(0856)78-0742
E メ ー ル：yoshikakoko@pref.shimane.lg.jp
HPアドレス：http://www.yoshika.ed.jp.

設置学科　学級数

40人定員

◆普通科　　1学級

全校生徒数　104名(R4.5.1現在)

育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

(1) 自他を尊重し、他者と協働できる人間の育成
(2) 当事者意識を持ち、粘り強く挑戦する人間の育成
(3) 答のない課題を解決するために行動する人間の育成
(4) 広い視野に立ち、未来を想像・創造できる人間の育成

求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

(1) 地域の様々な人と交流し、力を合わせることができる
(2) 地域の環境資源を活かした学びを基に自分と向き合う
(3) 地域の現状を知り、ふるさとの未来に向けて行動できる
(4) 地域の中で学ぶことにより、広い視野を身につける

学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

(1) 生徒の意思や判断を尊重し、対話を通してビジョンを実現する教育活動
(2) 個別最適な学びを保障する少人数指導とキャリア教育
(3) 多様な人々と協働し、未来を創るアントレプレナーシップ教育
(4) 持続可能な地域づくりを目指す環境教育と地域クラブ活動

学校の特色

昭和 23 年創立の本校は「清流日本一」に選ばれた高津川の源流の町にあり、豊かな自然環境の中で、地域の教育力を生かしながら教育活動を進めています。平成 13 年度から吉賀町内の 3 つの中学校と中高一貫教育（連携型）を導入し、6 年間を通したふるさと教育、キャリア教育で、ふるさとを愛し、たくましく生きる生徒を育てています。また、現在は町外・県外生徒の募集も積極的に行っていて、町内外の生徒が協働し、お互いに刺激し合いながら充実した学校生活を送っています。

本校は、小規模校の利点を生かしつつ、「小さな学校で大きな夢を！」を合言葉に、生徒一人ひとりの夢の実現を目指しています。

【校　　訓】　至誠・創造・努力

【教育課程】

2年次から、進路希望に応じたコース制を導入しています。大学等への進学を意識した「総合探究コース」は、さらに文系・理系の選択もでき、少人数指導で志望校合格を目指します。「地域創造コース」は、商業科の専門科目をベースに、学校設定教科「環境」の選択もでき、社会に出るためのより実践的な学習ができます。

【進路状況】

過年度実績では、国公立大学、私立大学、短期大学、看護・医療系専門学校、各種専門学校、民間就職、公務員のどの領域にも合格者がありました。生徒の多様な進路希望も、個別の指導により支援しています。

【部活動】

体育系 4 部、文化系 6 部があります。また、全校生徒が部員である「地域クラブ」というユニークなクラブがあり、地域の諸行事にボランティアとして協力し、地域の活性化にも貢献しています。e スポーツや硬式テニスなどの活動も行っています。

【キャリア教育】

「吉賀高校サクラマスプロジェクト」

起業家精神に学ぶ「アントレプレナーシップ教育」では、地域の方と協働し、地域の課題について探究し、その解決策を考え実践に移していきます。その他にも「東京研修」や大学との協働研究などを通じて、生徒は社会の中で役割を果たしながら、自分らしい生き方を実践する力をつけていきます。

【その他】

◆学習支援クラウドサービス「スタディサプリ」導入
　各自のスマホ・タブレット等を使って学習環境を広げ、家庭学習の効率化を図ります。
◆公設塾「よしか塾 NEXT」
　吉賀町の支援による公設塾と学校が連携して、生徒の進路実現を支援します。
◆「サクラマス交流センター」
　吉賀高校に通う町外・県外生のための寄宿舎が、吉賀町により運営されています。

吉賀高校全生徒･教職員

島根県立 津和野高等学校

所　在　地：〒699-5605　鹿足郡津和野町後田ハ12-3
電 話 番 号：(0856)72-0106
FAX 番 号：(0856)72-0329
E メ ー ル：tsuwanokoko@pref.shimane.lg.jp
HPアドレス：http://tsuwano.ed.jp/

設置学科　学級数

各40人定員

◆普通科　　2学級

全校生徒数　198名(R4.5.1現在)

育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

◆自ら学び行動できる生徒
◆他者と協働できる生徒
◆多様な価値観を尊重できる生徒
◆地域社会に貢献できる生徒

求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

◆津和野で学びたい生徒
◆コミュニケーションを大切にする生徒
◆チャレンジする生徒
◆ゴールに向かって努力する生徒

学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

【目指す学校像】

「やってみたい」を「やってみる」にする学校

【ツコウでの学び】

◆「総合コース」では、基礎学力の定着とともに、実習や体験の機会を多く設定することで、実社会で必要とされる力を養います。
◆「探究コース」では、「総合的な探究の時間」による、地域の方々や仲間との協働的な活動を増やし、課題解決型学習に重点を置きます。
◆「自然科学コース」では、特に理系科目において少人数教育を実施することで、きめ細やかに学習を支援します。

学校の特色

【学習活動】

普通科のみの2クラス定員の学校ですが、今年度は2年次より3クラス編成にして、少人数によるきめ細かな指導を行っています。1年次は全員共通のカリキュラムで、2年次以降、「総合」・「探究」・「自然科学」の3コースのいずれかを選びます。独自の進路別カリキュラムのもと、目標に合った科目を選択し、多様な進路の実現を目指します。個々の学力を伸ばすために、習熟度別授業や少人数指導を実施しているほか、進学補習や個別の添削指導にも力を入れています。

「T-PLAN」と呼ぶ、津和野高校独自の「総合的な探究の時間」では、1年次から3年次まで地域の多くの方々と密接に関わる様々なプログラムがあり、町ぐるみで高校生の主体的な学びを支えています。

また、敷地内に町営英語塾 HAN-KOH が開設されており、放課後から夜間まで、塾講師による英語指導を受けることができるほか、他教科の指導や自学自習の場の提供など様々な学習支援を行っています。津和野高校は、関わる人の厚みにより、生徒の夢の実現を手厚くサポートしています。

【学校行事】

萩～津和野間を、全校生徒が一日かけて歩き通す「鍛錬行事」や、文化部合同公演「JAM」など、生徒が主体的に活躍する場面を大切にしています。

【部活動】

体育系7部、文化系5部があり、少人数でも全員が活躍できる部活動を展開しています。現在最も部員数の多い地域系部活動「グローカル・ラボ」は、地域社会に積極的に飛び出し、伝統行事に参加したり、地元の方と農作物の栽培を行ったりして、津和野の生活に溶け込みつつ活動しています。

地域の方を講師に招く1年ブリコラージュゼミ

島根県立 隠岐高等学校

所　在　地：〒685-0006　隠岐郡隠岐の島町有木尼寺原1
電 話 番 号：(08512)2-1181
FAX 番 号：(08512)2-6195
E メ ー ル：oki-hs@edu.pref.shimane.jp
HPアドレス：https://www.oki-hs.ed.jp/

設置学科　学級数

各30人定員

◆普通科　2学級
◆商業科　1学級

全校生徒数　196名(R4.5.1現在)

育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

郷土を愛し、地域や社会の未来を切り拓く人材＜次世代型探究人＞を育てます。
・高度で幅広い知識や技術と教養を身につけた生徒（知識・技能）
・自分の意見を明確にして表現することができる生徒（思考力・判断力・表現力）
・隠岐地域を出発点として日本や世界の将来のために行動する生徒（学びに向かう力）
・優れた人権感覚と豊かな人間性を備えた生徒（人間性）

求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

隠岐高校の特性を理解し、高い志を持ち、入学を強く希望する人を求めています 。
・学びの意義を見いだし、日常の学習に前向きに取り組むことができる人
・部活動やボランティア活動など、様々な活動にチャレンジしようとする人
・隠岐の島の環境や地域社会に関心を持ち、未来について考えることができる人
・自分を大切にし、他人を思いやり、良好な人間関係を築くことができる人

学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

地域との協働と先進的な教育課程で、主体的、探究的な学びをすべての学習活動で実践します。

何を学ぶか
・これからの時代に必要な資質・能力を踏まえた教科の専門的な学習を行います。
・ビジネスの基礎を学び、専門性を追求し、商業系資格取得を目指します。(商業科)
・隠岐ユネスコ世界ジオパークから、地域の魅力と課題解決について学びます。
・特別活動や部活動に積極的に参加し、集団活動と個人の役割について学びます。

どのように学ぶか
・多様な進路希望に応じた教育課程で、選択科目の幅を広げて授業を行います。
・ＩＣＴを積極的に活用し、わかる授業の実践と生徒の表現活動の機会を広げます。
・隠岐の島町や企業、大学の支援を受けて、地域課題解決型の学習に取り組みます。
・SDG sの理念を踏まえて、教育活動に取り組みます。

【各科の特色】

◆普通科

上級学校への進学を目指した取組をしています。ほとんどの生徒が大学入学共通テストを受験します。英語と数学においては少人数による授業も導入しています。２年次からは文系と理系とに分かれますが、３年次にはさらに多様な進路希望に応じた少人数での授業展開を行っています。

◆商業科

ビジネスに必要な基本的なマナーとスキルを身に付けることを目標にしています。簿記、情報処理等の高度な資格を取得してそれを生かした進学も可能です。平成11年度からは、個人もしくは団体で毎年全国簿記コンクールに出場しています。

【部活動】

体育系は令和４年中国大会に出場した卓球部、平成15年春の甲子園に出場した野球部を始め7つの部、文化系は平成26年度県吹奏楽コンクール小編成の部で、中国大会に出場した吹奏楽部を始め６つの部があります。

また、「放課後チャレンジャー」として、地域や世界ジオパークと協働した特色ある部活動も展開しています。全校生徒の約84%が部活動に加入しています。

【学校行事】

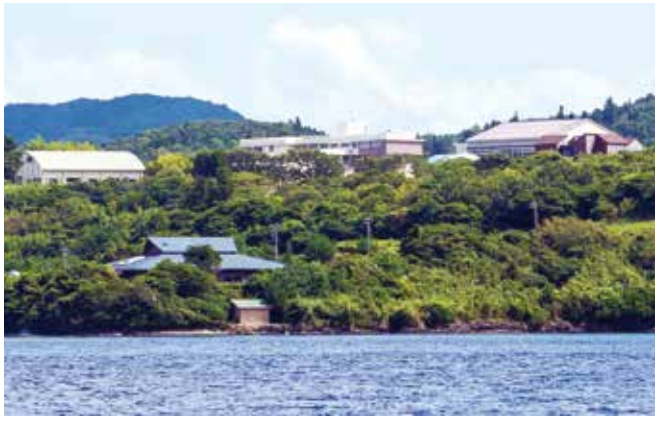
地域と連携したさまざまな取組をしています。生徒による近隣の小学校の学習サポート「放課後先生」や家庭科での「保育実習」などです。また、地域課題解決型学習である「隠岐ジオパーク研究」に隠岐ジオパーク推進機構と連携して取り組んでおり、２年次には「隠岐ジオパーク研究」で学習した内容を地域の方々に発表しています。さらに大学や企業に出向き、自身のキャリア形成のきっかけとする場として、「関西研修旅行」を行っています。この他、生徒会活動も積極的に展開しています。ふれあいコンサート、学園祭、球技大会、３年生を送る会等は卒業後も思い出に残る行事です。

【寄宿舎（清明寮）】

自宅から通学が困難な生徒のための寄宿舎を設置しています。定員は男女合わせて24名、令和４年度は１４名が入舎しています。総合病院、ショッピングセンターも近くにあり、学校まで徒歩10分です。

島根県立 隠岐島前高等学校

所　在　地：〒684-0404　隠岐郡海士町大字福井1403
電 話 番 号：(08514)2-0731
FAX 番 号：(08514)2-0035
E メ ー ル：okidozen-hs@edu.pref.shimane.jp
HPアドレス：https://www.dozen.ed.jp



設置学科　学級数

各40人定員

◆普通科　1学級　　◆地域共創科　1学級

※1年次は共通のカリキュラムで学習し、2年次に普通科と地域共創科から学科を選択します。

全校生徒数　167名(R4.5.1現在)

育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

①真理の探究に向け、協働的に粘り強く挑戦する
②理想を追求し、自己を高め、地域社会に貢献する
③進取の気象をもち、主体的、意欲的に行動する
④心身ともに健康、情操豊かで、他人を思いやる

求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

①真理の探究に向け、協働的に粘り強く挑戦しようとする生徒
→主体的に学習・課外活動に取り組む態度を有している
多様な他者を価値ある存在として尊重することができる
②理想を追求し、自己を高め、地域社会に貢献しようとする生徒
→前向きな姿勢で未来に夢や希望を持っている
地域に根付く文化や伝統に関心を持ち、尊重することができる
③進取の気象をもち、主体的、意欲的に行動しようとする生徒
→周囲を思いやりながら自主的に考え、自律的に判断し、誠実に実行することができる
自らの人生や新しい社会を切り拓こうとする希望や意志を持っている
④心身ともに健康、情操豊かで、他人を思いやろうとする生徒
→自他の心身の健康に興味関心を持ち、他人を思いやることができる
感性を豊かに働かせながら、思いや考えを基に表現することができる

学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

・身に付けた資質・能力を自らがつなげて思考し、グローカルな場面で実践や行動に移す
・隠岐島前地域ならではの魅力や課題を教育資源として積極的に活用する
・探究と教科が往還することによって相乗効果で資質・能力を育む
・生徒一人一人の習熟度に応じた指導内容や授業展開
・到達目標（資質・能力等）を明示し、全ての生徒が基礎・基本の力を身に付ける

学校の特色

【校訓】

本校は**「真理・理想・進取」**を校訓とし、生徒の皆さんの様々な夢の実現を支援するとともに「地域に開かれた学校づくり」に力を入れています。

【学校行事】

本校では地域や海外と関わる多様な機会があります。2年次には全員でシンガポール海外研修に行き、地域での探究活動の成果を現地の大学生に向けて発表します。チームで協働しながら実践を行い、英語でプレゼンテーションをすることは、将来必要となる多文化協働力を体得する貴重な経験となります。

夢探究（総合的な探究の時間）の一場面

【部活動】

本校独自の部活動であるヒトツナギ部は、「ヒトツナギの旅」を毎年企画し中高生に島の良さを伝えています。地域国際交流部は地域のボランティア活動や国際交流活動を行っています。また、県の強化校に指定されているレスリング部は、全国高校総体、国体、全国選抜大会などへの参加など、男女共に目覚ましい活躍を続けています。

島根県立
隠岐水産高等学校

所　在　地：〒685-0005　隠岐郡隠岐の島町東郷吉津2
電 話 番 号：(08512) 2-1526
FAX 番 号：(08512) 2-6079
E メ ー ル：okisuisan-hs@edu.pref.shimane.jp
HPアドレス：http://www.shimanet.ed.jp/okisui/

設置学科　学級数

各40人定員

◆海洋システム科　1学級
◆海洋生産科　1学級

全校生徒数　145名(R4.5.1現在)

育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

(1) 水産・海洋教育をとおして、豊かな人間性と人格の形成を図り、地域社会に貢献する人材を育成する。
(2) 水産・海洋関連産業に関する、専門的知識と技能を身につけた人材を育成する。
(3) 心身ともにたくましく鍛える教育活動を実践し、勤労意欲・責任感・正義感の旺盛な人材を育成する。

求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

(1) 本校進学に対し明確な目標を持ち、向上心をもって努力する生徒
(2) 協調性があり、他人を思いやる心優しい生徒
(3) 規則を尊重し、我慢強く責任感のある生徒

学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

1907 年創立の本校は、全国で４６校ある水産・海洋系高校の中でも最も伝統のある学校の一つです。卒業生は、水産業・海運業はもとより陸上産業部門でも広く活躍しています。校舎は海に面した西郷湾奥に位置し、海を舞台に様々な体験学習を行い、海のスペシャリストとして必要な高度な技術と知識を身に付け、社会に貢献する技術者を養成します。様々な実習や学校行事など活気ある学校生活を通して、生徒たちは逞しく成長していきます。

２年生からは興味・関心に応じて、海洋システム科は「海洋テクノコース」と「エンジニアコース」に、海洋生産科は「食品生産コース」と「資源生産コース」に分かれて学習します。

学校の特色

【資格取得状況と特色ある学校行事】

(1) 資格取得

３年間で以下のような資格が取得可能です。

◆4 級海技士（航海・機関）　◆小型船舶操縦士
◆乙種危険物取扱者　◆二級ボイラー技士
◆一級海上特殊無線技士　◆第二種電気工事士
◆第三種冷凍機械責任者　◆栽培漁業技術検定
◆全商ビジネス文書実務検定　◆潜水士
◆スクーバーダイビング C カード　などです。

また、専攻科では大型船の船長・機関長になるための資格を取得することができます。これらの資格・免許の合格率は水産・海洋系高等学校の中で、全国トップクラスです。

(2) 学校行事

本校の特色ある学校行事としては、１年生全員を対象とした３泊４日の日程で行われる集団宿泊訓練（海洋訓練）があげられます。夏の暑さにも負けず、４日間カッター漕艇を主とした厳しい訓練が行われます。この海洋訓練をとおして、規律・気力・体力・協調性を養い、海で生きていくことができる強くたくましい人材を育成します。

その他、全隠岐カッターレース大会や寒稽古、マラソン大会、体育祭などがあります。

【寄宿舎】

平成16年9月に完成した冷暖房完備の寄宿舎に加え、平成26年6月に第2寮が増築されました。１室２人部屋で、男子70～66名、女子６～10名が入寮できます。第１寮、第２寮とも学校の敷地内にあり、学校まで徒歩１分以内の距離です。寮費は３食付きで月額53,300円（令和４年度実績）です。隠岐の島町に住民票を移動した場合は、月額8,000円（令和４年度実績）の補助金が支給されます。

寮食事風景

松江市立
皆美が丘女子高等学校

所　在　地：〒690-0835　松江市西尾町540-1
電 話 番 号：(0852) 39-0216
FAX 番 号：(0852) 39-0829
E メ ー ル：matsueshijo@city.matsue.ed.jp
HPアドレス：https://minamigaoka-girls-hs.matsue.ed.jp

設置学科　学級数

各30人定員

◆普通科　3学級
◆国際コミュニケーション科　1学級

全校生徒数　285名(R4.5.1現在)

学校の特色

中・四国唯一の公立女子高等学校として、昭和 29 年 4 月に開校。平成 7 年 4 月国際文化科を設置。平成 17 年 4 月国際文化科を国際文化観光科に改編。平成 27 年にユネスコスクールに認定。令和 3 年 4 月校名を松江市立皆美が丘女子高等学校に変更し、国際文化観光科を国際コミュニケーション科に改編。

【教育目標】

本校では次のような教育目標を掲げています。

1. 主体的な学びを促す教育の推進
2. 規範意識の醸成と基本的な生活習慣の育成
3. 国際教育・英語教育の推進

【本校の特色】

平成 20 年度より全国でもほとんど例を見ない 1 クラス 30 名学級を実現しました。各 HR 教室には電子黒板を設置し、タブレットは全員に配布し、ICT 機器を使った授業を展開しています。

部活動も盛んで、インターハイに出場回数の多いハンドボール部や全国大会出場経験のある吹奏楽部を始め、体育系 6、文化系 8 の部が活躍しています。

また、英語教育には特に力を入れており、2 名の ALT 配置は県内に誇り得るものです。

令和 3 年度入学生からは「学びのその先へ」をキーワードに、上級学校での学びを先取りする授業を行っています。また、学んだことが将来の自分自身のキャリアにつながる授業も選択できるようにしています。

学校設定科目の「まつえ学」を全員が学び、松江市をフィールドとして、地域課題に迫る学習をとおして、「気づき・考え・行動する」力の育成を目指しています。

【教育課程】

普通科は 1 年次には全員が共通の科目を学びます。2 年次からは進路希望に応じて「総合進学コース」「キャリアデザインコース」のどちらかを選択します。「キャリアデザインコース」では更に将来のキャリアにつながる 4 つの「エリア」（福祉・医療、保育・教育、家政・栄養、観光・ビジネス）からひとつを選択し、上級学校の学びを先取りした学びを展開します。

国際コミュニケーション科は専門学科として外国語（特に英語）を多く学習し、大学などへの進学を目指します。韓国語・中国語（いずれかを選択）の授業も行います。

【入学者選抜】

県立高校と同じ日に学力検査を実施します。また、推薦選抜（定員の一部）も実施しています。

【進路状況】

進学する生徒が約 9 割、就職する生徒が約 1 割です。大学・短大・専門学校等への進学を希望する生徒が多くなっています。

【学校行事】

1 年生フレッシュスタート研修、学校磨き、遠足、球技大会（年 2 回）、学園祭（皆美が丘祭）、海外研修旅行（国際コミュニケーション科）、国内修学旅行（普通科）。

1 年生フレッシュスタートでは入学当初に調理実習（ガールズランチ）や学年体育を実施し、親睦をはかります。

総合体育館で行われる体育祭

私立高等学校

全日制課程

通信制課程

松江地域

開星高等学校…… P84
立正大学淞南高等学校…… P85
松徳学院高等学校…… P86
松江西高等学校…… P87

雲南・出雲地域

出雲北陵高等学校…… P88
出雲西高等学校…… P89

県央・浜田・益田地域

石見智翠館高等学校 …… P90
キリスト教愛真高等学校 …… P91
明誠高等学校 …… P92
明誠高等学校(通信制)…… P93
益田東高等学校 …… P94

学校法人 大多和学園
開星高等学校

所　在　地：〒690-0017　松江市西津田9-11-1
電 話 番 号：(0852) 21-4915
FAX 番 号：(0852) 21-9118
E メ ー ル：kaisei@kaisei.matsue.shimane.jp
HPアドレス：http://www.kaisei.matsue.shimane.jp/

設置学科　学級数

◆普通科　　6学級

全校生徒数　421名(R4.5.1現在)

学校の特色

【建学の精神】

品性の向上をはかり、
社会の発展に役立つ有望な人材を育成する

建学の精神を具現化するため、３つの柱があります。

探　　究…自ら課題を見つけ、主体的に問題に取り組む姿勢です。探究的な活動は、すべての教科で行われています。

礼を正す…開星では、学力や体力をはじめとした人間力のすべての根幹は道徳力であると考えています。社会に役立つ人材となるのに不可欠な力です。

文武両道…部活動を通して、人間として大きく成長することができます。開星では、体育系・文化系の区別なく部活動を推奨しています。

【探　究】

１年で自分の興味関心や進路について学ぶ「進路探究」、２・３年では興味・関心に合わせてグループや個人で研究活動を行う「課題探究」を行います。島根大学・島根県立大学の先生方からアドバイスをいただいたり、神戸親和女子大学のリモート授業を受けたりできます。

「探究」は、日々の授業や部活動など、開星の学校生活すべてを取り囲んでいます。

【進路状況】（令和３年度進路状況）

四年制大学	５４％	短期大学	５％
専門学校等	２２％	就職	１９％

【主な進学先】（令和３年度卒業生）

◆横浜市立大学　◆島根大学　◆島根県立大学
◆愛媛大学　◆東海大学（医学部医学科含）
◆立教大学　◆関西大学　◆甲南大学
◆京都産業大学　◆広島修道大学　◆福岡大学など

【学校行事】

春には、新しいクラスメートと一緒に遠足に出かけます。８月末に行われる天籟祭（体育祭＆文化祭）は、中高が一緒になって行います。体育祭は、松江市総合体育館で行われます。文化祭は、クラスごとの企画や、文化部の展示・発表を行っています。球技大会では、競技や応援を通してクラスの団結力を高めています。

【入試方法】

※入試日、入試内容に関する詳細は、本校が発行する「入試ハンドブック」をご覧ください。

◆自己推薦入試　面接型（得意なことをアピール）
◆自己推薦入試　CBT 型（オンライン学習＋テスト）
◆学業推薦入試　◆一芸一能入試
◆一般専願入試　◆一般併願入試

探究授業の様子

学校法人 淞南学園
立正大学 淞南高等学校

所　在　地：〒690-8517　松江市大庭町1794-2	
電 話 番 号：(0852) 21-9634	
FAX 番 号：(0852) 27-1488	
E メ ー ル：info@shonangakuen-h.ed.jp	
HPアドレス：https://www.shonangakuen-h.ed.jp/	

設置学科　学級数

◆2年生　〈特進〉1学級 〈普通〉2学級
◆1･3年生 〈特進〉1学級 〈普通〉3学級

全校生徒数　276名(R4.5.1現在)

学校の特色

本校では、知育・徳育・部活動の3つを柱とした個々の個性を伸ばす教育を行っており、山陰唯一の大学の付属校として進路指導や大学との情報交換を行っています。また､「アスリートデザイン」や「モラリストデザイン」「キャリアアップ」などの独自の授業をすることで卒業後の人生を豊かにする意味ある学びを行ない、社会の中心的な役割を果たせる人材への成長を目指しています。

【主な進学先】(R3)

◆特進クラス
立正大学、琉球大学、
公立はこだて未来大学、
大阪経済大学、関西大学、
関西学院大学、近畿大学、
甲南大学、国士舘大学、
専修大学、帝京大学、
東洋大学、法政大学など

◆普通クラス
立正大学、大阪体育大学、
大阪産業大学、
大阪商業大学、
環太平洋大学、
関西外国語大学､天理大学、
阪南大学、
びわこ成蹊スポーツ大学、
福岡大学、桃山学院大学

◆専門・就職
奄美看護福祉専門学校
岡山医療センター附属
　岡山看護助産学校
京都医健専門学校
松江総合ビジネスカレッジ
東京ビジュアルアーツ
広島情報専門学校
ヒューマンアカデミー
　広島校
福山医療専門学校
自衛隊
医療法人　仁康会
日本貨物鉄道株式会社
　関西支社

学校生活

【特進クラス】　より高度な学習で一般入試に対応

少人数だから先生との距離も近く、個別指導に対応しており、部活動をしながらでも希望進路を叶えることが出来るサポートが受けられます。大学一般入試に対応できるレベルの学力取得を目指したカリキュラムを実施しています。補習なども適宜行い足りない勉強時間を補っています。

【普通クラス】　基礎学力の定着で幅広い入試に対応

それぞれの目標に向かって切磋琢磨する活気ある雰囲気があります。学習面では、基礎学力の定着を中心としたカリキュラムが実施されています。特に、「書く力」を強化し学習することで、多様化する入試や推薦入試で合格する力を身に付けています。

【主な部活動】

◆硬式野球部：全国高校野球選手権大会 2 回出場
〈第 91 回ベスト8、第 94 回二回戦〉
◆サッカー部：全国高校サッカー選手権大会 18 回出場
〈全国 3 位＝1 回、ベスト8＝2 回、ベスト 16 ＝3 回〉
インターハイ 15 回出場
〈全国 3 位＝3 回、ベスト8＝1 回、ベスト 16 ＝3 回〉
毎年プロ選手を輩出しています。
◆マーチングバンド部：全国マーチング大会 8 回出場
(グッドビジュアル賞1回、銀賞3回、銅賞 4 回)
マーチング・イン・オカヤマ (19 回出場)
・地域のイベントでの依頼演奏多数
◆ライフル射撃部：3年連続日本一達成　日本記録も出ました。
全国高等学校ライフル射撃競技選抜大会　優勝
JOC ジュニアオリンピック　優勝
全国高校スポーツ射撃競技大会　優勝
国内でも珍しい校内に射場があり、高校から始められる競技です。
◆e スポーツ部
○ウイニングイレブン「全国都道府県対抗 e スポーツ選手権 2021 MIE」島根県予選　優勝　GEEK JAM A (島根県代表)
○北米 e スポーツ協会 NASEF JAPAN MAJOR　Fortnite Tournament Summer 2021 全国ベスト8
○第4回全国高校 e スポーツ選手権大会ロケットリーグ部門 全国ベスト16

学校法人 松徳学院
松徳学院高等学校

所　在　地：〒690-0015　松江市上乃木1-14-51	
電 話 番 号：(0852) 21-5478／21-5578	
FAX 番 号：(0852) 21-1350	
E メ ー ル：info@shotoku-h.ed.jp	
HPアドレス：https://www.shotoku-h.ed.jp	

設置学科　学級数

◆普通科　　3学級
（アドバンスコース･グローバルコース）

全校生徒数　192名(R4.5.1現在)

学校の特色

［松徳教育の見取図］
教育の柱：「人間教育」と「国際教育」
目指す生徒像：松徳スタイル

①新しい学びのスタイル　松徳メソッドスタート!!
「自由に選べる　自由に学べる　自由な未来」
土曜日授業を廃止し、放課後・土曜日に自分で講座を選んでスキルアップを目指します。

②人間教育
ボランティア活動などを通して奉仕の心を育成

③国際教育
・ネイティブが常駐し充実した英語教育
・外部検定などの資格取得に向けた個別指導
・海外研修プログラムや姉妹校への留学制度

④多様性の重視
一人一人の能力や興味関心に対応する学習指導

⑤ユネスコスクール加盟に向けて
「水」をテーマにした課題研究

⑥カトリック校ならではの大学への推薦枠
山陰で唯一の上智大学への推薦枠など

学校紹介

●アドバンスコース

国公立大学や難関私立大学などの受験に備え、英語や国語、数学を中心に高いレベルの学力を身に付けるためのコース。

●グローバルコース

将来の進路を１年次にじっくり考え、２年次に決定するなど、様々な希望進路に合わせた学習ができるコース。

＜1年次のクラス＞

◎スタンダードクラス
将来の進学に備えた学力を身に付けるクラス。

◎じっくりクラス
英語、国語、数学の基礎をしっかりレベルアップするためのクラス。

＜2年・3年次のクラス＞

◆私立大学・短大・医療系クラス
◆専門学校・就職系クラス

【入学試験】

◆自分の良さを見てもらう　自己アピール入試
◆中学校からの推薦を受け面接に臨む
（学業・スポーツ・文化）　推薦入試
◆学力試験に合格して入学する　一般入試
※一般入試は公立高校入試のシミュレーションに最適な入試です。
詳しくはパンフレット、ホームページをご覧ください。

【主な奨励制度】

◆松徳奨学制度（特待制度）
学業とスポーツ・文化活動の２種類。
◆学年学業奨励制度　年間の学業優秀者対象。

学校法人　永島学園
松江西高等学校

所　在　地：〒690-0015　松江市上乃木3丁目21番10号
電 話 番 号：(0852) 21-2925
FAX 番 号：(0852) 31-8680
E メ ー ル：nishi@matsuenishi-h.ed.jp
HPアドレス：https://www.matsuenishi-h.ed.jp

設置学科　学級数

◆1年	総合ビジネス科	1学級
	普　通　科	3学級
◆2、3年	総合ビジネス科	1学級
	普　通　科	4学級

全校生徒数　443名(R4.5.1現在)

学校の特色

(1) 本校のコンセプト

(2) 各科の特色

◆総合ビジネス科

1年次は、共通科目でビジネスの基礎を学習します。2年次からはビジネスのスキルアップを図るとともに、多彩な選択科目の中で会計、情報処理、ワープロ、電卓、ビジネスコミュニケーション、そして介護職員初任者研修修了者(旧ホームヘルパー2級)の資格等が取得可能となっています。

◆普通科

特別進学コースと総合コースがあります。特別進学コースは、国公立大・難関私立大への進学を目指すコースです。総合コースは、基礎からじっくり学習に取り組めるコースです。また、普通科でありながら、情報処理やワープロの資格を取得できるなど、就職から大学進学まで多様な進路選択が可能です。

(3) 特色教育

◆基礎力養成システム
基礎力補習→基礎力診断テスト→成績分析会

◆学び直し(1年1学期)
ベネッセ教材「マナトレ」で高校への基礎固め

◆語彙力養成(朝学習)
語彙運用力・情報理解力・社会理解力を育成

◆キャリア教育(CCP教育)
各自の職業意識の発展を目的としたプログラム

◆探究学習
課題の設定→情報の収集→整理分析→まとめ表現のサイクルで「課題解決力」を養成

(4) 学校行事

◆西高祭(文化祭・体育祭)保護者・地域の方も参加
◆2年生研修旅行：沖縄

(5) 部活動

本校は、体育系12、文化系8の部・同好会があり、それぞれが日々積極的な活動を続けています。
女子ソフトテニス部・男子バスケットボール部・男子バレーボール部・吹奏楽部は全国大会常連の部活動です。

入試情報

(1) 入試の特色

◆生徒に合った多種多様な入試
◆すべての入試に特待生・奨学生制度有

(2) 入試内容

推薦入試
①学業推薦【校長推薦】課題入試と面接
②部活動推薦【校長推薦】面接のみ
③基礎学力推薦【自己推薦】課題入試と面接

一般入試　専願・併願
5教科学力試験「そっくり入試」、面接(専願のみ)
《併願合格者には、入試成績と第1志望校別順位を通知》

学校法人 水谷学園
出雲北陵高等学校

所　在　地：〒693-0073　出雲市西林木町3
電 話 番 号：(0853) 21-1871
FAX 番 号：(0853) 21-8280
E メ ー ル：hokuryo@izumohokuryo-h.ed.jp
HPアドレス：https://izumohokuryo-h.ed.jp/

設置学科　学級数

◆普通科　　6学級
（特別進学、芸術[音楽、美術･CGデザイン]、普通コース）

全校生徒数　608名(R4.5.1現在)

学校の特色

本校は、明治 42 年（1909 年）に創立されて以来、幾多の変遷を経ながら、昭和 58 年に校名を出雲北陵高校に改称すると共に男女共学となり、翌 59 年に現在地に学園を総合移転した伝統ある中にも新しさを兼ね備えた普通科高校です。おかげさまで、令和元年には創立 110 周年を迎えることができました。

本校では、平成 3 年に音楽コースを開設、平成 8 年には中学校を併設し、その後、平成 13 年春には美術棟の完成を機に平成 14 年度より美術コース（「平成 19 年に美術・CG デザインコースに改称」）を開設し、音楽コースと合せて芸術コースを創設しました。

現在、校訓「柔しく剛く」のもと、明るい学園を目指して進学指導に力を注ぐと共に、美しい緑の学園、スポーツと芸術、国際交流の盛んな学園づくりを進めています。また、グローバル化が進む中、GIGA スクール構想に対応すべく、令和 3 年度入学生より一人一台のタブレット端末を導入し、時代に求められている新しい学びの場の充実にも取り組んでいます。

緑豊かなキャンパスには、彫刻や絵画などの芸術作品が随所に散りばめられ、テラスやパーゴラなどの生徒の憩いの場ともあいまって、学問と思索の香り高い学び舎となっています。集い、学び、語らうという学園の理想がここにあります。

普通コース（2 年次より 5 つの系列から選択）				
情　報 ビジネス 系列	教　養 系列	保　育 系列	看護・医療 系列	進　学 系列

特別進学コース （2 年次より文理を選択）	
文　系	理　系

芸術コース	
音　楽 コース	美術･CG デザインコース

一人一人の個性に合わせたコース・系列選択が可能です。

◆普通科のコースについて

本校は普通科のみですが、生徒の将来の希望、興味・関心により、コースや系列が選べる特色あるカリキュラムを組んでいます。

◆主な行事・部活動

【行　事】

キャリア教育関西研修旅行（2 年次 6 月に実施）

【部活動】

体育系、文化系とも盛んです。同好会を含め、32 の部活動があります。近年、中国大会、全国大会、国体に出場した部は以下の通りです。

＜運動部＞

バスケットボール部、なぎなた部、陸上競技部、テニス部、ソフトテニス部、卓球部

＜文化部＞

吹奏楽部、合唱部、美術部、写真部、インターアクトクラブ

令和 3 年度より女子ソフトテニス部を創設しました。

黎明ホールで練習する吹奏楽部

学校法人 永島学園
出雲西高等学校

所　在　地：〒693-0032　出雲市下古志町1163番地	
電 話 番 号：(0853) 21-1183	
FAX 番 号：(0853) 21-1397	
E メ ー ル：info@izumonishikou.jp	
HPアドレス：https://www.izumonishikou.jp	

設置学科　学級数

◆普通科　　6学級

全校生徒数　485名(R4.5.1現在)

学校の特色

教育ミッション

【建学の精神】真に社会に役立つ実践的人材の育成

主体性を育み、「5つの力」を伸ばす

【校訓】　誠実力行　　明朗率直

教育の質を高める独自の取組

◆「ルーブリック」を活用した５つの力の伸長
◆「7 つの習慣」の学習による主体性の涵養
◆生徒による「授業評価」を活かした授業改善
◆「すらら」などのオンライン教材を用いた学習支援

学校紹介

⑴ 特別進学コース

少人数クラスでのきめ細やかな指導、理解度に応じたわかりやすい授業を柱として、個別学習支援を充実させ、国公立・難関私立大学への進学を強力にサポートします。

⑵ 福祉コース

身近な諸問題に対して関心を持ち、その問題の解決に取り組む姿勢と力を養います。

２年生から次の３つのコースに分かれます。

①介護福祉コース

超高齢社会において、地域の福祉を支えることのできる人材を育てます。

◆目標とする資格：介護職員初任者研修など

②保育福祉コース

家庭環境が多様化する中で、子どもたちの健やかな成長を支援できる人材を育てます。

◆目標とする資格：保育技術検定など

③環境福祉コース

グローバルな視点から、自然環境に優しいライフスタイルの実現に主体的に取り組む人材を育てます。

◆目標とする資格：eco 検定・危険物取扱者乙種第４類　など

⑶ ビジネスコース

IT に関する知識や技術の習得、会計についての知識や処理技術（実務）の習得を通じて、これからの時代に求められる課題対応能力を身に付けることをめざします。

◆目標とする資格：
日本商工会議所主催　簿記検定２級
全国商業高等学校協会主催　簿記実務検定１級
全国商業高等学校協会主催　情報処理検定１級　など

インターアクトクラブ 湊原海岸清掃

学校法人 江の川学園
石見智翠館高等学校

所　在　地：〒698-8502　江津市渡津町1904番地1
電 話 番 号：(0855)52-2457
FAX 番 号：(0855)52-2511
E メ ー ル：webmaster@iwamichisuikan.ed.jp
HPアドレス：http://iwamichisuikan.ed.jp/

設置学科　学級数

◆智翠館特別コース　2クラス
◆文理進学コース　4クラス
◆スポーツコース　1クラス

全校生徒数　574名(R4.5.1現在)

学校の特色

【教育目標】

校訓「低い心、温かい心、優しい心、正しい心」
に基づいた、心豊かな人間の育成を目指す。

【コースごとの目標】

①智翠館特別コース
最難関国公立大学または医学科への進学を目標とし、個別学習を充実させ各自の学力向上を図る。

②文理進学コース
部活動との両立を目指し、国公立大学や私立大学への進学から就職までの幅広い進路選択のできるクラスである。

③スポーツコース
硬式野球部・ラグビー部・サッカー部のいずれかに所属し、スポーツを通して強靭な心身と豊かな人間性、幅広い教養を身に付けるコースである。

進学状況(R3実績)

①国公立大学

◆東京大学（教養・教養・総合社会科学）
◆筑波大学（理工・Ⅰ類）
◆島根大学（医・医）（教育・Ⅱ類保健体育）
◆広島大学（医・医）（薬・薬）（医・保健）（教育・第一類）

②私立大学

◆早稲田大学（法・法）（政治経済・政治）（教育・数）（人間科学・人間情報）
◆慶応義塾大学（経済）
◆上智大学（理工・情報理工）
◆明治大学（理工・情報科学）　※一部抜粋

部活動の主な実績（R3 実績）

◆硬式野球部
令和３年度島根県高等学校春季野球大会ベスト８
第 103 回全国高等学校野球選手権島根大会優勝
第 103 回全国高等学校野球選手権大会ベスト８

◆男子ラグビー部
第８回全国高等学校７人制ラグビーフットボール大会５位
第 101 回全国高等学校ラグビーフットボール大会 ベスト 16
第 23 回全国高等学校選抜ラグビーフットボール大会　出場

◆サッカー部
高円宮杯ＪＦＡ Ｕ−18サッカーリーグ島根２部４位３部優勝
令和３年度島根県高等学校総合体育大会サッカー大会　ベスト16
令和３年度全国高等学校サッカー選手権大会島根県予選　ベスト16

◆女子ラグビー部
第４回全国 U18 女子セブンズラグビーフットボール大会　準優勝

◆女子バレーボール部
令和３年度中国高等学校バレーボール選手権大会 島根県予選大会ベスト８
令和３年度島根県高等学校総合体育大会バレーボール競技ベスト８
令和３年度島根県高等学校新人バレーボール大会ベスト８

◆放送部
第 45 回全国高等学校総合文化祭 和歌山大会
　アナウンス部門・朗読部門　出場
第 46 回全国高等学校総合文化祭放送部門島根県予選
　アナウンス部門　小林美晴　最優秀賞
　朗読部門　和田柚希　最優秀賞
　オーディオメッセージ部門　最優秀賞
第７回中国地区高校放送コンテスト
　アナウンス部門　桒原楓花　優良賞
　朗読部門　和田柚希　準優勝

◆吹奏楽部
第 45 回全日本アンサンブルコンテスト島根県大会
　木管八重奏　金賞　県代表
第 45 回全日本アンサンブルコンテスト中国大会
　木管八重奏　金賞

その他

スクールバスを６方面（大田、江津、浜田、益田、川本、金城・旭）に運行し、通学の便を図っている。（１日３便交通費は無料）

学校法人 キリスト教愛真高等学校
キリスト教愛真高等学校

所　在　地：〒695-0002　江津市浅利町1826-1
電 話 番 号：(0855)52-5795
FAX 番 号：(0855)52-5212
E メ ー ル：mail@aishinhigh.ed.jp
HPアドレス：http://www.aishinhigh.ed.jp/

設置学科　学級数

◆普通科　　1学級

全校生徒数　36名(R4.5.1現在)

学校の特色

【沿革】

本校は「人間は何のために生きるのか」という人間の根本問題を教育の中心に、そしてその答えを聖書に求めることを基本に置いています。

内村鑑三の志を継承した高橋三郎は、真理を求めようとする若者の育成を日本の現代的課題と考え、キリスト教信仰に立つ高等学校の設立を提唱しました。そして多くの方々の祈りと具体的支援が捧げられて、1988 年江津市に本校は設立されました。

「豊かな知性と確固たる良心を合わせ備えた責任の主体たる独立人を育成する」ことを教育目標にした、**少人数・全寮制**の普通高校です。万葉集にも詠まれている浅利富士（室神山）中腹の豊かな自然の中に位置しています。

◆聖書に基づく人間教育

信仰のあるなしは入学条件ではありませんが、聖書を真剣に学び、謙虚に真理を学ぶ姿勢を求めます。朝・夕・日曜の礼拝は全員出席です。夕拝は全校生徒が交代で担当し、それぞれの思いや意見を全校生徒職員の前で述べます。

◆国際的精神の育成と平和学習

平和を愛し、広い視野に立った国際的精神を育てることを大切にしています。

毎年の「憲法学習会」や、「日本の戦争責任を考える特別授業」の他、1 年次に広島、2 年次に呉・大久野島、3 年次に沖縄を訪れ、戦争体験者などの証言を通して、平和について考えます。その他、「戦後補償」や「日韓史」など平和を題材にしたテーマ学習、自分の関心のあるテーマを 1 年間探究する「自主研究」もあります。

また、外部から講師を招いての特別授業、選択科目の韓国語、韓国研修旅行など、特別なプログラムも数多く用意されています。

◆自主・自立

少人数・全寮制という環境は、自主性を養うのに最適です。生徒・職員で、学校や寮という共同体について考え話し合う機会が多くあり、各自が責任を自覚して行動することを求められていることに気づき、一人一人が自立していきます。

◆生活を作る

労働は本校の重要な教育活動で、「自分たちの生活は自分たちで整える」ことを生活の基本にしています。普通高校でありながら、全校での「作業」という時間が週 2 回あり、米・野菜の栽培や、山林整備、校内外の修繕、パン焼きなどをします。3 度の食事も自分たちで作ります。

◆芸術活動

礼拝や音楽の授業だけでなく、生徒は折に触れて自主的に集まり合唱をしています。陶芸・ハンドベルなどの自主的な活動もあります。

学校法人 益田永島学園
明誠高等学校

所　在　地：〒698-0006　益田市三宅町7-37
電 話 番 号：(0856) 22-1052
FAX 番 号：(0856) 22-8729
E メ ー ル：meisei@meisei-masuda.ed.jp
HPアドレス：http://www.meisei-masuda.ed.jp/

設置学科　学級数

◆普通科　4学級（特進コース、一般コース）
◆福祉科　1学級

全校生徒数　372名（R4.5.1現在）

学校の特色

普通科（特進コース・一般コース）と福祉科を設置。更に部活動の強化、学校の活性化を計ります。礼儀正しい校風のもとハード、ソフト両面を充実させ、生徒が学びやすい環境を整えています。制服はコムサ･デ･モードです。グラウンドは全面芝生化をしています。

【普通科】

進化した普通科は、特進コース、一般コースで構成され、きめ細かいカリキュラムと徹底した個別指導により、一人一人の夢（進路）の実現を追求しています。

◆特進コース

国公立大学や難関私立大学への進学を目指すコースです。

◆一般コース

大学・短大・専門学校への進学、就職を目指すコース。

【福祉科】

島根県内唯一の福祉科として、時代が求める真の実力がある福祉人を育てます。高齢者介護はもちろん、障がい者・医療・看護・保育と幅広い福祉ニーズに対応できる知識と実践力を培うことができます。

県内高校で唯一、介護福祉士の国家資格を取得でき、平成 29 年度より島根県老人福祉施設協議会や益田市医師会の支援により明誠高等学校学校修学資金貸与事業が始まりました。

【部活動】

卓球部、陸上部、柔道部、珠算部は、令和 3 年度全国大会に出場しています。体育系 11 部、文化系 10 部が活気あふれる活動を展開しています。

【その他】

スクールバスを運行して通学の便を図っています。（江津・浜田・旭・金城・内田）（交通費は無料）学生寮は平成 30 年度より全館全室に空調を完備しています。

学校法人 益田永島学園
明誠高等学校 通信制課程

所　在　地：〒698-0006　益田市三宅町7-37	
電 話 番 号：(0856) 23-6877	
FAX 番 号：(0856) 22-8729	
E メ ー ル：tsushin@meisei-masuda.ed.jp	
HPアドレス：http://www.meisei-masuda.ed.jp/	

設置学科　学則定員

◆普通科　　480人

全校生徒数　336名(R4.5.1現在)

学校の特色

通信制は自学自習が基本で孤独というイメージを持たれがちですが、明誠高校通信制課程は違います！県西部地域在住者は明誠高校（益田市）で、県西部地域以外在住者は明誠高校が認定した学校生活支援拠点（松江市内を含む全国 22 カ所）で、学習支援をはじめとする通信制課程での学び、高校卒業へのサポートをしています。

◆いつでも出願できます。

スタートする月はいつでも OK です。個々の状況に合わせ、通算高校在籍 3 年間で卒業できるよう、学習計画を提案しています。

◆学校外学修を単位認定します。

学校外での学修を高校卒業時に必要な 74 単位のうち最大 20 単位まで認定します。

◆一人一人に対応した学習計画を提案します。

半期ごとに計画の変更は可能です。

前籍校での修得単位数は原則すべて認定します。また、高卒程度認定試験の合格科目や技能検定の資格も加算認定の対象となることがあります。

◆益田では 2 つのコースを新設

2019 年度より、島根県西部地域在住の方を対象とした「チアーアップコース」、「フォローアップコース」を新設しました。

○チアーアップコース…自学自習でレポート課題等に取り組むことができ、アルバイトなど他にも挑戦したいことがある生徒

○フォローアップコース…日常生活、社会生活やコミュニケーション面等において専門的なサポートが必要な生徒

島根県西部地域在住の方はこのどちらかのコースに在籍していただきます。

島根県西部地域以外在住の方は全国 22 カ所にある活動拠点の教室「SHIP」に所属していただきます。詳しくは学校ホームページをご覧ください。

◆登校すべき日数が極めて少なくてすみます。

一般的な通信制高校の半分の登校日数ですみます。

◆1 回のレポート（提出課題）の学習範囲がせまくしてあります。

ほとんどの科目で標準単位を 2 倍にし、基本の科目に時間をかけて少しずつ学習するシステムですので、自学で十分レポート作成ができます。

◆半期ごとに単位認定をします。

2 学期制ですから、半年頑張れば単位が認定されます。

◆科目集中スクーリング・学習サポート

月当たりに 3 日程度で計画された科目ごとのスクーリングのうち自分の履修の時間に出席します。（ただし履修計画により日数・時間は異なります）スクーリングとは別に、学習指導等が受けられるサポート日を設定しています。（参加は自由）

◆入学の方法

入学試験：入学随時
　　書類審査・面接

◆募集区域

島根・山口・鳥取・広島・福岡・大阪・京都・兵庫・岡山・滋賀・奈良・三重・大分・佐賀・長崎・宮崎・熊本・東京・埼玉・千葉・福井・石川・愛知・静岡・岐阜・山梨・長野・富山・新潟・香川・和歌山・鹿児島・神奈川・徳島・高知・愛媛・沖縄・茨城・群馬・栃木

40 都府県

学校法人七尾学園
益田東高等学校

所　在　地：〒698-0011益田市染羽町1-24
電 話 番 号：(0856)23-3435
FAX 番 号：(0856)23-7003
E メ ー ル：nanao@iwami.or.jp
HPアドレス：http://www.iwami.or.jp/nanao/

設置学科　学級数

◆普通科　　５学級

全校生徒数　339名(R4.5.1現在)

学校の特色

◆建学の精神
『孝心厚く郷土と祖国を愛する実践力のある有為な人材を育成する。』のもと、自信と笑顔にあふれた心温かい生徒の育成を目指しています。

◆**『E 笑顔で、A 明るく、S 爽やかに、T 楽しく』**（EAST）をスローガンに掲げ、生徒・教職員ともに充実した毎日を過ごします。

◆特別進学コース入学者全員に対し、特待生 S2待遇にします。

◆昨年度より、全生徒にパソコンが貸与。全教室に電子黒板を配置。ＩＣＴ教育に力を注いでいます。

◆ケニアからの留学生や吹奏楽部を中心に地域との交流を行っています。

◆ｅスポーツ部、女子バスケットボール部を新たに創設。野球部、ダンス部、女子バレーボール部、吹奏楽部の指導者を充実するなど、部活動を活性化しています。

◆夜の学習塾を実施しています。
塾講師を中心に、平日(火～金)の19:00～22:00。
英語、数学について予習・復習、個々の学習に合わせた個人学習、受験対策や英会話の学習を行っています。
自学自習中心の夜学習との併用も可能です。

学校の紹介

(1) 学科について

◆普通科　特別進学コース
豊富な選択授業を行い、国公立・難関私立大学への進学に必要な学力を身につけます。
０限・７限を組み合わせ、部活動との両立に配慮しています。
オーストラリア研修を実施します。

◆普通科　普通コース
進路希望等によりクラス編成を行います。インターンシップや大学見学会等により、希望進路実現に向け、丁寧なキャリア教育を行います。

◆普通科　特別スポーツコース
今年度より野球・サッカー部員専用のコースとしてスタートしました。文武両道でトップアスリートを目指します。

※普通・特別スポーツコースは、２年次に修学旅行を実施します。

(2) 施設設備について

専用野球場、体育館２、トレーニング場、人工芝雨天練習場、柔道場、剣道場、弓道場等各運動部専用の練習場があります。男子 188 名、女子15名定員の寮があります。

(3) 資格取得について

英検、漢検、数検、保育検定、危険物取扱者、小型車両系建設機械、高所作業者、ローラー等各種運転業務等、多くの資格が取得可能です。

特別支援学校
（高等部）

盲学校……P96
松江ろう学校……P97
浜田ろう学校……P98
松江養護学校……P99
出雲養護学校……P100
石見養護学校……P101
浜田養護学校……P102
益田養護学校……P103
隠岐養護学校……P104
松江清心養護学校……P105
江津清和養護学校……P106
松江緑が丘養護学校……P107

「オンリーワンがここにある！」

島根県立盲学校

所　在　地：〒690-0122　松江市西浜佐陀町468	
電 話 番 号：(0852) 36-8221	
FAX 番 号：(0852) 36-8222	
E メ ー ル：mogako@pref.shimane.lg.jp	
HPアドレス：https://www.shimanet.ed.jp/moh/	

設置学科　学級数

（令和4年度第1学年の学級数）

◆普通科　単一障がい　1学級
　　重複障がい　1学級
◆保健理療科　単一障がい　1学級
　　重複障がい　1学級

※令和5年度の設置学科・学級数は、12月に発表。

高等部生徒数　5名（R4.5.1現在）

学校の特色

視覚障がいを有する人に対して専門教育を行う、県内唯一の教育施設です。

通学が困難な人のために、小学部から入舎できる寄宿舎も設置しています。

【入学資格】

◆両眼の視力が矯正で概ね 0.3 未満の人
◆視力以外の高度な視機能障がい（視野狭窄など）があり、文字や図形などの認識が困難な人

【教育方針】

豊かな人間性の育成
◆心身の鍛練
◆社会性の涵養
◆自己教育力の育成

【学校の歴史】（創立 117 年目）

明治 38 年（1905 年）、福田与志先生により松江私立盲唖学校として創立され、島根県における特別支援教育の先駆けとなりました。その後、昭和 23 年（1948 年）、ろう学校と分離し、視覚障がい教育の専門校として現在に至っています。

【教育課程の特徴】

幼稚部、小学部、中学部、高等部（普通科、保健理療科）、専攻科（理療科、保健理療科）があり、一人一人の障がいに応じた学習に取り組んでいます。また「自立活動」の学習では、白杖を使った歩行練習や点字の読み書き、弱視レンズや情報機器の使い方等の学習をとおして、自立し社会参加する力を身に付けます。様々な学校との交流および共同学習も行っています。

◆高等部普通科

高等学校普通科に準ずる教育を行っています。また、一人一人の実態に応じて教育課程を編成した学習も行います。就職・進学につながる支援も行います。

◆高等部保健理療科

あん摩、マッサージ、指圧の職業教育を行っています。普通科目に加えて、解剖やあん摩実習などの専門科目を学習します。全ての単位を修得すると、あん摩マッサージ指圧師国家試験受験資格を得ることができます。卒業後は主に訪問マッサージ、高齢者施設などに就職しています。

【主な行事】

5 月：◆体育祭　　6 月：◆中国・四国地区盲学校弁論大会
10 月：◆学園祭　　3 月：◆旅立ちを祝う会

【部活動】

〈運動部〉サウンドテーブルテニス、フロアバレーボール…
　　中国・四国地区盲学校体育大会に参加
〈音楽部〉合唱等…合唱コンクール・学園祭等に参加

フロアバレーボール

島根県立
松江ろう学校

所　在　地：〒690-0121　松江市古志町191-6	
電 話 番 号：(0852) 36-7222	
FAX 番 号：(0852) 36-7223	
E メ ー ル：matsurou@edu.pref.shimane.jp	
HPアドレス：http://www.shimanet.ed.jp/matsurou/	

設置学科　学級数

（令和4年度第1学年の学級数）

◆普通科　　単一障がい　1学級
◆産業技術科　単一障がい　1学級
　　重複障がい　1学級

※令和5年度の設置学科･学級数は、12月に発表。

高等部生徒数　8名（R4.5.1現在）

学校の特色

概要

◆明治 38 年に松江私立盲唖学校として開校し、令和４年度には創立１１７周年を迎えた歴史ある学校です。
◆聴覚障がいのある生徒に対して専門的な教育を行うとともに、一人一人の教育的ニーズを把握し、社会自立に必要な力の育成に努めています。
◆幼稚部、小学部、中学部、高等部（本科、専攻科）を設置し、寄宿舎も併設しています。学校給食があります。
◆高等部（本科）には、普通科と産業技術科があり、教科学習や体験的な活動を通して、社会自立や職業自立、自己実現を目指しています。

キャッチフレーズ（平成３０年度　生徒会作成）

手と心でつながる　わかりあえる喜び
～ 笑顔あふれる　松ろう ～

高等部の目指す姿

・挑戦し続け、自己実現していく生徒
・自ら社会参加する生徒

【各科の特色】

◆普通科

進学希望の生徒に対し、個に応じた学習を行い、学力を養います。2年次から進路希望に応じた教科等の選択ができます。

◆産業技術科

２つのコース（産業工芸･生活デザイン）があり、専門教科（工業・家庭）の学習とともに、就職に必要な基礎知識・一般教養を身に付けていきます。学んだことを発表する場として、地域の公民館を会場に産業技術科展を開催しています。

【学校行事・学部行事】

体育祭と松ろう祭は全校で行う活気ある行事です。

高等部では、進路研修会や企業見学などの進路学習をおこないます。また、産業技術科では、現場実習を実施し、働く力を知るとともに、自分自身の将来について考える機会としています。

【部活動】

◆**運動部**／陸上部・卓球部

【各種資格取得】

実用英語技能検定、ビジネス文書実務検定、日本漢字能力検定、全国高等学校家庭科技術検定などの資格試験に挑戦しています。

授業の様子

島根県立 浜田ろう学校

所　在　地	〒697-0003　浜田市国分町342-2
電 話 番 号	(0855) 28-0146
教育相談直通	(0855) 28-3933
FAX 番 号	(0855) 28-2063
E メ ー ル	hamadaro@pref.shimane.lg.jp
HPアドレス	https://www.hamarou.ed.jp/

設置学科　学級数

（令和4年度第1学年の学級数）

◆美術工芸科　単一障がい　1学級
　　重複障がい　1学級
◆被服科　単一障がい　1学級
　　重複障がい　1学級

※令和5年度の設置学科・学級数は、12月に発表。

高等部生徒数　1名（R4.5.1現在）

学校の特色

【校訓】

明るく　（健康・明朗性）
なかよく　（協調・社会性）
たくましく　（自立・自主性）

【学校教育目標】

自ら考え、自ら判断し、自ら行動する、心豊かにたくましく社会で生きる自立した人間の育成

【めざす学校像】

◆子どもたちが、自己の可能性を最大限に伸張し、自己実現のできる学校
◆聴覚や視覚に障がいのある子どもたちに対し、障がいの状態や発達段階に応じた的確な指導や支援ができる学校
◆高い専門性に基づいた教育の実践と、地域の特別支援教育に対する中心的役割を担う学校

【スローガン】

伝えよう　つながろう　夢に向かって

高等部の特色

本校では、幼稚部から高等部までの一貫教育を行っています。学部の枠を超えた活動を取り入れるなど、望ましい集団づくりを目的とした教育に取り組んでいます。

【学校行事】

全校遠足、浜ろうフェスティバル、ひまわりプロジェクト、地雷撤去協力プロジェクト、サケの稚魚放流活動など、児童生徒会が中心となって取り組む行事では、生徒達が主体的に考え話し合う活動を大事にしています。また、修学旅行、地域の方との手話学習会、スキー教室、体験学習など、校外の方々と関わりながら多くの学びを培っています。

【部活動】

卓球部は長い歴史をもち、中国地区ろう学校体育大会及び全国聾学校体育大会、全国障害者スポーツ大会、高体連主催の大会などに出場しています。剣道部は、市内の高校と合同練習を行い、高体連主催の大会に出場しています。

【各科の特色】

「美術工芸科」と「被服科」の２つの科が設けられ、それぞれ「美術」・「工業」、「家庭」を専門的に学ぶことができます。また、各科には就職や進学など個々のニーズに応じた３つのカリキュラムがあり、一人一人の進路実現に向けて、きめ細かい教科指導・進路指導を行っています。

被服科の授業の様子

島根県立
松江養護学校

本校（総合コース・職業コース）／安来分教室

川津校舎	所　在　地：〒690-0823　松江市西川津町31
	電 話 番 号：(0852) 26-6880
	FAX 番 号：(0852) 26-6871
	E メ ー ル：matsueyogo@pref.shimane.lg.jp
	HPアドレス：https://www.shimanet.ed.jp/matsueyougo/
乃木校舎	所　在　地：〒690-0046　松江市乃木福富町733-2
	電 話 番 号：(0852) 21-3673
	FAX 番 号：(0852) 28-5755
安来分教室	所　在　地：〒692-0031　安来市佐久保町115
	電 話 番 号：(0854) 22-2680
	FAX 番 号：(0854) 22-2681

設置学科　学級数

（令和4年度第1学年の学級数）

【本校（総合コース・職業コース）】＊入学時にコース選考あり

◆普通科　単一障がい　5学級
　　重複障がい　10学級

【安来分教室】

◆普通科　単一障がい　1学級

※令和5年度の設置学科・学級数は、12月に発表。

高等部生徒数　181名（R4.5.1現在）

川津校舎　85名
乃木校舎　83名
安来分教室　13名

学校・学部の特色

「#もっと！まつよう」

(1) 目標

『自立と社会参加を目指し、実社会、実生活の中で汎用性の高い力を培うとともに、自分や他人を大切にしながら、地域の中で力強く生き抜いていこうとする態度を育む。』

＊高等部では、一人一人のニーズに応じた「働く力」「生活する力」「人とかかわる力」の育成をめざします。

(2) 学習

将来の自立した生活をめざして、課題解決・体験型の学習を中心に行います。

本校総合コース川津校舎

本校職業コース乃木校舎

安来分教室 作業棟

作業学習　働く上で必要な態度・技能を身につける高等部の中心的な学習です。

進路学習　よりよい自己理解や進路選択をしていけるように、進路学習を3年間通じて行います。

現場実習　各学年で福祉施設や一般事業所に出かけ、産業現場等における実習（現場実習）を行っています。

自立活動　障がいによる学習上、生活上の困難を改善・克服するための学習です。社会生活を営んだり、人と上手にかかわっていったりするためにはどうすればよいか、実践的な内容を取り入れています。

職業教育の特色

【川津校舎：総合コース】

集団での学びあいを大切にしながら必要な支援や環境を整えて学習していきます。作業学習は６つの班に分かれて行い、働く上での基本的な態度や技能を身につけます。販売会（ワークアップ松養など）や、製菓班によるカフェなど地域との交流にも力を入れています。

【乃木校舎：職業コース】

卒業後の職業自立に向けて、職業生活に必要な知識の習得や技能の向上、実践的な態度の育成を目指します。５つの店舗経営を展開する作業班に分かれ、地域の方を対象に店舗を開いて、実際的な学習を行っています。

【安来分教室：地域密着！！の作業学習】

安来高等学校内に開設されています。地域の食材や自分たちで育てた無農薬有機野菜を原材料とした、ジャム、パン、お菓子などの製造や地域の中での販売会を中心にした作業学習に取り組んでいます。

２年生ではデュアルシステムによる現場実習を行い、週に１度地域の職場で実際に働きながら学んでいます。（全７回程度）

安来分教室　作業学習の様子

島根県立 出雲養護学校

（本校／邇摩分教室／雲南分教室）

本校	所　在　地：〒699-0822　出雲市神西沖町2485	
	電 話 番 号：(0853) 43-3570	
	FAX 番 号：(0853) 43-1355	
	E メ ー ル：izumo-yogo@edu.pref.shimane.jp	
	HPアドレス：https://izumoyougo.ed.jp/	
邇摩分教室	所　在　地：〒699-2301　大田市仁摩町仁万907	
	電 話 番 号：(0854) 88-9060	
	FAX 番 号：(0854) 88-9061	
	E メ ー ル：nima-bun@edu.pref.shimane.jp	
雲南分教室	所　在　地：〒690-2404　雲南市三刀屋町三刀屋1212-32	
	電 話 番 号：(0854) 45-0388	
	FAX 番 号：(0854) 45-5655	
	E メ ー ル：unnan-bun@edu.pref.shimane.jp	

設置学科　学級数

（令和4年度第1学年の学級数）

【本　　校】	◆普通科	単一障がい	4学級
		重複障がい	6学級
【邇摩分教室】	◆普通科	単一障がい	1学級
【雲南分教室】	◆普通科	単一障がい	1学級

※令和5年度の設置学科・学級数は、12月に発表。

高等部生徒数　150名（R4.5.1現在）

本校	128名
邇摩分教室	8名
雲南分教室	14名

学校特色

めざす児童生徒像（グラデュエーション・ポリシー）

地域で生きる人になる

重点テーマ

個性を生かして地域とつながろう

求める生徒像（アドミッション・ポリシー）

自分の可能性を切り開くことに意欲が持てる生徒

高等部の目標

①自ら学び考える力の育成
②主体的に実践する力の育成
③集団や地域の中でよりよいつながりをもてる力の育成

本校

邇摩分教室

雲南分教室

高等部の学習

将来の自立や就労に向けた学習に取り組んでいます。
（以下、本校の例）

◆教科等を合わせた学習

作業学習（週当たり 6 ～ 12 時間）

作業班

【基礎コース・総合コース】
◆総合作業◆製菓◆木工◆リサイクル◆窯業◆園芸

【職業コース】
◆クリーンサービス◆食堂サービス◆農業・加工
◆地域サービス

生活単元学習（週当たり 3 ～ 8 時間）

実際の生活に生かせる内容等を単元化して取り組む学習

◆教科別の学習（週当たり各 12 ～ 15 時間）
国語、数学、社会、音楽、美術、家庭、保健体育など

◆総合的な探究の時間（年間 50 時間）
社会生活に向けて主体的に判断し、問題解決をしていく学習

◆自立活動（週当たり 1 ～ 3 時間）
障がいの状態や特性から生じる課題を改善克服する学習

◆その他

現場実習
生徒の実態に応じ、福祉施設や一般企業等において職業体験を行う学習（年 2 回程度、1 ～ 3 週間ずつ実施）

食堂サービス班（地域に向けた営業日でのランチの提供）

島根県立
石見養護学校

所　在　地：〒696-0102　邑智郡邑南町中野2384-18	
電 話 番 号：(0855)95-0319	
FAX 番 号：(0855)95-0291	
E メ ー ル：iwami-yogo@edu.pref.shimane.jp	
HPアドレス：https://iwami-yogo.ed.jp	

設置学科　学級数

（令和4年度第1学年の学級数）

◆普通科　単一学級　1学級
　　重複学級　1学級

※令和5年度の設置学科･学級数は、12月に発表。

高等部生徒数　15名(R4.5.1現在)

学校の特色

◆学校目標

「自立」「貢献」「協働」

を掲げ、体験的な学習や実習等を通じて地域の人や仲間とのふれあいの中で学び合います。

◆中国山地の山間部に位置する少人数の学校（小学部 4 名、中学部 2 名、高等部 15 名 R4.5.1 現在）で、小学部から高等部までの活動の様子がお互いによくわかる学校です。

◆本校は、「福祉の町」邑南町の『四ツ葉の里』という福祉ゾーンの中にあり、近隣の障がい者施設（緑風園・くるみ邑美園･愛香園）と連携し、行事や現場実習等を行っています。

◆特別教室棟は、作業学習で使用する作業室や、宿泊学習やグループホームでの生活が体験できる宿泊訓練室等、充実した学習環境が整っています。

◆石見町立（現 邑南町）の養護学校から始まった地域の中で育てられた学校です。県内の知的障がいの学校でいちばんに高等部を設置し、職業教育を始めた学校です。これからも、地域の中で育ち、育てられ、地域とのかかわりの中で、一人一人の思いや教育的ニーズを最大限に生かした「オンリーワンの教育」をめざします。

特色ある学習

①作業学習

週 8 ～ 12 時間設定しています。将来、社会で働くために必要な力を付ける学習を行っています。【作業班は園芸・製菓・木工・窯業の 4 班です。】

②進路学習

職業や社会生活についての自己選択、自己決定を拡充し、主体的な社会参加に向け学習しています。（自分を知る、将来について、様々な制度について学ぶ、余暇活動等）

また、障がい者技能競技大会（アビリンピック）等にも参加し、各種技能の向上にも取り組んでいます。

③現場実習

年間 2 回 1 ～ 3 週間ずつ町内や出身地域の企業・福祉施設等での体験実習を行います。

④地域とつながった学習活動

地域の社会資源を活用した授業を積極的に行っています。町内の道の駅やショッピングセンターでの作業製品の販売や、地域に出かけてのボランティア活動に取り組んでいます。また、近隣の町にも出かけて販売活動（IWAMIマルシェ）を行っています。

⑤部活動等

陸上・卓球の 2 つの部活動があります。

～邑南町ウッドスタート事業～
町内の 1 歳半健診でつみ木のプレゼント（木工班）

島根県立 浜田養護学校

所　在　地：〒697-0003　浜田市国分町342-2
電 話 番 号：(0855) 28-2200 (寄宿舎：28-2860)
FAX 番 号：(0855) 28-2201
E メ ー ル：hamadayogo@pref.shimane.lg.jp
HPアドレス：http://www.shimanet.ed.jp/hamadayougo

設置学科　学級数

(令和4年度第1学年の学級数)

◆普通科　単一障がい　2学級
　　重複障がい　5学級

※令和5年度の設置学科・学級数は、12月に発表。

高等部生徒数　55名 (R4.5.1現在)

学校の特色

【校訓】

明るく　(健康・明朗性)
なかよく　(協調・社会性)
力いっぱい　(自立・自主性)

【教育目標】

児童生徒一人一人の
自立と主体的な社会参加を目指し
生きる力や豊かな人間性を育む

【目指す子ども像】(育てたい資質・能力)

◆知力　…しっかり考える
◆ふるまい …あいさつ、思いやり
◆達成力　…最後までやりとおす
◆協働力　…力を合わせて
◆貢献力　…みんなのために

高等部の教育

【基礎コース (1年)】

社会生活・職業生活の基礎となる知識・技能・態度を知り、専門的な学習に挑戦することで、職業人としての基盤を作る

【総合コース (2年)】

体験的な学習に取り組むことで、自分にあった生活や就労について知り、社会人として豊かに就労生活を送るための基盤を作る

【総合コース (3年)】

一人一人の生活や就労のニーズに応じた段階的な学習に取り組むことで、社会人として豊かに就労生活を送ることのできる能力と態度を身につける

【職業コース (2年)】

就労先で求められる知識・技能・態度を知り、専門的な学習に挑戦することで、職業人としての基盤を作る

【職業コース (3年)】

就労先で求められる知識・技能・態度を理解し、専門的な学習に取り組むことで、職業人としての資質向上を目指す

全国的にもめずらしい【水産班】

(基礎コース・総合コースの作業学習の一つ)

島根県立
益田養護学校

所　在　地：〒699-5132　益田市横田町2120番1	
電 話 番 号：(0856)31-5111	
FAX 番 号：(0856)31-5114	
E メ ー ル：masuda-yogo@edu.pref.shimane.jp	
HPアドレス：http://www.shimanet.ed.jp/masudayougo/	

設置学科　学級数

（令和4年度第1学年の学級数）

【知的障がい教育】

◆普通科　　単一障がい　２学級

◆普通科　　重複障がい　２学級

【肢体不自由教育】

◆普通科　　今年度在籍なし

※令和5年度の設置学科･学級数は、12月に発表。

高等部生徒数　49名（R4.5.1現在）

学校の特色

益田・鹿足圏域に唯一の特別支援学校として、平成12年に開校し、知的障がい教育と肢体不自由教育の二つの部門があり、障がいのある児童生徒の教育的ニーズに対応した教育を行っています。

【校訓】『自分から』『力を合わせて』『元気いっぱい』

【教育目標】

児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた教育活動の中で、主体的、協働的な人間性と健康な心身を培い、夢や目標に向かって、地域の中で学び合いながら、「生きる力」を育成する。

【めざす児童生徒像】

◆夢や目標をもち、主体的、意欲的に活動する子ども

◆思いやりをもち、力を合わせて学ぼうとする子ども

◆基本的な生活習慣を身につけ、健康な心身で社会（周りのひと・もの・こと）に発信、貢献しようとする子ども

高等部の教育

【教育課程】

「各教科」「道徳科」「特別活動」「総合的な探究の時間」及び障がいに基づく困難を改善・克服するための「自立活動」によって教育課程が編成されている。また、各教科等を合わせた指導形態で「生活単元学習」や「作業学習」にも取り組んでいる。

[生活単元学習] ３年間を見通し、「職業生活」、「家庭・地域生活」など年間計画に基づいて、日々の生活や働く上で基本となる知識･マナー、課題を解決する力を学習しています。

[作業学習] 週２日、７つの作業班【清掃・サービス班、農産加工班、園芸班、食品加工班、木工班、窯業班、アシスト班】に分かれ、それぞれの作業を通して社会で働くための基礎的な力や、より専門的な力、応用力を培います。

[自立活動] 個々の生徒が自立と社会参加を目指し、学習上や生活上の困難さと向き合います。各教科等と自立活動における時間の指導を密接に関連させながら教育活動全体を通して改善・克服に取り組みます。

【進路学習】

[現場実習] 年間４～６週間行い、実際の職場での体験を通して働く力の向上を図るとともに、職業適性などの自己理解を深め、生徒個々に応じた就労を目指します。

[施設見学] 卒業生の働く職場の見学や、その他市内の事業所や支援機関の見学を行い、卒業後の生活に見通しをもつための学習を行います。

【コース制】

知的障がい教育部門は、コース制をとっており、１年生は全員基礎コースで学び、２年生より総合コースと職業コースに分かれて学習します。

【主な高等部の行事】

作業製品販売会（年３回）、校外学習、宿泊学習、修学旅行、マラソン大会など

農産加工班（加工作業の様子）

島根県立
隠岐養護学校

所　在　地：〒685-0016　隠岐郡隠岐の島町城北町363	
電 話 番 号：(08512) 2-3593	
FAX 番 号：(08512) 2-3142	
E メ ー ル：okiyogo@pref.shimane.lg.jp	
HPアドレス：http://www.okiyougo.ed.jp	

設置学科　学級数

（令和4年度第1学年の学級数）

◆普通科　単一障がい　１学級

※令和5年度の設置学科･学級数は、12月に発表。

高等部生徒数　13名（R4.5.1現在）

マスコットキャラクター
「ヤビー」

学校の特色

【学校教育目標】

「児童生徒一人一人の障がいや発達に即した適正な教育を行い、仲よく、明るく、たくましい人間への成長発達をめざす。」

【高等部教育目標】

◆健康な身体づくりと基本的な生活習慣の確立
◆自分の意思を表現し、主体的にかかわっていこうとする力の育成
◆集団的な活動をとおして、他者と協働する力の育成
◆自立に向けての生活力や働く力の育成

【校訓】

「仲よく　明るく　たくましく」

本校は、昭和５４年４月、「隠岐の子の教育は隠岐で」という地域や保護者の願いを受けて、隠岐でただ一つの特別支援学校として開校しました。平成８年には高等部も設置されました。

また、離島にある小さな特別支援学校として、特に地域に開かれた学校づくりに取り組んでいます。全校児童生徒 21 名ですが、運動会や隠岐養護まつり、みんなでつくる発表会などの行事をはじめ、さまざまな学習活動を通して、小・中・高等学校や福祉施設、地域との交流を行い、多くの方々とのかかわりを深めています。

その他

本校高等部は、健康や体力の維持・増進を図ること、社会参加、自立を目指して生活する力と働く力を育てることを目標に、校内だけでなく地域社会に出かけさまざまな集団の中で活動しています。

【主な学校行事・学習活動】

◆隠岐なかよし大運動会（島前・島後の特別支援学級、交流小学校、保育所、卒業生等参加）
◆隠岐養護まつり（学習発表や作業製品の販売）
◆みんなでつくる発表会（劇、踊り、演奏等学習成果の発表。島内の福祉施設とともに実施）
◆岐楽市（地域の大型商店での作業製品の販売会）
◆現場実習（事業所や福祉施設での職場体験学習）
◆野外活動（ハイキング、マリンスポーツ体験等）
◆島内の高校との交流及び共同学習
（水産加工実習・文化祭への参加等）

【児童生徒会活動】

全校の児童生徒が個々に役割をもって委員会活動に取り組んでいます。また、執行部を中心に運動会やまつりでみんなが楽しめる活動を企画・運営しています。

【部活動】

毎年９月の島根県特別支援学校総合体育大会（フットサル競技）に向けて練習に取り組んでいます。夏期休業中には強化練習会を行い、一層の体力づくりに努めています。その他の時期は、長距離走、バスケットボール等に取り組んでいます。

島根県特別支援学校総合体育大会に向けて～フットサルチーム～

島根県立
松江清心養護学校

所　在　地	〒690-0864　松江市東生馬町11
電 話 番 号	(0852) 36-8720/＜職員室直通36-8764＞
FAX 番 号	(0852) 36-8738/＜職員室直通36-8751＞
E メ ー ル	seishin-yogo@edu.pref.shimane.jp
HPアドレス	https://www.shimanet.ed.jp/seishin/

設置学科　学級数

（令和4年度第1学年の学級数）

◆普通科　単一障がい
　　重複障がい　２学級

※令和5年度の設置学科・学級数は、12月に発表。

高等部生徒数　18名(R4.5.1現在)

学校の特色

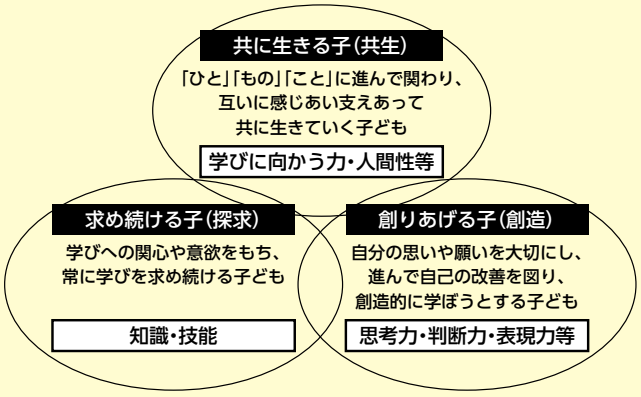
【学校教育目標】

自立と社会参加を目指し、共生社会の中をたくましく生きていく児童生徒の育成

【めざす児童生徒像】

豊かな心を持ち たくましく未来を切り拓いていく子

育成をめざす資質・能力の三つの柱



- 児童生徒が主体的に学ぶことができる授業の充実
- 児童生徒が地域の中で学び、豊かな生活を送るための体制作り
- 児童生徒が安心安全に学ぶことができる教育環境の整備

【高等部の目標】

**「積極的に社会にかかわり
豊かに生きようとする生徒の育成」**

肢体不自由教育を
専門とする
特別支援学校です。

教育課程と学校行事の様子

一人一人の特性や障がいの状況に応じた授業を行っています。

◆自立活動を主とした教育課程
◆知的障がいを教育する特別支援学校の各教科等を取り入れた教育課程
◆高等学校に準ずる教育課程

隣接する「東部島根医療福祉センター」と相互協力のもと、専門の機能訓練士（PT：理学療法士・OT：作業療法士・ST：言語聴覚士）と連携等を行い、自立活動の指導に取り組んでいます。

【主な学校行事・学部行事】

スポーツフェスティバル

修学旅行

フェスティバル

【施設・設備】

生徒が自立を目指し、のびのびと、心豊かな学校生活を送ることができるように配慮した環境

◆ICT 機器や支援機器等を使った学習
◆歩行訓練用の階段
◆手すり付きトイレ　◆温水プール
◆エレベーター　◆自立活動室
◆リフトつきスクールバス　等

島根県立
江津清和養護学校

所　在　地：〒695-0001　江津市渡津町772
電 話 番 号：(0855)52-2613
FAX 番 号：(0855)52-2614
E メ ー ル：seiwayogo@pref.shimane.lg.jp
HPアドレス：http://www.shimanet.ed.jp/seiwa/

設置学科　学級数

（令和4年度第1学年の学級数）

【肢体不自由教育】
- ◆普通科　単一障がい　1学級
- 　　重複障がい　1学級

【病弱教育】
- ◆普通科　単一障がい　1学級
- 　　重複障がい　1学級

※令和5年度の設置学科･学級数は、12月に発表。

高等部生徒数　11名(R4.5.1現在)

学校の特色

【校訓】「明るく　楽しく　元気よく」

【教育目標】

◆児童生徒一人一人のニーズに応じた教育を行い、個々に応じた社会性や豊かな人間性、主体性をはぐくみ、心身ともに健康な児童生徒の育成をめざすとともに、生涯を通じて豊かに生活するために必要な「生きる力（健康・体力・生活習慣・学力・社会力・人間力)」をはぐくむ。

【育てたい児童生徒像】

◆自分らしさを大切にして、主体的に生きる児童生徒
◆仲間に思いを伝え、認め合い学び合う児童生徒
◆心身ともに健康で、何事にも前向きに取り組む児童生徒

【高等部目標】

◆自分の考えをもって、表現したり行動したりする。
◆自分を取りまく人たちとよりよい関係をつくり、生活をする。
◆元気な心と体で、様々なことに挑戦し最後まで取り組む。

江津清和養護学校での学習

【教育課程】

一人一人の障がいの状態を考慮して以下のような教育課程で学習をしています。

◆自立活動を主とした教育課程（Ⅰ類型)
◆知的障がい者を教育する特別支援学校の各教科等を取り入れた教育課程（Ⅱ類型)
◆高等学校に準ずる教育課程（Ⅲ類型)

【学校行事】

福島ひまわり里親プロジェクト、学習発表会、小さな巨匠展等の学校行事があり、小学部から高等部までの全校児童生徒が一緒に取り組んでいます。

【進路状況】

進学や一般就労、福祉事業所利用等、生徒一人一人に合わせた実習や体験等を行いながら進路先を決定していきます。

【通学について】

家庭から通学する生徒と隣接する医療機関から通学する生徒がいます。

【訪問教育について】

障がいが重度又は重複しており、医療上の規制や生活上の規制を受けて通学することが難しい場合は、自宅や病院に教員が出向いて学習をします。

【入学について】

本校高等部に入学を希望する場合は、就学相談会（10月）への参加と入学者選抜検査（2月）の受検が必要です。(詳細は本校までお問い合わせください)

校外学習（Ⅱ類型)

島根県立
松江緑が丘養護学校

所　在　地：〒690-0015　松江市上乃木五丁目18番１号
電 話 番 号：(0852) 23-9500
FAX 番 号：(0852) 23-9517
E メ ー ル：midorigaokayogo@pref.shimane.lg.jp
HPアドレス：http://www.shimanet.ed.jp/midori/

設置学科　学級数

（令和4年度第1学年の学級数）

◆普通科　単一障がい　１学級
　　重複障がい　１学級

※令和5年度の設置学科･学級数は、12月に発表。

高等部生徒数　27名(R4.5.1現在)

学校の特色

本校は、病弱教育特別支援学校です。身体や心に様々な病気のある児童生徒のための学校です。「小学部」「中学部」「高等部」の３つの学部があり、児童生徒の実態に合わせて教育課程や学習形態を工夫しています。

(1) 教育目標

①病弱虚弱によるさまざまな困難を改善・克服し、心豊かに生きる児童生徒を育てる
②人権尊重の精神を基盤に、自己を大切にし、他者を思いやる心を持つ児童生徒を育てる
③自己の能力の可能性を伸ばし、自立や社会参加をめざす児童生徒を育てる

(2) 本校のめざす児童生徒像

◆自分を知る　心豊かな人
◆人とつながることを大切にする人
◆考え創りだす人

(3) 教育課程の工夫と特徴

生徒の病気や障がいの種類、状況は様々です。教育内容を一人一人の実態に適したものにするために、個別の教育支援計画・個別の指導計画を作成し、必要な工夫や配慮をしています。教育課程は大まかに以下のように設定しています。

(4) 教育課程の特徴

◆Ａ型…高等学校普通科に準ずる教育課程で当該学年の内容を学習します。
◆Ｂ型…高等学校普通科に準ずる教育課程で下学年の内容から学習します。
◆Ｃ型…日常生活に結びついた教科や自立活動を中心とする教育課程で学習します。

「産業社会と人間」や「ワーキングタイム」等の授業を通して、社会人としてのルールやマナー、働く力の向上に取り組んでいます。また、就労に向けた現場実習にも取り組んでいます。生徒一人一人が主体的により豊かに生き、自立を目指していくための自立活動の学習も行います。

(5) 学校行事

全校集会、みどりが丘まつり（文化祭）など多くの学校行事を小・中学部と一緒に実施しています。

(6) 進路支援

生徒一人一人の状況に合わせた進路支援を行っています。卒業生は福祉サービス、福祉就労を利用したり、専門学校等へ進学したりしています。卒業後のサポート体制も本校在籍中から進路相談会などを通して考えていきます。

高等部　新入生歓迎会の様子

2023年度

高等学校・特別支援学校（高等部）部活動（同好会）一覧表

●男女それぞれ有、または男女不問　●男子のみ　●女子のみ　●同好会・愛好会など

高校名	硬式野球部	軟式野球部	ソフトボール	バレーボール	バスケットボール	ハンドボール	テニス	ソフトテニス	卓球	バドミントン	サッカー	ラグビー	陸上	体操	新体操	水泳	山岳	レスリング	柔道	剣道	弓道	空手道	アーチェリー	ホッケー	ボート	カヌー	水球	ウエイトリフティング	フェンシング	ダンス	その他
安来高校	●		●	●	●		●	●	●				●																●		社会体育（体操・水泳）
情報科学高校	●			●				●	●	●	●		●							●											
松江北高校	●			●	●		●	●	●	●	●		●	●	●	●	●		●	●	●				●						
松江南高校	●			●	●	●	●	●	●	●	●		●			●			●	●		●									
松江東高校	●			●	●	●	●	●	●	●	●		●							●	●		●		●						
松江工業高校	●			●	●	●		●	●		●		●				●	●	●	●	●									●	
松江工業・定時					●			●	●	●	●								●	●											ウエイトトレーニング●
松江商業高校	●		●	●	●			●	●	●	●		●			●				●	●										
松江農林高校	●			●	●			●	●	●	●		●						●	●											
宍道高校		●		●	●			●	●	●	●		●						●	●											
大東高校	●		●	●	●			●		●			●							●		●									
横田高校				●				●					●							●	●			●							
三刀屋高校	●		●	●	●			●	●		●		●						●	●										●	
三刀屋・掛合分校																															総合スポーツ活動
飯南高校	●			●		●	●		●											●											スキー部●
平田高校	●			●	●		●	●	●		●		●						●	●										●	
出雲高校	●		●	●	●		●	●	●	●	●	●	●			●	●		●	●	●									●	
出雲工業高校	●			●	●			●	●		●		●						●	●	●	●	●								自転車競技部●
出雲商業高校	●		●	●	●			●	●	●	●		●							●	●									●	
出雲農林高校	●			●	●			●		●	●		●													●		●			ボウリング
大社高校	●		●	●	●		●	●	●		●		●	●		●				●	●									●	
大田高校	●			●	●		●	●	●		●		●						●	●	●										
邇摩高校	●			●	●			●	●	●									●		●										
島根中央高校	●			●	●			●					●													●					
矢上高校	●			●	●			●	●	●			●							●											社会体育（水泳・スキー）
江津高校	●		●	●		●		●			●																●				社会体育（水泳、剣道、空手）
江津工業高校	●			●	●			●	●		●										●				●						
浜田高校	●	●		●	●		●	●	●		●		●	●		●			●	●	●										
浜田・定時通信																															
浜田商業高校	●		●	●	●			●	●		●		●						●		●										
浜田水産高校	●					●			●												●										カッター部●
益田高校	●			●	●		●	●			●		●							●	●										
益田翔陽高校	●			●	●		●	●	●		●		●						●		●										
吉賀高校				●			●	●			●		●																		
津和野高校	●			●				●	●				●								●										社会体育
隠岐高校	●			●	●			●	●	●			●																		
隠岐島前高校		●		●	●			●										●													バスケットボール部（男子同好会、女子部活動）
隠岐水産高校		●		●			●				●								●												相撲部、カッター部、ヨット部
松江市立皆美が丘女子高校				●	●	●	●														●									●	
開星高校	●			●	●		●		●		●		●		●				●		●										チアリーディング
立正大学淞南高校	●				●						●		●							●											ライフル射撃、eスポーツ部
松徳学院高校					●		●		●	●	●																				クライミング
松江西高校	●			●	●		●	●	●	●	●		●			●						●								●	
出雲北陵高校	●			●	●		●	●	●		●		●																	●	なぎなた
出雲西高校	●			●	●		●		●		●		●			●			●	●										●	ボクシング部●、ゲートボール部●、応援部●
石見智翠館高校	●			●				●			●	●	●																		
キリスト教愛真高校																															
明誠高校	●			●	●			●	●		●		●						●												
益田東高校	●			●	●						●		●						●	●	●									●	
盲学校																															運動部●
松江ろう学校									●				●																		
浜田ろう学校									●											●											
松江養護学校					●				●		●																				総合運動部（総合コース・安来分教室）
出雲養護学校					●				●	●	●																				サロンフットボール（本校）、スキー（雲南）
石見養護学校									●				●																		
浜田養護学校					●				●	●	●					●															
益田養護学校									●		●		●																		ユニバーサル・スポーツ部
隠岐養護学校																															総合運動部（陸上、フットサル、バスケットボール）
松江清心養護学校																															ボッチャ●
江津清和養護学校																															
松江緑が丘養護学校																															

●男女それぞれ有、または男女不問　●男子のみ　●女子のみ　●同好会・愛好会など

文化部

高校名	吹奏楽	合唱	器楽・管弦楽	日本音楽・箏曲	和太鼓	郷土芸能	美術	茶道	華道	書道	文芸	新聞	放送	写真	将棋	囲碁	小倉百人一首かるた	ワープロ・パソコン	ＥＳＳ・英語	家庭・生活科学	自然科学・理科	ＪＲＣ・ボランティア	演劇	その他
安来高校	●		●				●	●		●		●		●						●	●	●	●	
情報科学高校	●						●	●					●					●		●			●	情報科学部●
松江北高校	●	●	●	●			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
松江南高校	●	●		●			●	●		●	●	●	●	●	●	●			●		●	●	●	フォークソング同好会
松江東高校	●	●	●				●	●		●	●		●	●					●		●	●	●	
松江工業高校	●						●				●			●								●	●	映画研究、情報処理、模型工作、ものづくり
松江工業・定時							●				●				●	●			●			●		音楽部●、ものづくり部●
松江商業高校	●						●	●	●					●				●	●	●		●	●	珠算部、商業研究部
松江農林高校	●						●	●	●	●	●			●						●		●	●	
宍道高校							●	●		●	●											●		音楽部●、地域探究部●
大東高校	●						●	●						●						●		●		
横田高校	●						●	●	●				●	●									●	
三刀屋高校	●			●			●	●	●	●	●		●	●				●	●		●	●	●	
三刀屋・掛合分校							●			●				●				●	●				●	歌唱
飯南高校	●							●		●											●	●		報道部●、コンピュータ研究●
平田高校	●						●			●	●		●	●					●			●		
出雲高校	●	●	●				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			●	●	●		●	
出雲工業高校	●						●					●	●											ものづくり研究部（機械系、建築系、電気系、電子機械系）
出雲商業高校	●	●					●	●	●		●		●	●				●						珠算、経済調査、簿記
出雲農林高校	●				●		●	●	●		●		●	●								●		海外研究
大社高校	●	●					●	●	●		●		●	●					●	●		●	●	
大田高校	●						●	●						●					●		●	●		文芸・報道、囲碁・将棋
邇摩高校	●									●	●			●										石見神楽部●、ビジネス同好会●
島根中央高校	●						●	●	●			●		●				●		●	●			
矢上高校	●						●	●	●		●			●										神楽愛好会●、食と農研究会●、茶道と華道は合同「茶華道」
江津高校	●					●	●	●		●										●				地域活性部、神楽愛好会
江津工業高校														●						●				ものづくり●、音楽●
浜田高校	●	●					●	●		●	●		●	●					●	●	●		●	
浜田・定時通信																								
浜田商業高校	●					●		●			●							●		●				ＩＴ商業研究部●
浜田水産高校							●	●	●					●				●						浜水クラブ同好会
益田高校	●	●					●	●	●	●				●	●	●	●		●		●			
益田翔陽高校	●		●				●		●	●				●							●	●		電気部、工作部、翔陽してぃ
吉賀高校							●	●	●		●			●										音楽部、地域クラブ
津和野高校	●	●					●																	グローカル・ラボ●、文化総合●
隠岐高校	●						●				●			●					●		●			商業同好会、科学情報部
隠岐島前高校																								ヒトツナギ部、地域国際交流部
隠岐水産高校																							●	海洋クラブ、食品クラブ
松江市立誠美が丘女子高校	●						●	●	●	●			●							●	●			
開星高校	●			●			●	●	●	●	●			●				●	●	●	●	●		探究部、軽音楽同好会、ボードゲーム同好会、アカペラ部
立正大学淞南高校																								マーチングバンド部
松徳学院高校	●	●		●			●	●	●	●									●			●	●	SDGs、ロックバンド、カトリック研究会、ジャガイモ研究会
松江西高校	●						●							●				●	●	●		●		図書●
出雲北陵高校	●	●	●				●	●	●	●	●	●		●				●	●	●	●	●		園芸
出雲西高校	●	●					●	●					●	●				●						インターアクトクラブ●、図書部●、軽音楽同好会●
石見智翠館高校	●											●	●				●							軽音楽部、インターアクト、アニメイラスト
キリスト教愛真高校																								ボランティア、NGO支援、ハンドベル、人形劇
明誠高校	●							●	●	●				●				●	●					インターアクト●、図書文芸部●、イラスト部●
益田東高校	●						●			●	●			●										神楽部●、eスポーツ部●
盲学校																								音楽部●
松江ろう学校																								
浜田ろう学校																								
松江養護学校							●																	音楽部（総合コース）、軽音楽部（職業コース）
出雲養護学校		●			●		●	●																レクリエーション部（雲南分教室）
石見養護学校																								
浜田養護学校						●																		レクリエーション部●
益田養護学校							●																	音楽部
隠岐養護学校																								
松江清心養護学校																								
江津清和養護学校																								
松江緑が丘養護学校																								

2023 年度

学科・学校紹介誌

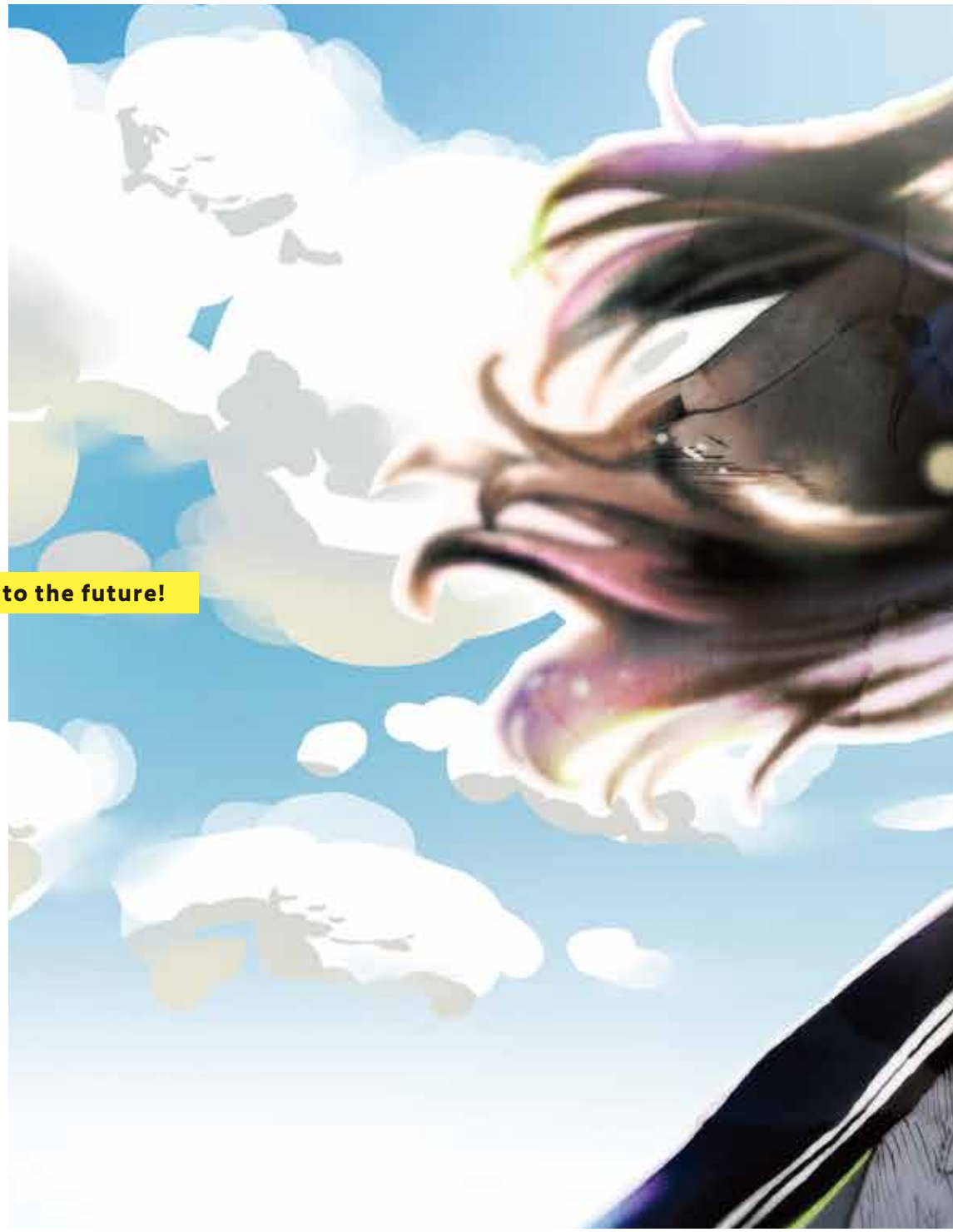
高等学校・特別支援学校

［ 高 等 部 ］

── 拓（ひら）こう君の未来を ──

発　　行　島根県・島根県教育委員会

企画・編集　島根県教育庁学校企画課
〒690-8502 松江市殿町1番地
電話 0852-22-6760



島根県・島根県教育委員会

島根県 学科・学校紹介　検索